# 河内長野市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 報告書

## 令和 5(2023)年 3 月 河内長野市

## 目 次

第1	章 調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の設計	1
3	回収状況	1
4	報告書の見方	1
第 2	? 章 リスク判定	2
1	運動器機能の低下	2
2	転倒リスク	
3	閉じこもり傾向	6
4	低栄養状態	8
5	口腔機能の低下	10
6	認知機能の低下	12
7	うつ傾向	14
8	I A D L の低下	16
9	知的能動性の低下	18
10	)社会的役割の低下	20
11	生活機能全般の低下	22
12	生活機能総合評価の低下者	25
13	· 事業対象者	27
第3	B 章 調査結果	29
1	回答者の属性	29
2	家族や生活状況について	31
3	からだを動かすことについて	49
4	食べることについて	66
5	毎日の生活について	84
6	地域での活動について	111
7	たすけあいについて	126
8	健康について	144
9	認知症にかかる相談窓口の把握について	
10	住み慣れた地域での暮らしについて	172
資料	├編	202
1	調査票	202

## 第1章 調査の概要

#### 1 調査の目的

令和 6(2024)年度から令和 8(2026)年度を計画期間とする第 9 期高齢者保健福祉計画及び介護 保険事業計画を策定するにあたり、既存データでは把握困難な高齢者の実態や意識・意向を調査・分析 し、計画策定の基礎資料とすることを目的としています。

#### 2 調査の設計

#### (1)調査対象

市内在住の要介護認定を受けていない 65 歳以上の方及び要支援 1·2 の方から 4,000 人を無作為 に抽出

#### (2)調査期間

令和 5(2023)年1月6日(金)~令和5(2023)年1月27日(金)

#### (3)調査方法

郵送による配布・回収

## 3 回収状況

図表 1-3-1 回収状況

配付数	回収数	有効回答数	有効回答率
4,000件	3,078 件	3,078 件	77.0%

## 4 報告書の見方

- ○調査結果の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表現しています。
- ○図表中の「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- ○集計は、回答者数(該当質問においては該当者数)を 100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数点第 2 位以下を四捨五入し、小数点第 1 位までを表記します。そのため、単数回答(複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答(複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。

## 第2章 リスク判定

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」は、要介護状態になる前の高齢者について、要介護状態になる リスクの発生状況と、各種リスクに影響を与える日常生活の状況を把握し、地域の抱える課題を特定する ことを目的に実施しています。

今章では、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の調査項目を使用し、各種リスクの判定を行っています。

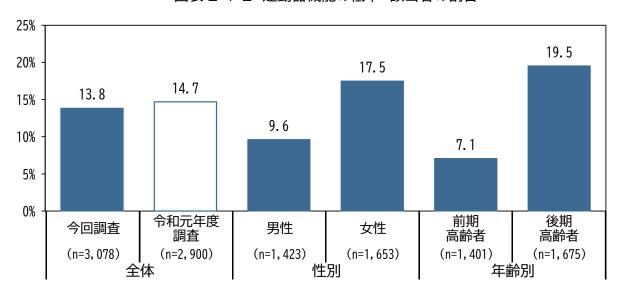
#### 1 運動器機能の低下

下記の5設問について、3問以上該当する選択肢が回答された場合、運動器機能の低下している高齢者として判定しました。

設問番号 該当する選択肢 設問 問 2-1 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか 「3. できない」 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がって 「3.できない」 問 2-2 いますか 問 2-3 15 分位続けて歩いていますか 「3.できない」 「1. 何度もある」 問 2-4 過去1年間に転んだ経験がありますか 「2.1度ある」 「1. とても不安である」 問 2-5 転倒に対する不安は大きいですか 「2. やや不安である」

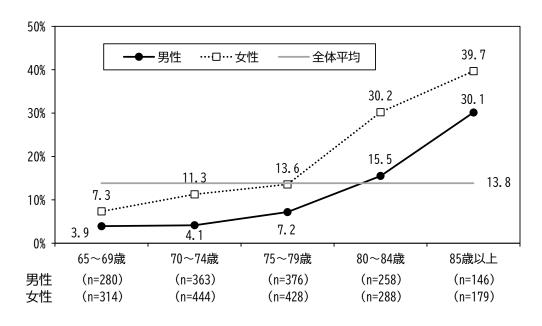
図表 2-1-1 運動器機能の低下を判定するための項目

運動器機能が低下している高齢者の割合は、全体で 13.8%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



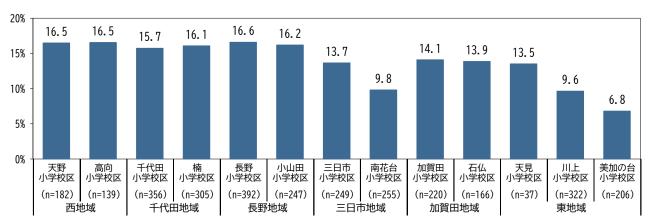
図表 2-1-2 運動器機能の低下 該当者の割合

性別・年齢別でみると、男性・女性いずれも年齢が上がるにつれて割合が増加し、特に 75~79 歳から 80~84 歳にかけて大きく増加しており、男性・85 歳以上が 30.1%、女性・85 歳以上が 39.7%となっています。



図表 2-1-3 運動器機能の低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、長野小学校区が16.6%で最も高くなっています。



図表 2-1-4 運動器機能の低下 該当者の割合 小学校区別

## 2 転倒リスク

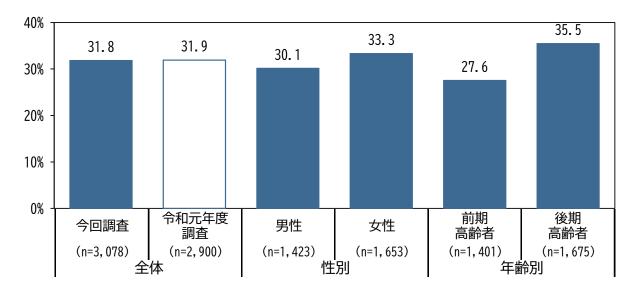
下記の設問について、該当する選択肢が回答された場合、転倒リスクのある高齢者として判定しました。

図表 2-2-1 転倒リスクを判定するための項目

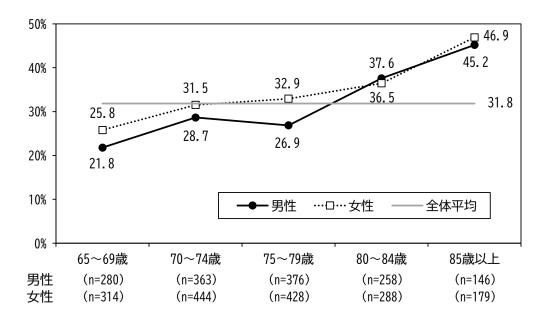
設問番号	設問	該当する選択肢
問 2-4	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」 「2. 1度ある」

転倒リスクのある高齢者の割合は、全体で31.8%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-2-2 転倒リスクのある高齢者 該当者の割合

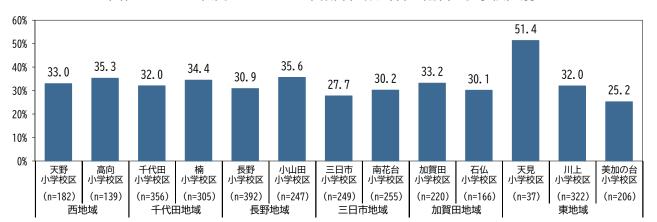


性別・年齢別でみると、男性では 75~79 歳から、女性は 65~69 歳から年齢が上がるにつれて割合が増加しており、男性・女性いずれも 85 歳以上の割合が最も高くなっています。



図表 2-2-3 転倒リスクのある高齢者 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、天見小学校区が51.4%で最も高くなっています。



図表 2-2-4 転倒リスクのある高齢者 該当者の割合 小学校区別

## 3 閉じこもり傾向

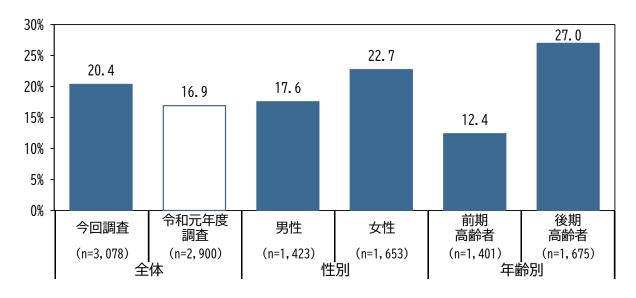
下記の設問について、該当する選択肢が回答された場合、閉じこもり傾向の高齢者として判定しました。

図表 2-3-1 閉じこもり傾向を判定するための項目

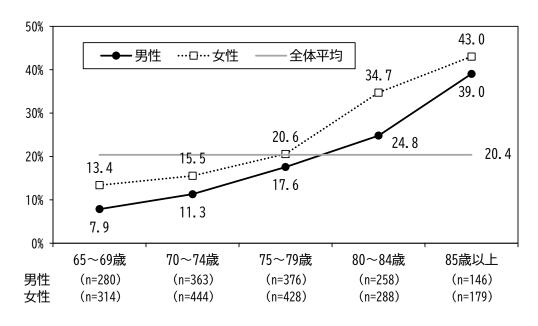
設問番号	設問	該当する選択肢
問 2-6	週に1回以上は外出していますか	「1. ほとんど外出しない」 「2. 週 1 回」

閉じこもり傾向の高齢者の割合は、全体で 20.4%となっており、令和元(2019)年度調査(16.9%)より 3.5 ポイント増加しています。

図表 2-3-2 閉じこもり傾向の高齢者 該当者の割合

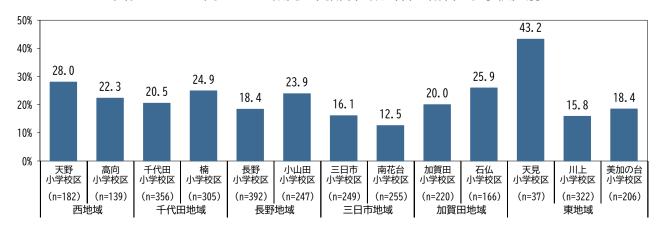


性別・年齢別でみると、男性・女性いずれも年齢が上がるにつれて割合が増加しており、特に男性では80~84歳から85歳以上にかけて、女性では75~79歳から80~84歳にかけて大きく増加しています。



図表 2-3-3 閉じこもり傾向の高齢者 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、天見小学校区が43.2%で最も高くなっています。



図表 2-3-4 閉じこもり傾向の高齢者 該当者の割合 小学校区別

## 4 低栄養状態

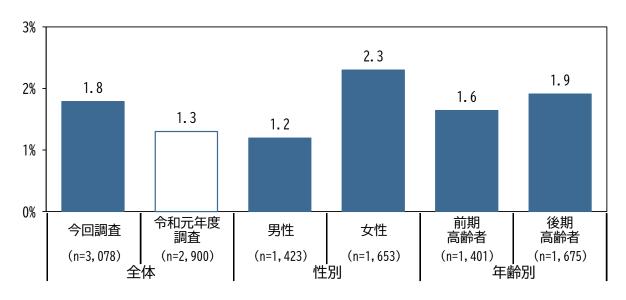
下記の2設問について、2設問ともに該当した場合、低栄養状態の高齢者として判定しました。

図表 2-4-1 低栄養状態を判定するための項目

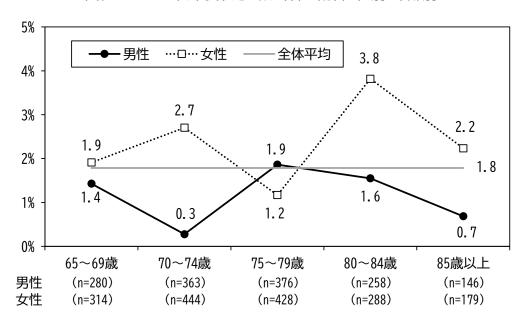
設問番号	設問	該当する選択肢
		身長・体重から算出される BMI
問 3-1	身長·体重	(体重(kg)÷{身長(m)×身長
		(m)})が 18.5 未満
問 3-8	6 か月間で 2~3kg 以上の体重減少がありましたか	「1. はい」

低栄養状態にある高齢者の割合は、全体で1.8%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-4-2 低栄養状態 該当者の割合

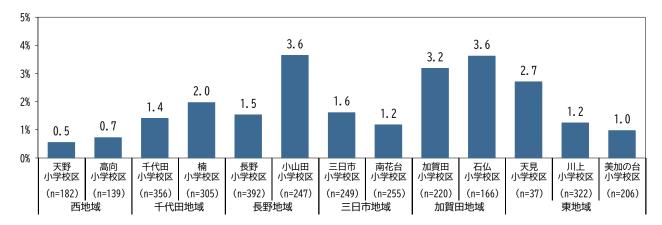


性別・年齢別でみると、男性では  $75\sim79$  歳が 1.9%で最も高く、女性では  $80\sim84$  歳が 3.8%で最も高くなっています。



図表 2-4-3 低栄養状態 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、小山田小学校区、石仏小学校区がいずれも3.6%で最も高くなっています。



図表 2-4-4 低栄養状態 該当者の割合 小学校区別

## 5 口腔機能の低下

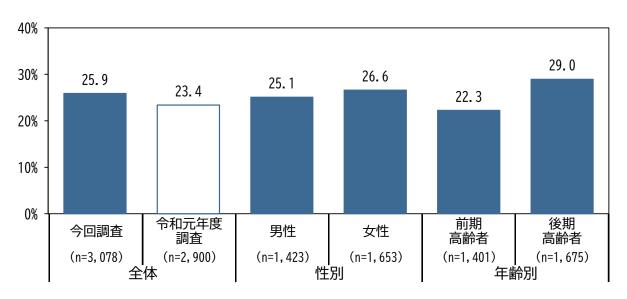
下記の3設問について、2問以上該当する選択肢が回答された場合、口腔機能が低下している高齢者として判定しました。

図表 2-5-1 口腔機能の低下を判定するための項目

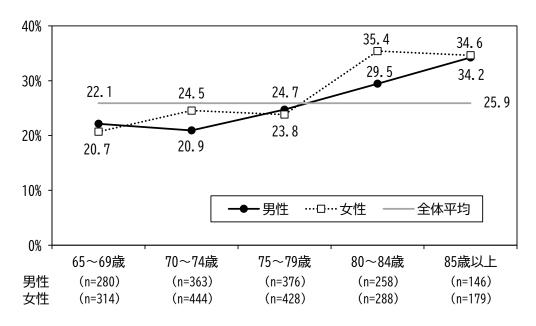
設問番号	設問	該当する選択肢
問 3-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1. はい」
問 3-3	お茶や汁物等でむせることがありますか	「1. はい」
問 3-4	口の渇きが気になりますか	「1. はい」

口腔機能が低下している高齢者の割合は、全体で 25.9%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-5-2 口腔機能の低下 該当者の割合

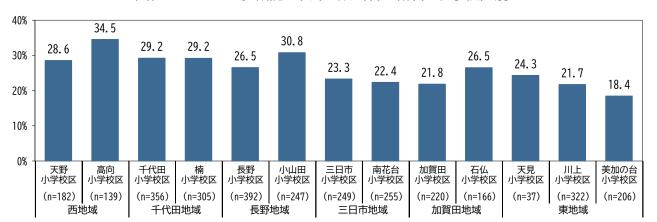


性別・年齢別でみると、男性では 85 歳以上が 34.2%で最も高く、女性では 80~84 歳が 35.4%で 最も高くなっています。



図表 2-5-3 口腔機能の低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、高向小学校区が34.5%で最も高くなっています。



図表 2-5-4 口腔機能の低下 該当者の割合 小学校区別

## 6 認知機能の低下

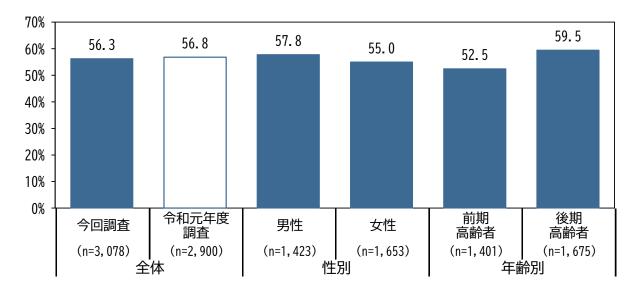
下記の設問について、該当する選択肢が回答された場合、認知機能が低下している高齢者として判定しました。

図表 2-6-1 認知機能の低下を判定するための項目

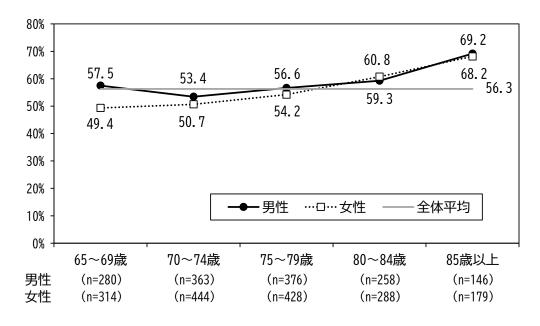
設問番号	設問	該当する選択肢
問 4-1	物忘れが多いと感じますか	「1 はい」
問 4-2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしてい ますか	「2. いいえ」
問 4-3	今日が何月何日かわからない時がありますか	「1. はい」

認知機能が低下している高齢者の割合は、全体で 56.3%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-6-2 認知機能の低下 該当者の割合

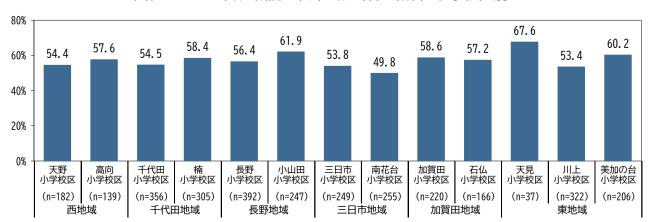


性別・年齢別でみると、男性では 70~74 歳から、女性は 65~69 歳から年齢が上がるにつれて割合が増加しており、男性・女性いずれも 85 歳以上の割合が最も高くなっています。



図表 2-6-3 認知機能の低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、天見小学校区が67.6%で最も高くなっています。



図表 2-6-4 認知機能の低下 該当者の割合 小学校区別

## 7 うつ傾向

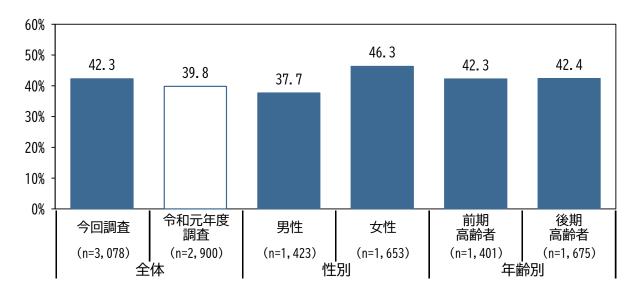
下記の2 設問について、いずれか1 つでも該当する選択肢が回答された場合、うつ傾向の高齢者として判定しました。

図表 2-7-1 うつ傾向を判定するための項目

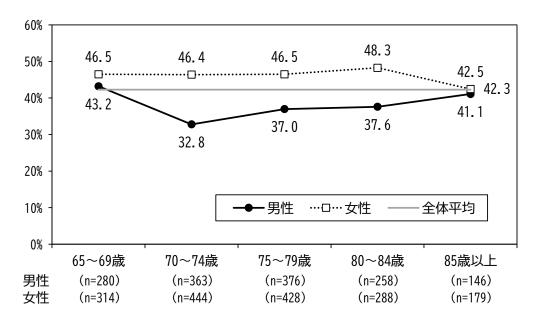
設問番号	設問	該当する選択肢
問 7-3	この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「1. はい」
問 7-4	この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「1. はい」

うつ傾向の高齢者の割合は、全体で 42.3%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-7-2 うつ傾向 該当者の割合

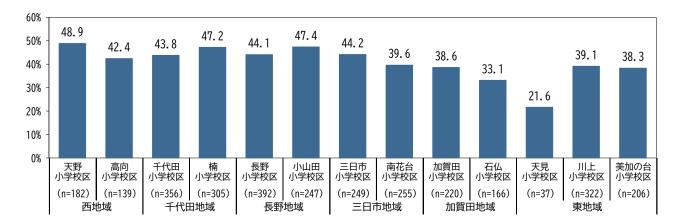


性別・年齢別でみると、全ての年齢で女性の割合が男性より高く、男性では65~69歳が43.2%で最 も高く、女性では80~84歳が48.3%で最も高くなっています。



図表 2-7-3 うつ傾向 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、天野小学校区が48.9%で最も高くなっています。



図表 2-7-4 うつ傾向 該当者の割合 小学校区別

## 8 IADLの低下

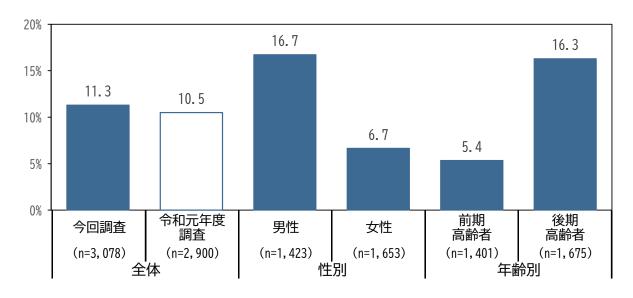
老研式活動能力指標に基づき、下記の5設問について、該当する選択肢を回答した場合を1点として、 5点満点で評価し、4点以下の場合、IADL(手段的自立度)が低下している高齢者として判定しました。

図表 2-8-1 IADLの低下を判定するための項目

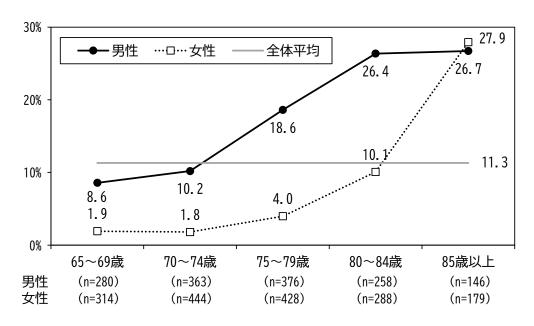
設問番号	設問	該当する選択肢
問 4-4	バスや電車を使って 1 人で外出していますか(自家用	「1. できるし、している」
向 4-4	車でも可)	「2.できるけどしていない」
問 4-5	白人ふ食豆・豆田豆の買物をしていままか	「1. できるし、している」
向 4-5	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「2.できるけどしていない」
PB 1_6	問 4-6 自分で食事の用意をしていますか	「1. できるし、している」
向 4-0		「2. できるけどしていない」
問 4-7	ウハマキャキのナルックトマッナナも	「1. できるし、している」
問 4-7 自分で請求書の支払いをしていますか	日月で調水音の文仏いをしているすが	「2. できるけどしていない」
問 4-8	   白公で頚腔をの中によれたしていますか	「1. できるし、している」
	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「2. できるけどしていない」

IADLが低下している高齢者の割合は、全体で 11.3%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 2-8-2 IADLの低下 該当者の割合

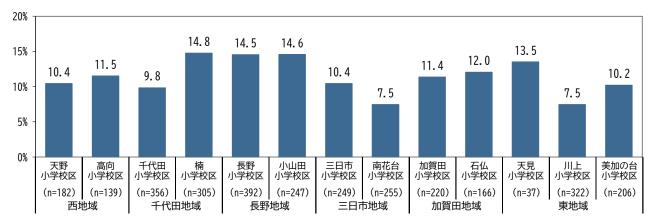


性別・年齢別でみると、男性では 80~84 歳から 85 歳以上にかけて、女性では 70~74 歳から 75~79 歳にかけて大きく増加しており、男性・女性いずれも 85 歳以上の割合が最も高くなっています。



図表 2-8-3 IADLの低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、楠小学校区が14.8%で最も高くなっています。



図表 2-8-4 IADLの低下 該当者の割合 小学校区別

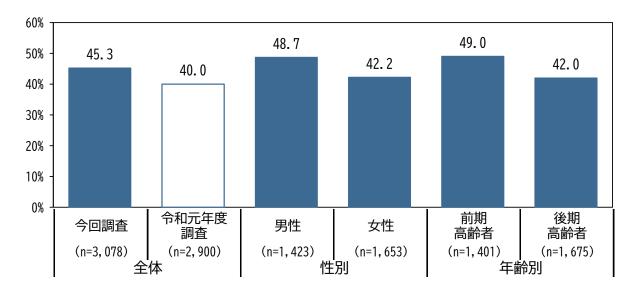
## 9 知的能動性の低下

老研式活動能力指標に基づき、下記の4設問について、該当する選択肢が回答された場合を1点として、4点満点で評価し、3点以下の場合、知的能動性が低下している高齢者として判定しました。

設問番号 該当する選択肢 設問 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書け 問 4-9 「1. はい」 ますか 問 4-10 「1. はい」 新聞を読んでいますか 問 4-11 本や雑誌を読んでいますか 「1. はい」 問 4-12 健康についての記事や番組に関心がありますか 「1. はい」

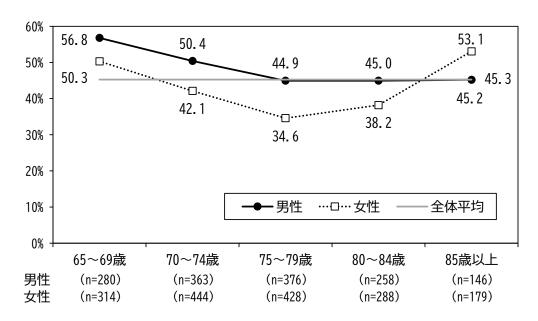
図表 2-9-1 知的能動性の低下を判定するための項目

知的能動性が低下している高齢者の割合は、全体で 45.3%となっており、令和元(2019)年度調査 (40.0%)より 5.3 ポイント増加しています。



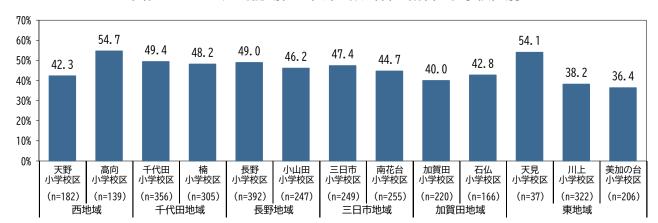
図表 2-9-2 知的能動性の低下 該当者の割合

性別・年齢別でみると、男性では  $65\sim69$  歳が 56.8%で最も高く、女性では 85 歳以上が 53.1%で最も高くなっています。



図表 2-9-3 知的能動性の低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、高向小学校区が54.7%で最も高くなっています。



図表 2-9-4 知的能動性の低下 該当者の割合 小学校区別

## 10 社会的役割の低下

老研式活動能力指標に基づき、下記の4設問について、該当する選択肢が回答された場合を1点として、4点満点で評価し、3点以下の場合、社会的役割が低下している高齢者として判定しました。

 設問番号
 設問
 該当する選択肢

 問 4-13
 友人の家を訪ねていますか
 「1. はい」

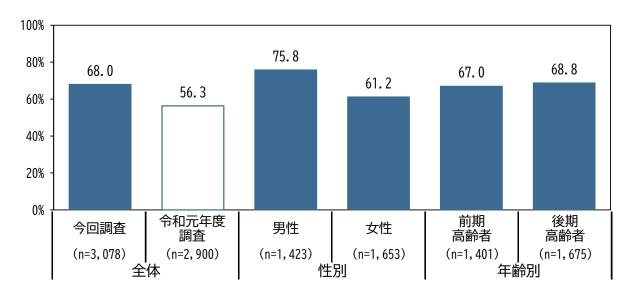
 問 4-14
 家族や友人の相談にのっていますか
 「1. はい」

 問 4-15
 病人を見舞うことができますか
 「1. はい」

 問 4-16
 若い人に自分から話しかけることがありますか
 「1. はい」

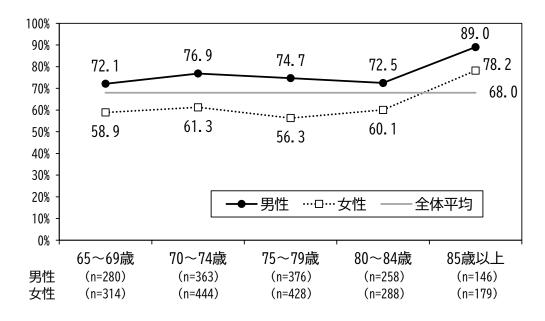
図表 2-10-1 社会的役割の低下を判定するための項目

社会的役割が低下している高齢者の割合は、全体で 68.0%となっており、令和元(2019)年度調査 (56.3%)より 11.7 ポイント増加しています。



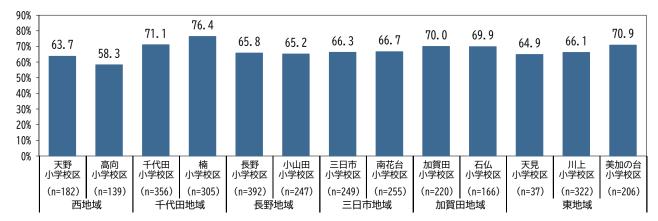
図表 2-10-2 社会的役割の低下 該当者の割合

性別・年齢別でみると、全ての年齢で男性の割合が女性より高く、男性・女性いずれも 85 歳以上の割合が最も高くなっています。



図表 2-10-3 社会的役割の低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、楠小学校区が76.4%で最も高くなっています。



図表 2-10-4 社会的役割の低下 該当者の割合 小学校区別

## 11 生活機能全般の低下

下記の20設問について、各設問に該当する選択肢を回答した場合を1点として、20点満点で評価し、10点以上の場合、生活機能全般が低下している高齢者として判定しました。

図表 2-11-1 生活機能全般の低下を判定するための項目

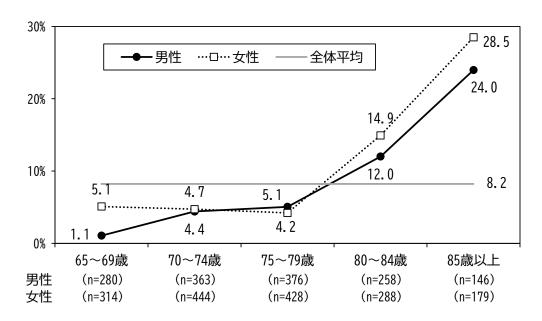
設問番号	設問	該当する選択肢
問 2-1	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	「3. できない」
問 2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がって いますか	「3. できない」
問 2-3	15 分位続けて歩いていますか	「3. できない」
問 2-4	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」 「2. 1 度ある」
問 2-5	転倒に対する不安は大きいですか	「1. とても不安である」 「2. やや不安である」
問 2-6	週に 1 回以上は外出していますか	「1. ほとんど外出しない」 「2. 週 1 回」
問 2-7	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	「1. とても減っている」 「2. 減っている」
問 3-1	身長·体重	身長・体重から算出される BMI (体重(kg)÷{身長(m)×身長 (m)})が 18.5 未満
問 3-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1. はい」
問 3-3	お茶や汁物等でむせることがありますか	「1. はい」
問 3-4	口の渇きが気になりますか	「1. はい」
問 3-8	6 か月間で 2~3kg 以上の体重減少がありましたか	「1. はい」
問 4-1	物忘れが多いと感じますか	「1. はい」
問 4-2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしてい ますか	「2. いいえ」
問 4-3	今日が何月何日かわからない時がありますか	「1. はい」
問 4-4	バスや電車を使って 1 人で外出していますか(自家用車でも可)	「3. できない」
問 4-5	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「3. できない」
問 4-8	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「3. できない」
問 4-13	友人の家を訪ねていますか	「2.いいえ」
問 4-14	家族や友人の相談にのっていますか	「2. いいえ」

生活機能全般が低下している高齢者の割合は、全体で 8.2%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

15% 11.8 9.0 10% 8.2 7.4 7.3 4.0 5% 0% 令和元年度 前期 後期 今回調査 男性 女性 高齢者 高齢者 調査 (n=3,078)(n=2,900)(n=1,423)(n=1,653) (n=1, 401)(n=1,675)性別 年齡別

図表 2-11-2 生活機能全般の低下 該当者の割合

性別・年齢別でみると、男性・女性いずれも 80~84 歳から 85 歳以上にかけて大きく増加しており、 85 歳以上の割合が最も高くなっています。



図表 2-11-3 生活機能全般の低下 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、天見小学校区が13.5%で最も高くなっています。

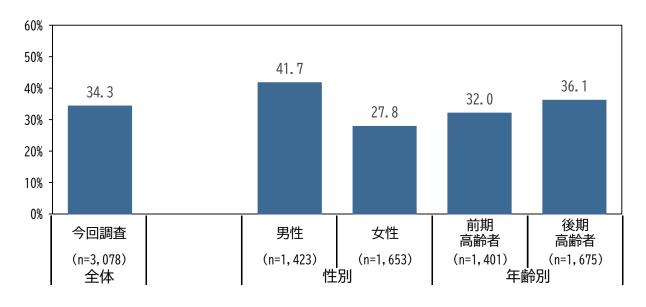
16% 13.5 14% 12.1 12.1 12% 10.2 9.3 8.9 10% 8.6 8.4 7.3 8% 5.8 5.9 5.1 6% 2.9 4% 2% 0% 長野 小山田 小学校区 小学校区 天野 小学校区 高向 小学校区 千代田 小学校区 楠 小学校区 三日市 小学校区 南花台 小学校区 加賀田 小学校区 石仏 小学校区 天見 小学校区 川上 小学校区 美加の台 小学校区 (n=182) (n=139) (n=356) (n=305) (n=392) (n=247) (n=249) (n=255) (n=220) (n=166) (n=322) (n=206) (n=37) 千代田地域 長野地域 加賀田地域 東地域 西地域 三日市地域

図表 2-11-4 生活機能全般の低下 該当者の割合 小学校区別

## 12 生活機能総合評価の低下者

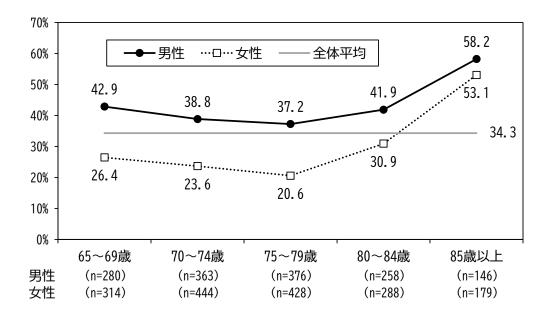
IADL(手段的自立度)に知的能動性、社会的役割を加えた老研式活動能力指標 13 項目で、13 点満点で評価し、11 点以上を「高い」、9・10 点を「やや高い」、8 点以下を「低い」とし、10 点以下を「低下者」として判定しました。

生活機能総合評価で低下者と判定された高齢者の割合は、全体で34.3%となっています。



図表 2-12-1 生活機能総合評価の低下者 該当者の割合

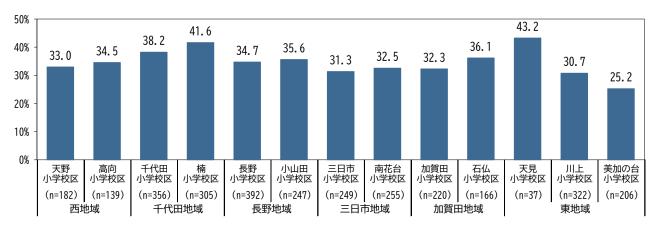
性別・年齢別でみると、全ての年齢で男性の割合が女性より高く、男性・女性いずれも 85 歳以上の割合が最も高くなっています。



図表 2-12-2 生活機能総合評価の低下者 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、天見小学校区が43.2%で最も高くなっています。

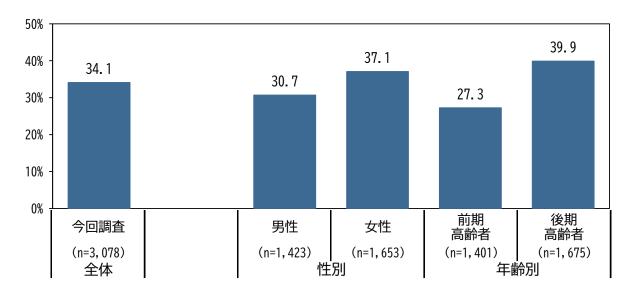
図表 2-12-3 生活機能総合評価の低下者 該当者の割合 小学校区別



#### 13 事業対象者

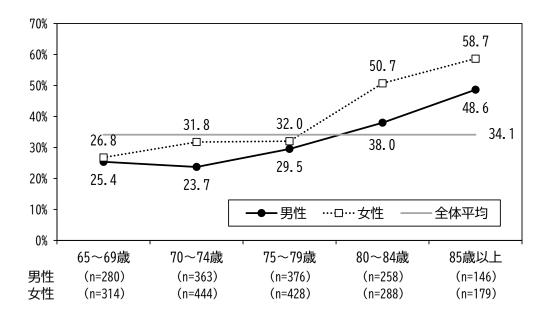
運動器機能の低下、低栄養状態、口腔機能の低下、生活機能全般の低下のいずれかに該当している 場合、事業対象者として判定しました。

事業対象者と判定された高齢者の割合は、全体で34.1%となっています。



図表 2-13-1 事業対象者 該当者の割合

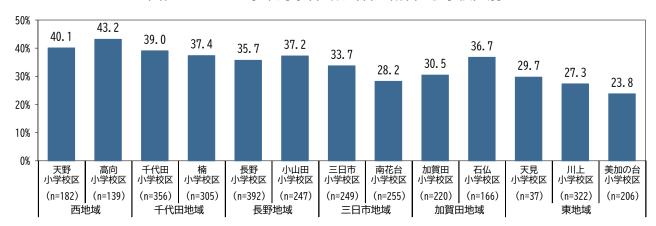
性別・年齢別でみると、全ての年齢層で女性の割合が男性より高く、男性・85 歳以上が 48.6%、女性・85 歳以上が 58.7%となっています。



図表 2-13-2 事業対象者 該当者の割合 性別・年齢別

小学校区別でみると、高向小学校区が43.2%で最も高くなっています。

図表 2-13-3 事業対象者 該当者の割合 小学校区別



## 第3章 調査結果

#### 1 回答者の属性

#### (1)性別

性別については、「男性」が46.2%、「女性」が53.7%となっています。

図表 3-1-1 性別

0% 20% 40% 60% 80% 100%

全体
(n=3, 078)

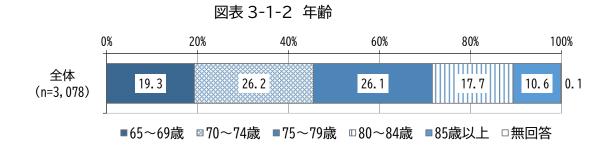
■男性

□ 女性

□無回答

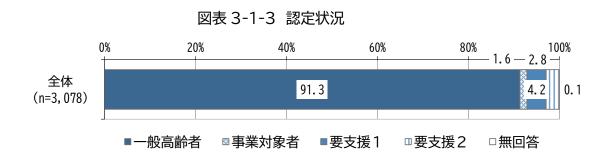
#### (2)年齢

年齢については、「70~74歳」が26.2%で最も高く、次いで「75~79歳」が26.1%、「65~69歳」が19.3%と続いています。



### (3)認定状況

認定状況については、「一般高齢者」が 91.3%で最も高く、次いで「要支援1」が 4.2%、「要支援2」が 2.8%と続いています。



#### (4)居住地域

居住地域については、「長野小学校区」が 12.7%で最も高く、次いで「千代田小学校区」が 11.6%、「川上小学校区」が 10.5%と続いています。

図表 3-1-4 居住地域

全体(n=3,078)



### (5)調査票の記入者

調査票の記入者については、「あて名のご本人が記入」が 90.8%で最も高く、次いで「ご家族が記入」 が 5.3%、「その他」が 0.3%となっています。

図表 3-1-5 調査票の記入者 100% • 0. 3 ⊣ 0% 20% 40% 60% 80% 全体 5.3 90.8 3.6 (n=3,078)■あて名のご本人が記入 □ご家族が記入 ■その他 □無回答

30

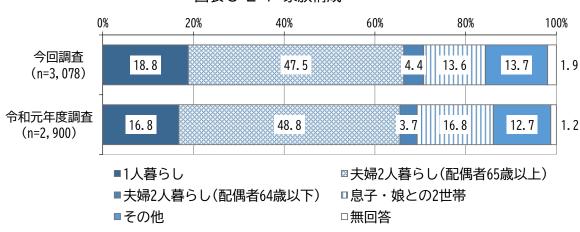
## 2 家族や生活状況について

#### (1)家族構成

#### 問 1-1 家族構成をお教えください(〇はひとつ)

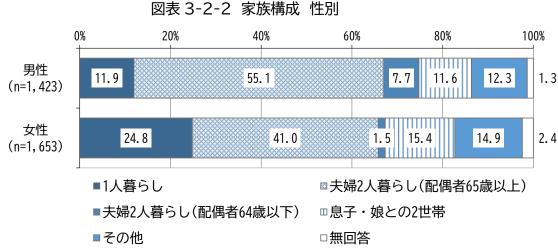
家族構成については、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 47.5%で最も高く、次いで「1 人暮ら し」が18.8%、「その他」が13.7%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「息子・娘との 2 世帯」(13.6%)では、令和元(2019)年度調 査(16.8%)より3.2 ポイント減少しています。

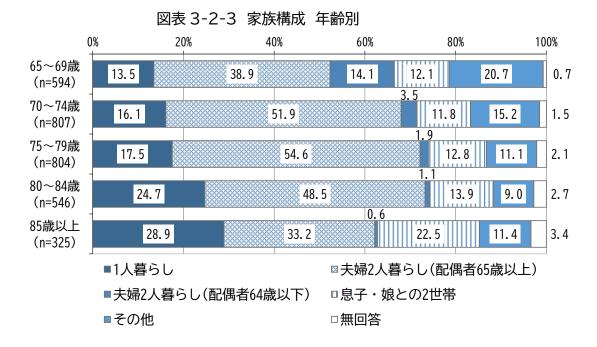


図表 3-2-1 家族構成

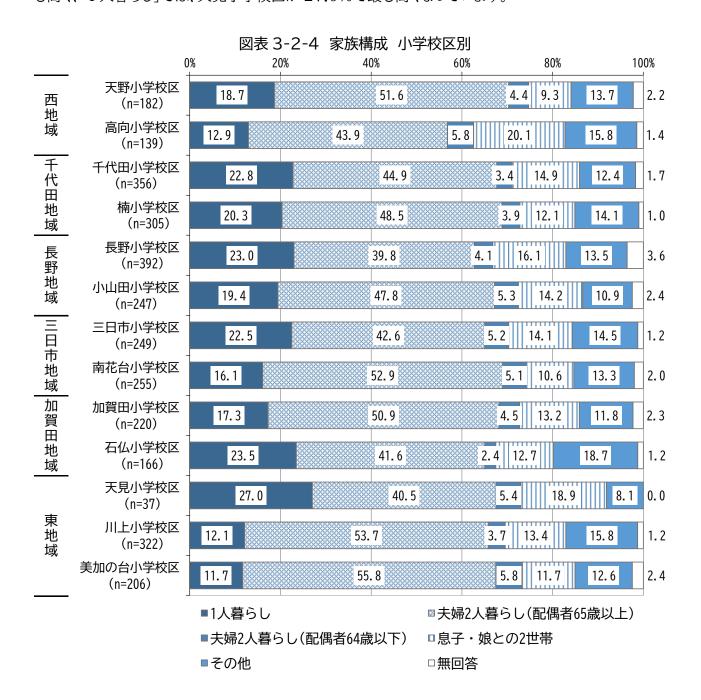
性別でみると、「1 人暮らし」では、女性が 24.8%で、男性(11.9%)より 12.9 ポイント高くなっていま す。



年齢別でみると、「1人暮らし」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が28.9%で最も高くなっています。



小学校区別でみると、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」では、美加の台小学校区が 55.8%で最 も高く、「1 人暮らし」では、天見小学校区が 27.0%で最も高くなっています。

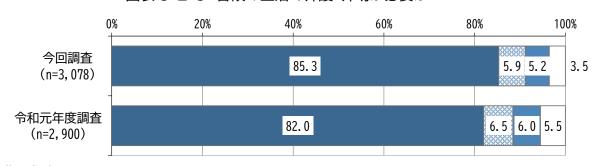


## (2)普段の生活で介護・介助が必要か

#### 問 1-2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(〇はひとつ)

普段の生活で介護・介助が必要かについては、「介護・介助は必要ない」が 85.3%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 5.2%となっています。

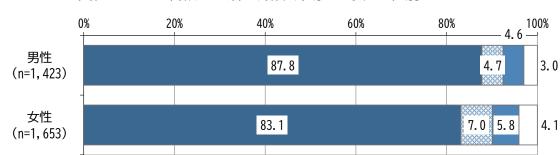
令和元(2019)年度調査と比較すると、「介護・介助は必要ない」(85.3%)では、令和元(2019)年度 調査(82.0%)より3.3 ポイント増加しています。



図表 3-2-5 普段の生活で介護・介助が必要か

- ■介護・介助は必要ない
- ◎何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ■現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- □無回答

性別でみると、『介護・介助が必要』(「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の合計)では、女性が12.8%で、男性(9.3%)より3.5 ポイント高くなっています。



図表 3-2-6 普段の生活で介護・介助が必要か 性別

- ■介護・介助は必要ない
- 図何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ■現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- □無回答

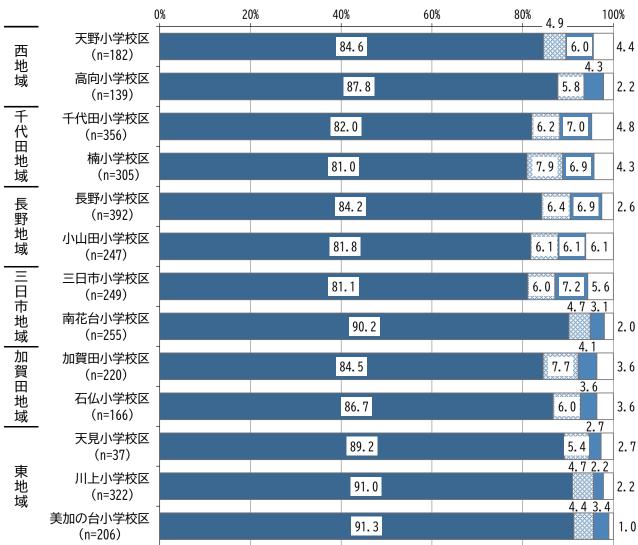
年齢別でみると、『介護・介助が必要』では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が38.7%で最も高くなっています。

3.2 1.2 100% 20% 40% 60% 80% 65~69歳 93.1 2.5 (n=594) 2.5 2.4 70~74歳 91.9 3.2 (n=807)75~79歳 87.6 5.1 3.9 (n=804)80~84歳 80.8 8.4 7.0 3.8 (n=546)85歳以上 56.3 17.5 21.2 4.9 (n=325)

図表 3-2-7 普段の生活で介護・介助が必要か 年齢別

- ■介護・介助は必要ない
- ◎何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ■現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- □無回答

小学校区別でみると、「介護・介助は必要ない」では、美加の台小学校区が 91.3%で最も高く、『介護・介助が必要』では、楠小学校区が 14.8%で最も高くなっています。



図表 3-2-8 普段の生活で介護・介助が必要か 小学校区別

- ■介護・介助は必要ない
- ◎何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ■現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- □無回答

## (3)介護・介助が必要になった主な原因

問 1-2 で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」を回答された方のみ

問 1-2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(○はいくつでも)

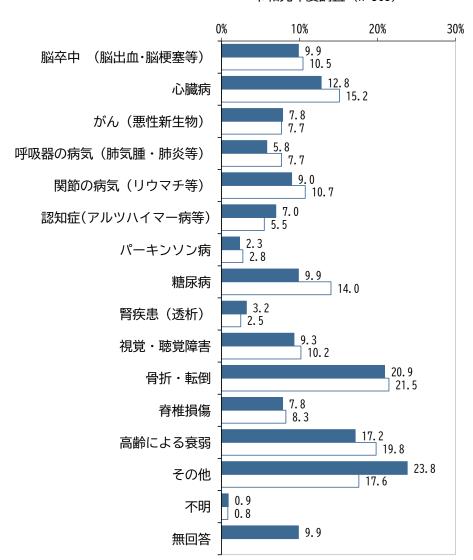
介護・介助が必要になった主な原因については、「その他」が 23.8%で最も高く、次いで「骨折・転倒」 が 20.9%、「高齢による衰弱」が 17.2%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「糖尿病」(9.9%)が最も減少し、令和元(2019)年度調査(14.0%)より 4.1 ポイント減少しています。

図表 3-2-9 介護・介助が必要になった主な原因

■今回調査(n=344)

□令和元年度調査(n=363)



(補足)その他の自由記述:高血圧、難病等

性別でみると、男性・女性いずれも「その他」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、70~74歳では「骨折・転倒」が、85歳以上では「高齢による衰弱」が、それ以外の年齢層では「その他」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「骨折・転倒」では、天野小学校区が35.0%で最も高くなっています。

図表 3-2-10 介護・介助が必要になった主な原因 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

										単位	:実数()		比 (%)
			合計	梗塞等) しいま はいまま はいまま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま	心臓病	がん(悪性新生物)	腫・肺炎等)呼吸器の病気(肺気	等) 関節の病気(リウマチ	マー病等)認知症(アルツハイ	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障害
		全体	344	9.9	12.8	7.8	5.8	9.0	7.0	2.3	9.9	3. 2	9.3
	性 別	男性	132	13.6	18.9	6.8	9.1	6.8	4.5	2.3	9.1	3.8	8.3
	別	女性	212	7.5	9.0	8.5	3.8	10.4	8.5	2.4	10.4	2.8	9.9
		65~69歳	26	0.0	11.5	11.5	3.8	19.2	7.7	11.5	0.0	7.7	3.8
	<b>年</b>	70~74歳	39	17.9	10.3	12.8	2.6	5.1	10.3	7.7	20.5	7.7	12.8
	年 齢 別	75~79歳	69	5.8	14. 5	8.7	10.1	8.7	8. 7	1.4	8.7	2.9	10.1
	הנע	80~84歳	84	11.9	13.1	4. 8	8.3	9.5	3.6	1.2	15.5	0.0	10.7
		85歳以上	126	10.3	12.7	7. 1	3. 2	7.9	7.1	0.0	5.6	3.2	7.9
	地西域	天野小学校区	20	10.0	20.0	5.0	5.0	10.0	20.0	0.0	0.0	5.0	5.0
	域口	高向小学校区	14	7. 1	7.1	7. 1	7. 1	14.3	0.0	14.3	7.1	7. 1	7.1
	地代域田	千代田小学校区	47	19.1	8.5	8.5	10.6	4.3	4.3	0.0	14.9	8.5	12.8
	域田	楠小学校区	45	6. 7	13.3	11. 1	6. 7	8.9	4. 4	4.4	8.9	2.2	6.7
	地長	長野小学校区	52	13.5	13.5	9.6	7. 7	13.5	7.7	1.9	9.6	0.0	11.5
小学	域野	小山田小学校区	30	6. 7	13.3	13. 3	3. 3	0.0	6.7	3.3	6.7	0.0	20.0
小学校区別	地田域市	三日市小学校区	33	12. 1	6.1	3. 0	6. 1	9.1	6.1	0.0	6.1	3.0	6.1
別	域吊	南花台小学校区	20	10.0	25.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	25.0	5.0	10.0
	地賀城田	加賀田小学校区	26	7. 7	15.4	7. 7	3.8	15.4	11.5	3.8	7.7	7.7	3.8
	域田	石仏小学校区	16	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0	6.3	0.0	0.0
		天見小学校区	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	地東域東	川上小学校区	22	9.1	13.6	4. 5	4.5	18.2	0.0	4.5	18.2	0.0	4.5
		美加の台小学校区	16	0.0	18.8	0.0	0.0	6.3	18.8	0.0	6.3	0.0	18.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

			白計	骨折·転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体			344	20.9	7.8	17. 2	23.8	0.9	9.9
	性別	男性	132	15.9	8.3	18.9	21.2	1.5	7.6
	別	女性	212	24. 1	7. 5	16.0	25.5	0.5	11.3
		65~69歳	26	15.4	3.8	3.8	30.8	0.0	7.7
	午	70~74歳	39	25.6	5. 1	12.8	23. 1	0.0	0.0
	年 齢 別	75~79歳	69	13.0	2.9	5.8	21.7	2.9	10.1
	ניני	80~84歳	84	17.9	9.5	14. 3	25.0	0.0	10.7
	85歳以上		126	27.0	11. 1	29. 4	23.0	0.8	12.7
	地西域	天野小学校区	20	35.0	10.0	15. 0	10.0	5.0	5.0
		高向小学校区	14	7. 1	0.0	21.4	14.3	0.0	14.3
	地代 域田	千代田小学校区	47	23.4	8. 5	12.8	14.9	0.0	14.9
		楠小学校区	45	20.0	11. 1	15.6	26.7	2.2	8.9
	地長	長野小学校区	52	17.3	11.5	21. 2	25.0	0.0	5.8
小学	域野	小山田小学校区	30	23.3	3.3	20.0	13.3	0.0	6.7
小学校区別	地三	三日市小学校区	33	15.2	3.0	21. 2	30.3	0.0	9.1
別	地田域市	南花台小学校区	20	30.0	5. 0	10.0	30.0	5.0	5.0
	地賀田	加賀田小学校区	26	23. 1	11.5	7. 7	30.8	0.0	15.4
	域田	石仏小学校区	16	25. 0	6.3	37.5	25. 0	0.0	12.5
		天見小学校区	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	22	22.7	9.1	9.1	36.4	0.0	9.1
		美加の台小学校区	16	6.3	6.3	18.8	31.3	0.0	18.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

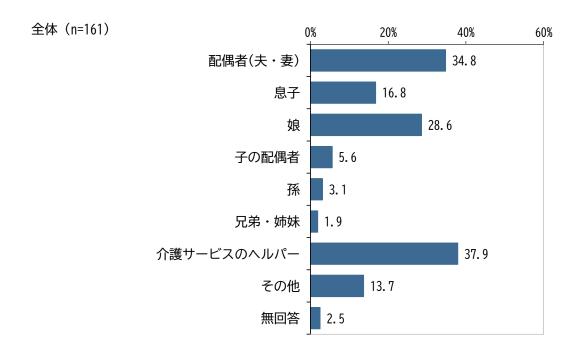
## (4)誰から介護・介助を受けているか

# 問 1-2 で「現在、何らかの介護を受けている」を回答された方のみ

## 問 1-2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか(〇はいくつでも)

誰から介護・介助を受けているかについては、「介護サービスのヘルパー」が 37.9%で最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が 34.8%、「娘」が 28.6%と続いています。

図表 3-2-11 誰から介護・介助を受けているか



性別でみると、男性では「配偶者(夫・妻)」が 52.3%で最も高く、女性では「介護サービスのヘルパー」 が 38.5%で最も高くなっています。

年齢別でみると、65~69歳では「その他」が、85歳以上では「娘」が、それ以外の年齢層では「配偶者 (夫・妻)」の割合が最も高くなっています。

認定状況別でみると、一般高齢者では「配偶者(夫・妻)」が46.9%で最も高く、事業対象者・要支援認定者では「介護サービスのヘルパー」が49.5%で最も高くなっています。

図表 3-2-12 誰から介護・介助を受けているか 属性別

単位:実数(人)、構成比(%)

		合計	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	パー介護サービスのヘル	その他	無回答
	全体		34. 8	16.8	28.6	5.6	3.1	1.9	37.9	13.7	2.5
性別	男性	65	52. 3	15.4	18. 5	7.7	1.5	3.1	36.9	12.3	0.0
別	女性	96	22. 9	17.7	35.4	4. 2	4.2	1.0	38.5	14. 6	4.2
	65~69歳	7	28. 6	0.0	14. 3	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0
午	70~74歳	19	47. 4	21.1	10.5	0.0	0.0	5.3	36.8	15.8	0.0
年 齢 別	75~79歳	28	42.9	10.7	14. 3	3.6	0.0	3.6	39.3	14.3	3.6
נים	80~84歳	38	42. 1	18.4	28. 9	7.9	2.6	2.6	39.5	5.3	0.0
	85歳以上	69	24. 6	18.8	40.6	7.2	5.8	0.0	39.1	14.5	4.3
状認 況定	一般高齢者	64	46.9	20.3	29. 7	6.3	1.6	1.6	20.3	17.2	1.6
別定	事業対象者・要支 援認定者	97	26.8	14.4	27.8	5.2	4.1	2.1	49.5	11.3	3.1

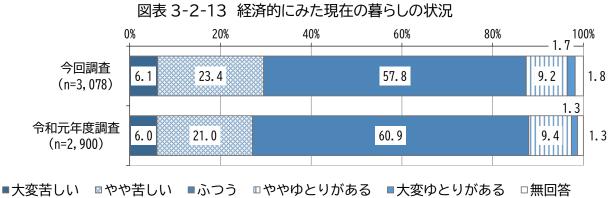
※網掛け■は最も割合が高いもの

## (3)経済的にみた現在の暮らしの状況

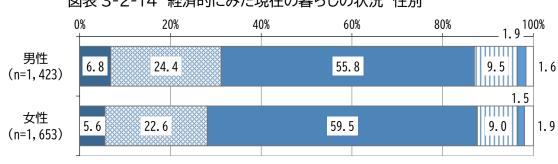
#### 問 1-3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(○はひとつ)

経済的にみた現在の暮らしの状況については、「ふつう」が 57.8%で最も高く、次いで「やや苦しい」が 23.4%、「ややゆとりがある」が 9.2%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられませ ん。



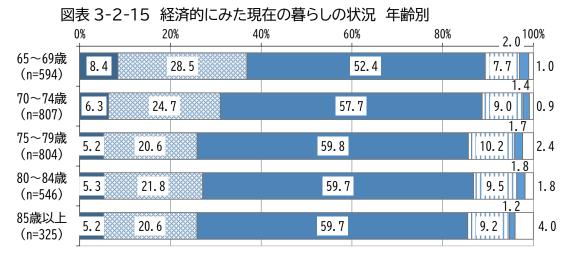
性別でみると、『苦しい』(「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計)では、男性が 31.2%で、女性(28.2%) より3.0 ポイント高くなっています。



図表 3-2-14 経済的にみた現在の暮らしの状況 性別

■大変苦しい ◎やや苦しい ■ふつう □ややゆとりがある ■大変ゆとりがある □無回答

年齢別でみると、『苦しい』では、65~69歳が36.9%で最も高く、『ゆとりがある』(「ややゆとりがある」 と「大変ゆとりがある」の合計)では、75~79歳が11.9%で最も高くなっています。



■大変苦しい ◎やや苦しい ■ふつう ◎ややゆとりがある ■大変ゆとりがある □無回答

小学校区別でみると、『苦しい』では、天見小学校区が45.9%で最も高くなっています。

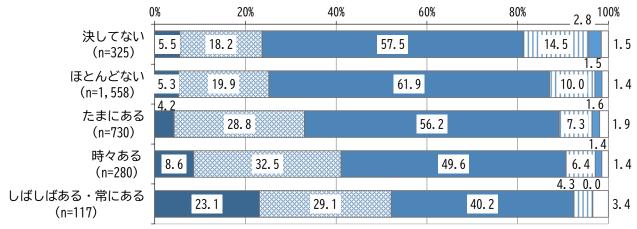
\_ 1. 6 \_ ' 0% 20% 40% 60% 80% 天野小学校区 5.5 20.9 59.9 9.9 西 (n=182)地 0.0 高向小学校区 域 10.1 27.3 55.4 7.2 0.0 (n=139)千代 千代田小学校区 26.7 9.6 52.8 8.1 1.1 (n=356)田 3.0 楠小学校区 地 8.5 2.0 25.6 55.1 5.9 域 (n=305)長野小学校区 長 7.7 24.0 57.4 6.9 2.0 野 (n=392)0.8 玴 小山田小学校区 6.5 27.1 57.1 2.4 域 6.1 (n=247)4.4 2.0 三日 三日市小学校区 54.6 24.5 10.8 3.6 (n=249)市 南花台小学校区 地 25.9 55.7 11.8 1.6 (n=255)域 加 加賀田小学校区 5.0 23.6 57.3 10.0 2.3 賀 (n=220)田 3.6 0.6 石仏小学校区 地 18.7 65.1 10.2 1.8 域 (n=166)0.0 天見小学校区 10.8 35.1 45.9 5.4 2.7 (n=37)3.4 東 川上小学校区 地 64.6 14.3 15. 2 1.6 (n=322)域 3.4 2.9 美加の台小学校区 64.6 10.7 18.4 0.0 (n=206)

図表 3-2-16 経済的にみた現在の暮らしの状況 小学校区別

■大変苦しい ◎やや苦しい ■ふつう ◎ややゆとりがある ◎大変ゆとりがある □無回答

どの程度孤独であると感じることがあるか別(後述)でみると、『苦しい』では、孤独であると感じる度合いが強くなるにつれて割合が増加しており、孤独を感じることが「しばしばある・常にある」人が 52.2%で最も高くなっています。

図表 3-2-17 経済的にみた現在の暮らしの状況 どの程度孤独であると感じることがあるか別



■大変苦しい ◎やや苦しい ■ふつう ◎ややゆとりがある ■大変ゆとりがある □無回答

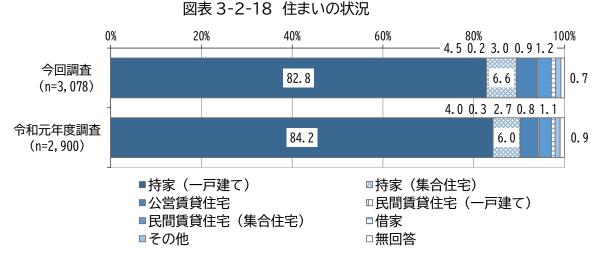
## (4)住まいの状況

88.6%となっています。

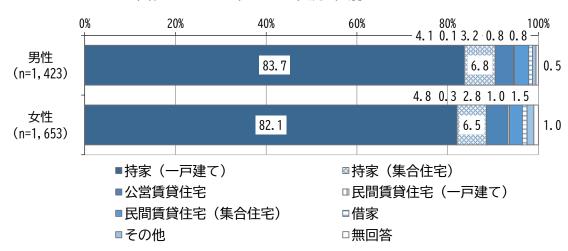
#### 問 1-4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(〇はひとつ)

住まいの状況については、「持家(一戸建て)」が82.8%で最も高く、次いで「持家(集合住宅)」が6.6%、「公営賃貸住宅」が4.5%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

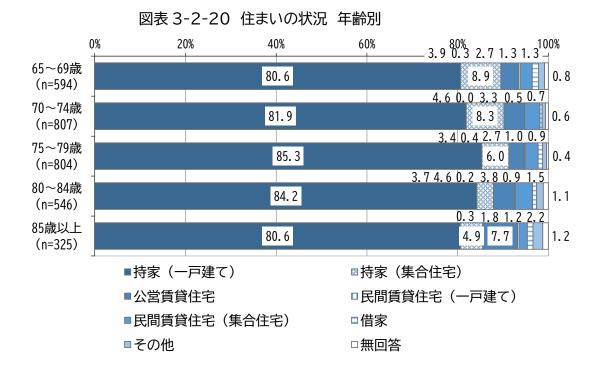


性別でみると、『持家』(「持家(一戸建て)」と「持家(集合住宅)」の合計)では、男性が 90.5%、女性が

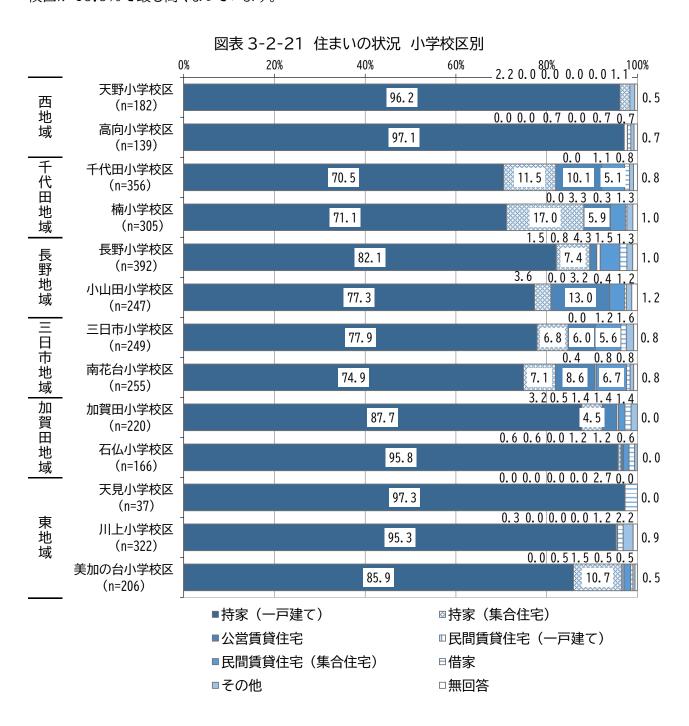


図表 3-2-19 住まいの状況 性別

年齢別でみると、『持家』では、75~79 歳が 91.3%で最も高く、『賃貸等』(「公営賃貸住宅」と「民間賃貸住宅(一戸建て)」、「民間賃貸住宅(集合住宅)」、「借家」の合計)では、85 歳以上が 11.0%で最も高くなっています。



小学校区別でみると、『持家』では、天野小学校区が 98.4%で最も高く、『賃貸等』では、小山田小学校区が 16.6%で最も高くなっています。



# 3 からだを動かすことについて

# (1)階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか

#### 問 2-1 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか(Oはひとつ)

階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているかについては、「できるし、している」が62.2%で最も高く、 次いで「できるけどしていない」が20.5%、「できない」が16.2%となっています。

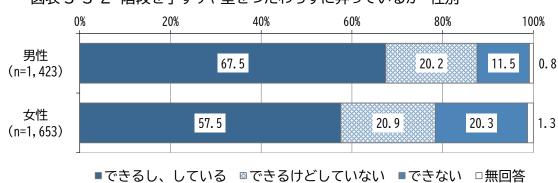
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

100% 0% 20% 40% 60% 80% 今回調査 62.2 20.5 16.2 1.1 (n=3,078)令和元年度調査 2.0 60.3 20.3 17.3 (n=2,900)

図表 3-3-1 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか

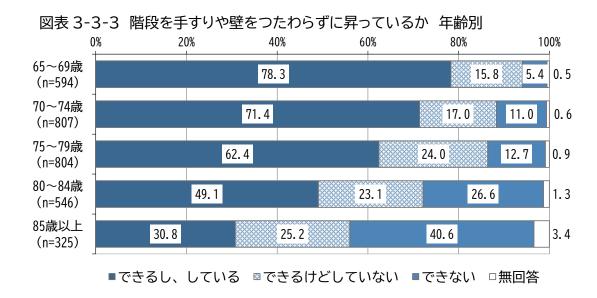
■できるし、している ◎できるけどしていない ■できない □無回答

性別でみると、「できない」では、女性が20.3%で、男性(11.5%)より8.8 ポイント高くなっています。



図表 3-3-2 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか 性別

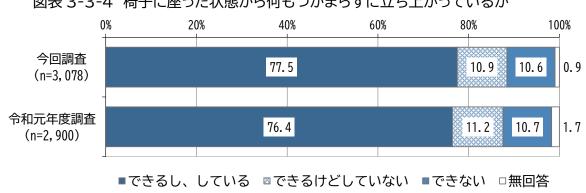
年齢別でみると、「できない」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 40.6% で最も高くなっています。



#### (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

#### 問2-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(〇はひとつ)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が 77.5%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が10.6%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



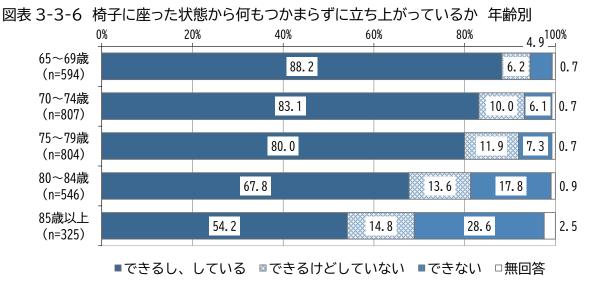
図表 3-3-4 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

性別でみると、「できない」では、女性が13.5%で、男性(7.3%)より6.2 ポイント高くなっています。

20% 40% 60% 100% 男性 80.2 11.7 7.3 0.8 (n=1, 423)女性 75.2 10.3 13.5 1.0 (n=1,653)■できるし、している ◎できるけどしていない ■できない □無回答

図表 3-3-5 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか 性別

年齢別でみると、「できない」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 28.6% で最も高くなっています。

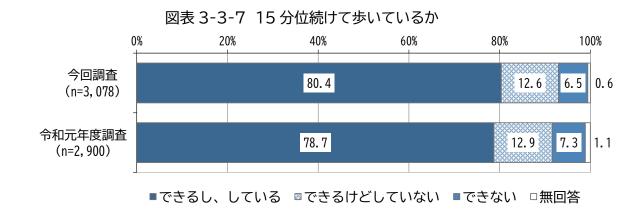


## (3)15 分位続けて歩いているか

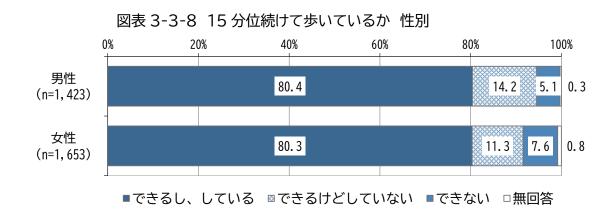
#### 問 2-3 15 分位続けて歩いていますか(〇はひとつ)

15 分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が 80.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 12.6%、「できない」が 6.5%となっています。

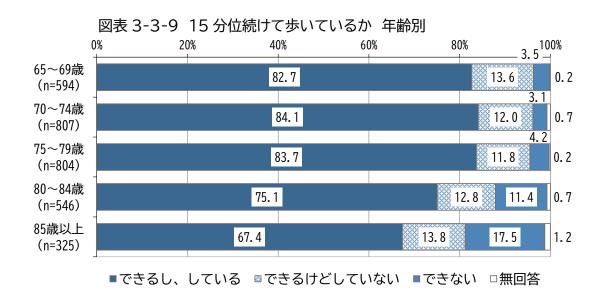
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「できない」では、男性が 5.1%、女性が 7.6%となっています。



年齢別でみると、「できない」では、70 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 17.5%で最も高くなっています。

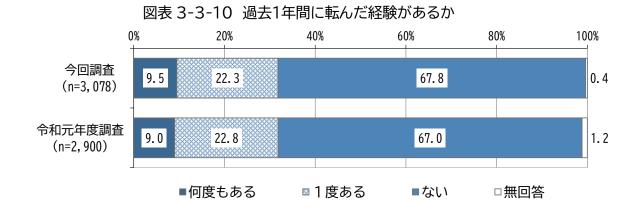


## (4)過去1年間に転んだ経験があるか

#### 問 2-4 過去 1 年間に転んだ経験がありますか(〇はひとつ)

過去1年間に転んだ経験があるかについては、「ない」が 67.8%で最も高く、次いで「1度ある」が 22.3%、「何度もある」が 9.5%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

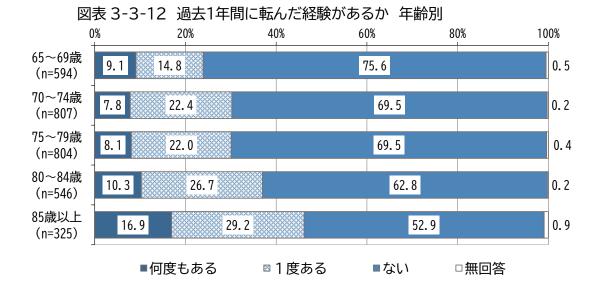


性別でみると、『ある』(「何度もある」と「1 度ある」の合計)では、女性が 33.3%で、男性(30.1%)より 3.2 ポイント高くなっています。

80% 100% 0% 20% 40% 60% 男性 9.2 20.9 69.6 0.3 (n=1, 423)女性 9.8 23.5 66.2 0.5 (n=1,653)■何度もある 図1度ある ■ない □無回答

図表 3-3-11 過去1年間に転んだ経験があるか 性別

年齢別でみると、『ある』では、75 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 46.1%で最も高くなっています。

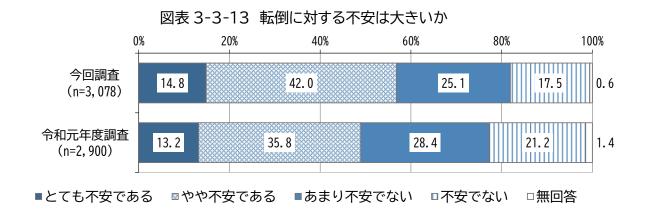


## (5)転倒に対する不安は大きいか

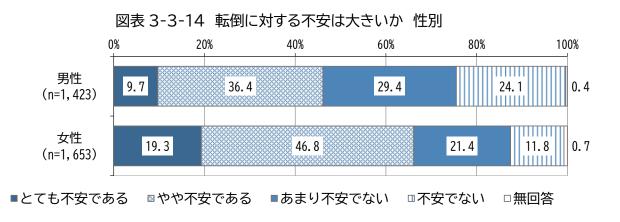
#### 問 2-5 転倒に対する不安は大きいですか(Oはひとつ)

転倒に対する不安は大きいかについては、「やや不安である」が 42.0%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が 25.1%、「不安でない」が 17.5%と続いています。

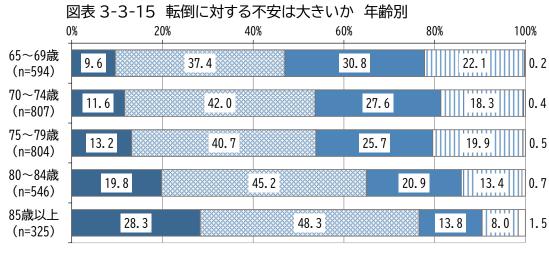
令和元(2019)年度調査と比較すると、『不安である』(「とても不安である」と「やや不安である」の合計) (56.8%)では、令和元(2019)年度調査(49.0%)より 7.8 ポイント増加しています。



性別でみると、『不安である』では、女性が 66.1%で、男性(46.1%)より 20.0 ポイント高くなっています。



年齢別でみると、『不安である』では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が76.6%で最も高くなっています。



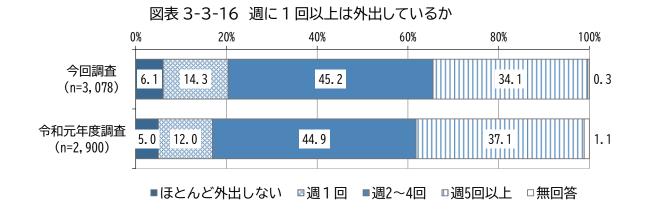
■とても不安である ◎やや不安である ■あまり不安でない □不安でない □無回答

## (6)週に1回以上は外出しているか

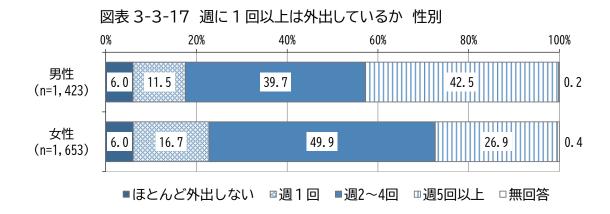
#### 問 2-6 週に 1回以上は外出していますか(〇はひとつ)

週に1回以上は外出しているかについては、「週2~4回」が45.2%で最も高く、次いで「週5回以上」が34.1%、「週1回」が14.3%と続いています。

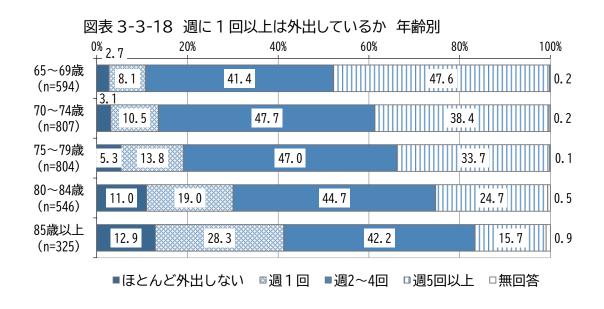
令和元(2019)年度調査と比較すると、「週 5 回以上」(34.1%)では、令和元(2019)年度調査(37.1%)より3.0 ポイント減少しています。



性別でみると、「週5回以上」では、男性が42.5%で、女性(26.9%)より15.6ポイント高くなっています。



年齢別でみると、「週 5 回以上」では、年齢が上がるにつれて割合が減少しており、65~69 歳が47.6%で最も高く、「ほとんど外出しない」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が12.9%で最も高くなっています。



## (7)昨年と比べて外出の回数が減っているか

#### 問2-7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(〇はひとつ)

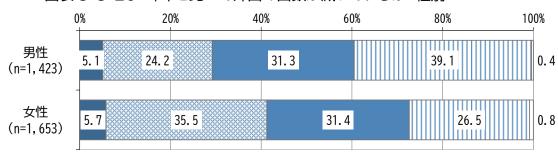
昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、「減っていない」が 32.4%で最も高く、次いで 「あまり減っていない」が 31.3%、「減っている」が 30.2%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、『減っている』(「とても減っている」と「減っている」の合計) (35.6%)では、令和元(2019)年度調査(23.6%)より12.0 ポイント増加しています。

図表 3-3-19 昨年と比べて外出の回数が減っているか 0% 20% 40% 60% 80% 100% 今回調査 31.3 5.4 30.2 32.4 0.6 (n=3,078)3.6 令和元年度調査 20.0 35.2 1.2 39.9 (n=2,900)

■とても減っている 図減っている ■あまり減っていない □減っていない □無回答

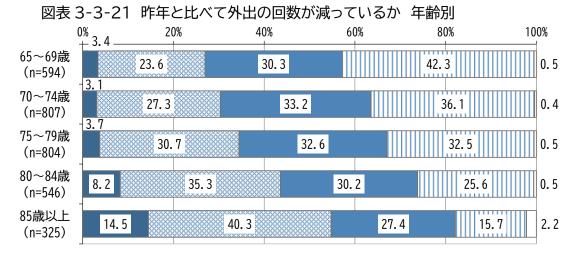
性別でみると、『減っている』では、女性が 41.2%で、男性(29.3%)より 11.9 ポイント高くなっています。



図表 3-3-20 昨年と比べて外出の回数が減っているか 性別

■とても減っている ◎減っている ■あまり減っていない □減っていない □無回答

年齢別でみると、『減っている』では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が54.8%で最も高くなっています。

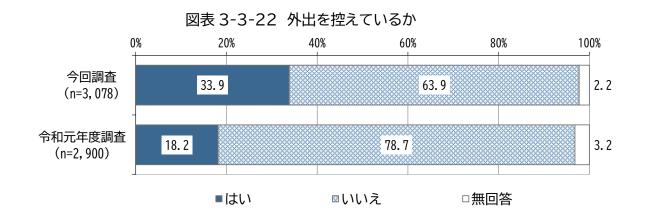


■とても減っている 図減っている ■あまり減っていない □減っていない □無回答

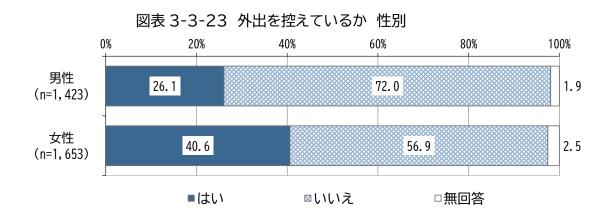
## (8)外出を控えているか

#### 問 2-8 外出を控えていますか(〇はひとつ)

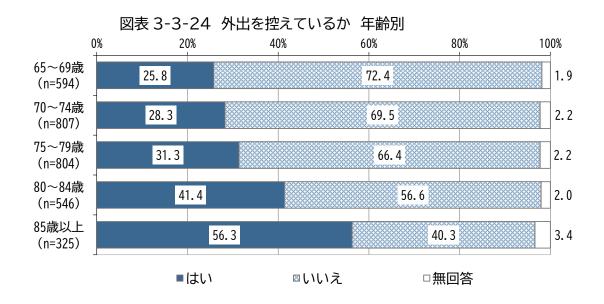
外出を控えているかについては、「はい」が 33.9%、「いいえ」が 63.9%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、「はい」(33.9%)では、令和元(2019)年度調査(18.2%)より 15.7 ポイント増加しています。



性別でみると、「はい」では、女性が40.6%で、男性(26.1%)より14.5 ポイント高くなっています。



年齢別でみると、「はい」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が 56.3%で最も高くなっています。



## (9)外出を控えている理由

#### 問 2-8 で「はい」を回答された方のみ

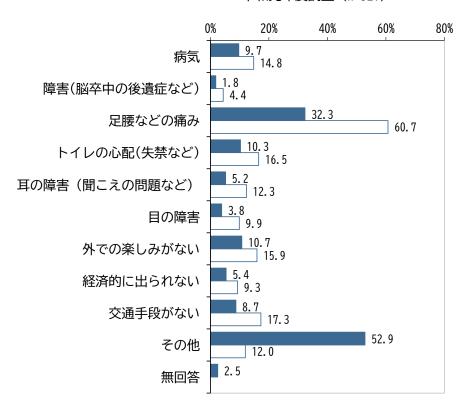
#### 問 2-8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか(○はいくつでも)

外出を控えている理由については、「その他」が 52.9%で最も高く、次いで「足腰などの痛み」が 32.3%、「外での楽しみがない」が 10.7%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「その他」(52.9%)が最も増加し、令和元(2019)年度調査(12.0%)より40.9 ポイント増加しています。

図表 3-3-25 外出を控えている理由

- ■今回調査(n=1,042)
- □令和元年度調査(n=527)



(補足)その他の自由記述:新型コロナウイルス感染症、家族の介助等

性別でみると、男性・女性いずれも「その他」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、79歳以下では「その他」の割合が最も高く、80歳以上では「足腰などの痛み」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「交通手段がない」では、加賀田小学校区が17.9%で最も高くなっています。

図表 3-3-26 外出を控えている理由 属性別

単位:実数(人)、構成比(%)

												:実数()		比 (%)
			合計	病気	など) 障害(脳卒中の後遺症	足腰などの痛み	ど)	題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
		全体	1,042	9.7	1.8	32.3	10.3	5. 2	3.8	10.7	5.4	8.7	52.9	2.5
	性 別	男性	371	12.1	3.0	28.3	12.1	4. 6	3.0	11.3	6.7	7.3	49.1	2.4
	別	女性	671	8.3	1.2	34. 6	9.2	5.5	4.3	10.4	4. 6	9.5	55.0	2.5
		65~69歳	153	7.2	0.7	16.3	3.9	2. 0	2.0	7.8	6.5	3.3	69.9	4.6
	<b>在</b>	70~74歳	228	7.9	2.6	20.6	6.1	4. 4	3.5	9.6	5.3	3.9	68.4	2.6
	年 齢 別	75~79歳	252	9.9	1.2	29.0	7.1	2.4	3. 2	10.3	6.3	4.0	55.6	2.0
		80~84歳	226	12.8	2. 2	44. 2	14.6	8.0	4. 9	10.6	4.0	14. 2	38.9	1.8
		85歳以上	183	9.8	2. 2	50.3	19.7	9.3	5.5	15.3	4.9	19.1	32.8	2.2
	地西-	天野小学校区	62	12.9	1.6	37.1	9.7	6.5	1.6	11.3	3.2	11.3	43.5	1.6
	域口	高向小学校区	42	2.4	0.0	38.1	11.9	2.4	2. 4	7.1	9.5	7.1	52.4	4.8
	地代地田	千代田小学校区	125	9.6	4. 0	40.8	10.4	8.0	6.4	10.4	4.0	8.8	41.6	3.2
	域出	楠小学校区	120	6.7	0.8	37.5	10.8	9.2	5.8	14. 2	8.3	8.3	50.0	0.8
	地長	長野小学校区	129	11.6	3. 1	31.8	10.1	5.4	2.3	14. 7	8.5	4. 7	51.9	3.1
小学	域野	小山田小学校区	92	10.9	1.1	32.6	14.1	6.5	9.8	12.0	7.6	13.0	46.7	3.3
小学校区別	地三地田域市	三日市小学校区	93	6.5	2. 2	35.5	6.5	6.5	3. 2	8.6	3.2	11.8	55.9	1.1
別	域計	南花台小学校区	67	10.4	1.5	28. 4	13.4	6.0	3.0	13.4	10.4	4. 5	58. 2	1.5
	地賀 域田	加賀田小学校区	78	14.1	1.3	28. 2	17.9	1.3	1.3	7.7	6.4	17.9	57.7	3.8
	域田	石仏小学校区	61	6.6	3.3	29.5	8.2	3.3	0.0	9.8	0.0	9.8	57.4	1.6
		天見小学校区	20	10.0	5.0	25. 0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	55.0	10.0
	地東域	川上小学校区	100	13.0	0.0	24. 0	7.0	2.0	2.0	11.0	2.0	4.0	61.0	1.0
		美加の台小学校区	53	7.5	0.0	18. 9	3.8	0.0	5.7	3.8	0.0	5.7	69.8	3.8

※網掛け■は最も割合が高いもの

# (10)外出する際の移動手段

## 問2-9 外出する際の移動手段は何ですか(〇はいくつでも)

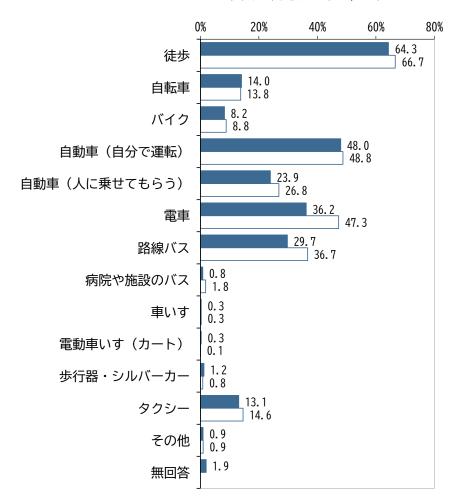
外出する際の移動手段については、「徒歩」が 64.3%で最も高く、次いで「自動車(自分で運転)」が 48.0%、「電車」が 36.2%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「電車」(36.2%)では、令和元(2019)年度調査(47.3%)より 11.1 ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

図表 3-3-27 外出する際の移動手段

■今回調査(n=3,078)

□令和元年度調査(n=2,900)



性別でみると、男性では「自動車(自分で運転)」が 66.4%で最も高く、女性では「徒歩」が 64.6%で 最も高くなっています。

年齢別でみると、「自動車(自分で運転)」では、年齢が上がるにつれて割合が減少しており、65~69歳が66.8%で最も高くなっています。

小学校区別でみると、天野小学校区・高向小学校区では「自動車(自分で運転)」の割合が最も高く、天 見小学校区では「自動車(自分で運転)」、「電車」の割合が同率で最も高く、それ以外の小学校区では 「徒歩」の割合が最も高くなっています。

図表 3-3-28 外出する際の移動手段 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

			但症	徒步	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	う) 自動車 (人に乗せてもら	電車	路 線 バ ス	: 実務病院や施設のバス	申い す	に (%)
		全体	3, 078	64.3	14.0	8. 2	48.0	23.9	36.2	29.7	0.8	0.3	0.3
	性 別	男性	1, 423	64.0	16.2	10. 2	66.4	12.4	35.6	24.8	0.3	0.4	0.3
	別	女性	1,653	64.6	12.2	6.5	32.1	33.9	36.7	34.0	1.3	0.2	0.2
		65~69歳	594	68.5	16.2	10.9	66.8	21.5	40.9	24.4	0.2	0.2	0.0
	年 .	70~74歳	807	63.2	15.2	10. 7	55.6	24.8	38.4	23. 2	0.4	0.1	0.1
	年 齢 別	75~79歳	804	66.3	15.4	6.8	48.0	23.1	37.1	31.5	0.7	0.0	0.0
	ניני	80~84歳	546	61.7	11.9	8. 2	35.3	21.2	31.9	36.8	0.7	0.4	0.5
		85歳以上	325	59.1	7.4	0.6	15.7	32.6	27.1	39.7	3.4	1.2	1.2
	地 <sub>西</sub> . 域	天野小学校区	182	42.3	5.5	9.3	52.7	23.1	25.8	35.7	0.5	0.0	1.1
		高向小学校区	139	51.8	15.1	10.8	59.0	25.2	21.6	31.7	1.4	0.0	0.0
	地代 域田	千代田小学校区	356	65.4	29.8	7. 9	40.4	22.5	37. 1	14.0	1.1	0.6	0.0
	域田	楠小学校区	305	68. 2	21.0	8. 5	38. 7	26.9	33.4	14.8	1.3	0.7	0.0
	地長 域野	長野小学校区	392	71.9	25.3	6. 1	41.1	22.4	32. 1	23.5	0.5	0.5	0.3
小	域野	小山田小学校区	247	57.1	15.4	10.5	42. 1	22.7	27.9	39.3	0.8	0.4	0.0
小学校区別	地吉	三日市小学校区	249	70.7	12.0	9.6	43.8	24. 1	40.6	20.5	0.8	0.4	0.0
別	地三 地田 域市	南花台小学校区	255	73.3	5.1	6.3	55.3	23.5	43.1	45.1	0.8	0.0	0.0
	地加	加賀田小学校区	220	58. 2	5.5	8. 2	52. 7	20.5	31.4	41.8	0.9	0.0	0.0
	地賀 田	石仏小学校区	166	56.6	6.6	7.8	51. 2	28.3	28.3	40.4	1.8	0.0	0.0
		天見小学校区	37	48.6	5.4	5.4	54.1	18.9	54.1	8.1	0.0	0.0	0.0
	地東域東	川上小学校区	322	68.0	3.1	9.0	55.9	25.5	49.1	40.1	0.3	0.0	1.6
		美加の台小学校区	206	69.9	7.8	7.3	58.3	25. 2	49.5	31.6	0.0	0.0	0.0

			合計	歩行器・シルバー カー	タクシー	その他	無回答
		全体	3, 078	1.2	13.1	0.9	1.9
	性 別	男性	1, 423	0.4	8. 4	0.6	1.7
	別	女性	1, 653	1.9	17.2	1.1	2. 2
		65~69歳	594	0.0	4. 7	0.7	0.8
	年	70~74歳	807	0.2	6.1	0.5	1.9
	年 齢 別	75~79歳	804	0.2	12. 2	0.5	2. 5
	נימ	80~84歳	546	2. 4	23. 6	1.6	2. 2
		85歳以上	325	6. 2	30.8	2. 2	2. 5
	地西域	天野小学校区	182	0.5	12.1	1.1	3.8
		高向小学校区	139	0.0	10.1	0.7	1.4
	七 地 域 田	千代田小学校区	356	2.5	12.6	0.8	1.1
	域田	楠小学校区	305	1.6	16.4	0.7	2. 0
	地長	長野小学校区	392	2.8	12.8	0.8	1.5
小	域野	小山田小学校区	247	1. 2	15.8	0.4	2.8
小学校区別	地三	三日市小学校区	249	1.6	17.7	1.2	1.2
別	地坦地市	南花台小学校区	255	0.0	12.9	0.0	2. 0
	地賀田	加賀田小学校区	220	0.5	10.9	0.5	3. 6
	域田	石仏小学校区	166	0.0	16.3	0.6	1.8
		天見小学校区	37	2.7	10.8	2. 7	0.0
	地東域	川上小学校区	322	0.6	11.8	2. 5	1. 2
		美加の台小学校区	206	0.0	6.8	1.0	2. 4

※網掛け■は最も割合が高いもの

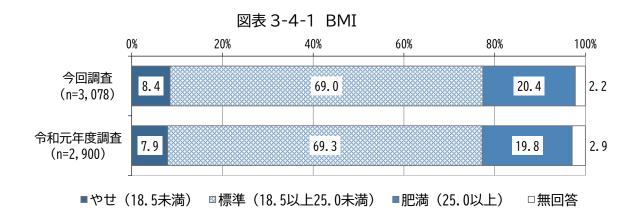
# 4 食べることについて

## (1)BMI

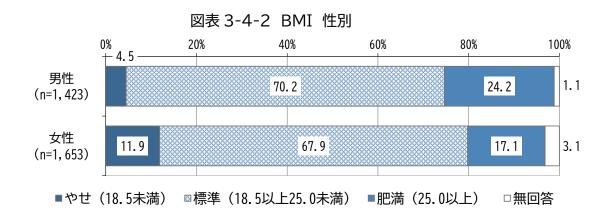
## 問 3-1 身長・体重(数字を記入)(小数点以下は四捨五入)

BMI(身長・体重より算出)については、「標準(18.5 以上 25.0 未満)」が 69.0%で最も高く、次いで「肥満(25.0 以上)」が 20.4%、「やせ(18.5 未満)」が 8.4%となっています。

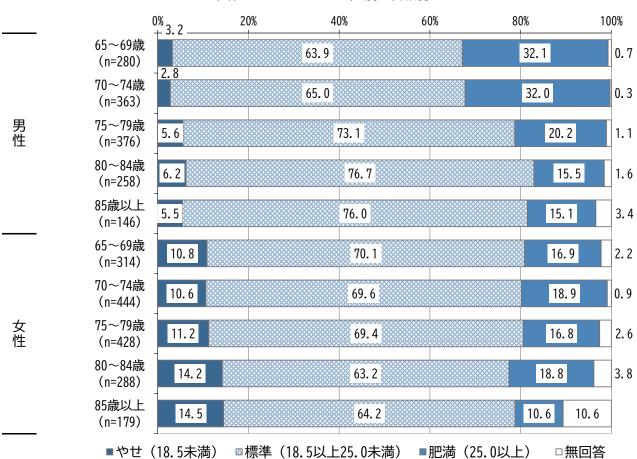
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「肥満(25.0以上)」では、男性が24.2%で、女性(17.1%)より7.1ポイント高く、「やせ(18.5未満)」では、女性が11.9%で、男性(4.5%)より7.4 ポイント高くなっています。

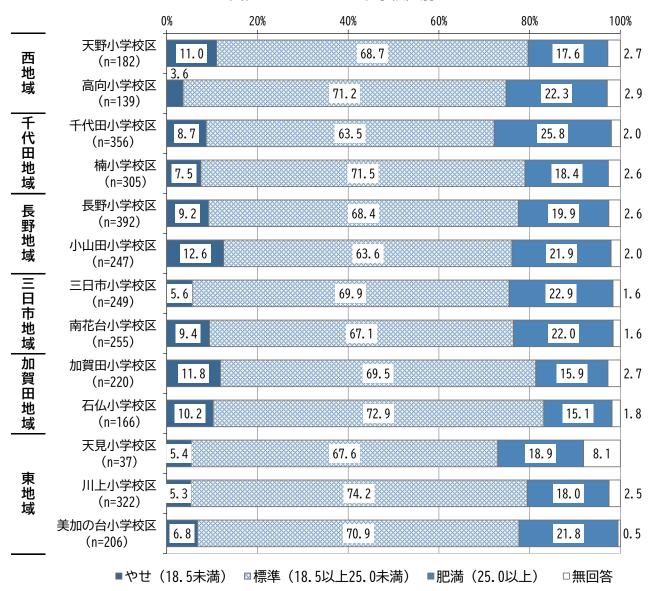


性別・年齢別でみると、男性の「肥満(25.0 以上)」では、65~69 歳が32.1%で最も高く、女性の「やせ(18.5 未満)」では、85 歳以上が14.5%で最も高くなっています。



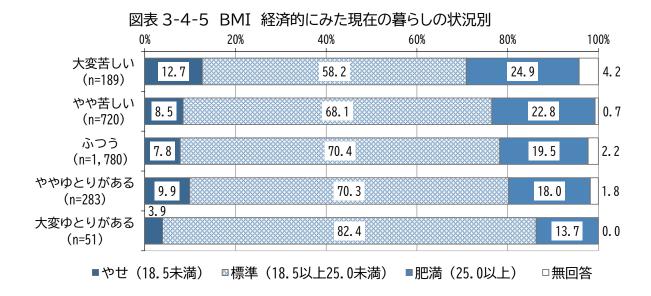
図表 3-4-3 BMI 性別·年齢別

小学校区別でみると、「肥満(25.0 以上)」では、千代田小学校区が 25.8%で最も高く、「やせ(18.5 未満)」では、小山田小学校区が12.6%で最も高くなっています。



図表 3-4-4 BMI 小学校区別

経済的にみた現在の暮らしの状況別でみると、経済的にみた現在の暮らしの状況を苦しいと感じる度合いが強くなるにつれて「肥満(25.0 以上)」の割合が増加しています。

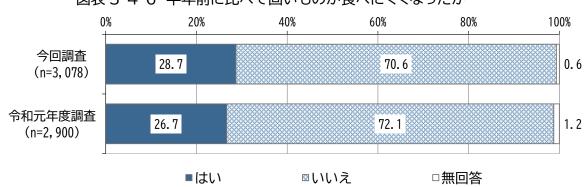


### (2)半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

#### 問3-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(〇はひとつ)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「はい」が 28.7%、「いいえ」が 70.6%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



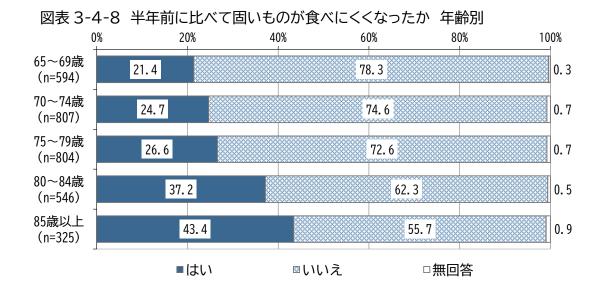
図表 3-4-6 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

性別でみると、「はい」では、男性が29.2%、女性が28.4%となっています。

20% 40% 60% 80% 100% 男性 29.2 70.3 0.6 (n=1, 423)女性 28.4 70.9 0.7 (n=1,653)■はい ⊠いいえ □無回答

図表 3-4-7 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか 性別

年齢別でみると、「はい」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が 43.4%で最も高くなっています。

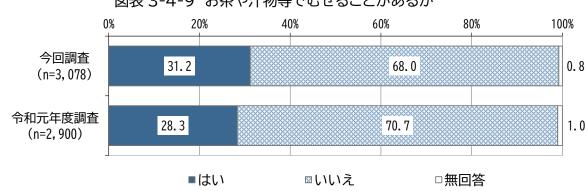


## (3)お茶や汁物等でむせることがあるか

#### 問 3-3 お茶や汁物等でむせることがありますか(Oはひとつ)

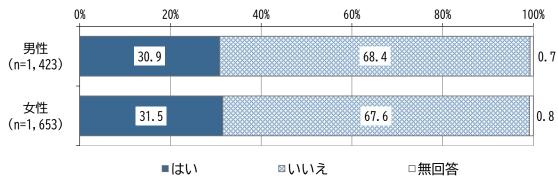
お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「はい」が 31.2%、「いいえ」が 68.0%となっていま す。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



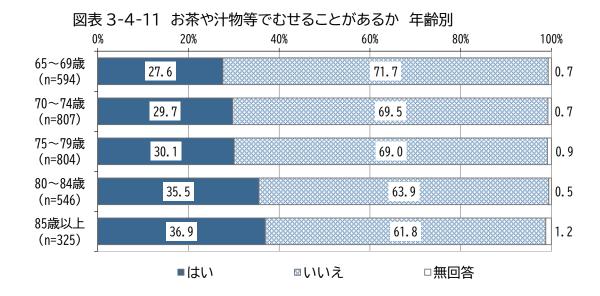
図表 3-4-9 お茶や汁物等でむせることがあるか

性別でみると、「はい」では、男性が30.9%、女性が31.5%となっています。



図表 3-4-10 お茶や汁物等でむせることがあるか 性別

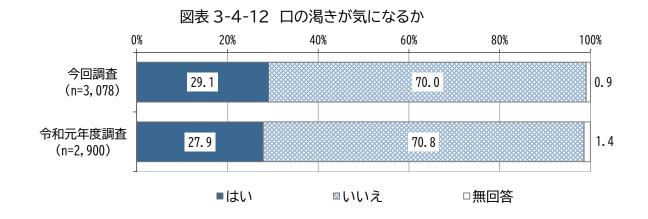
年齢別でみると、「はい」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が36.9%で最も高くなっています。



# (4)口の渇きが気になるか

#### 問 3-4 口の渇きが気になりますか(〇はひとつ)

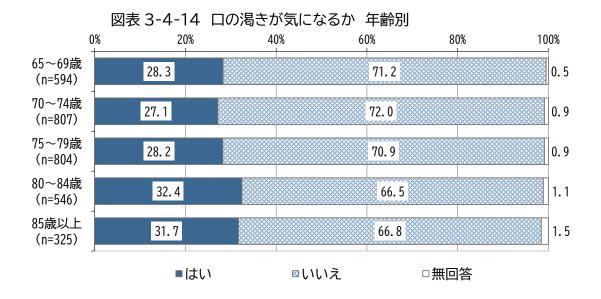
口の渇きが気になるかについては、「はい」が 29.1%、「いいえ」が 70.0%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「はい」では、男性が27.5%、女性が30.4%となっています。

図表 3-4-13 口の渇きが気になるか 性別 0% 20% 40% 80% 100% 男性 27.5 71.7 0.7 (n=1, 423) 女性 30.4 68.5 1.1 (n=1,653) ■はい ⊠いいえ □無回答

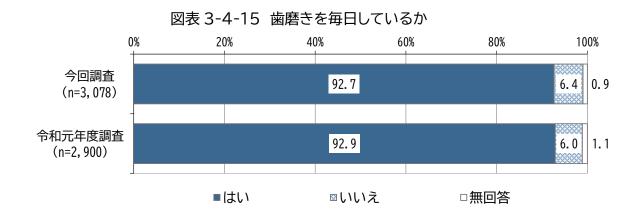
年齢別でみると、「はい」では、80~84歳が32.4%で最も高くなっています。



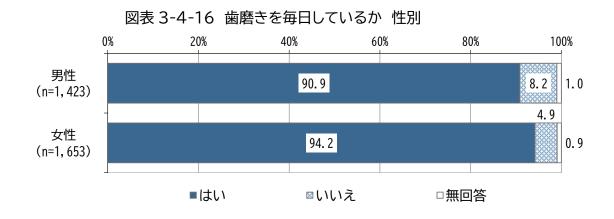
### (5)歯磨きを毎日しているか

#### 問3-5 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか(〇はひとつ)

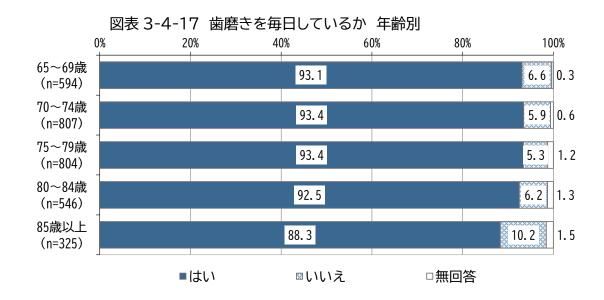
歯磨きを毎日しているかについては、「はい」が 92.7%、「いいえ」が 6.4%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「はい」では、女性が94.2%で、男性(90.9%)より3.3 ポイント高くなっています。



年齢別でみると、「いいえ」では、85歳以上が10.2%で最も高くなっています。

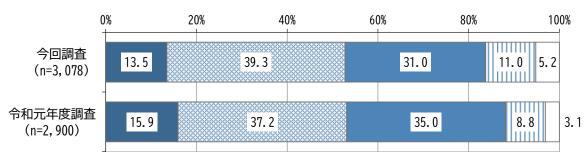


### (6)歯の数と入れ歯の利用状況

# 問 3-6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください(〇はひとつ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 39.3%で最 も高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 31.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入 れ歯を利用」が 13.5%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、『入れ歯を利用』(「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」 と「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の合計)(44.5%)では、令和元(2019)年度調査 (50.9%)より6.4 ポイント減少しています。



図表 3-4-18 歯の数と入れ歯の利用状況

- ■自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 図自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ■自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- □自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

□無回答

性別でみると、『入れ歯を利用』では、男性が 46.7%で、女性(42.4%)より 4.3 ポイント高くなっています。

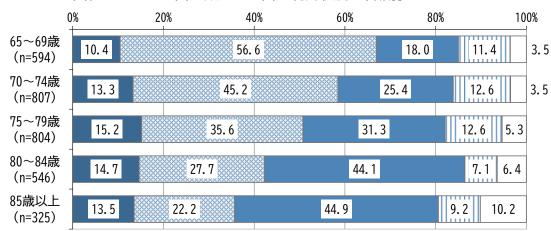
0% 20% 40% 60% 80% 100% 男性 3.9 13.1 38.2 33.6 11.2 (n=1, 423)女性 28.6 10.9 13.8 40.4 6.3 (n=1,653)

図表 3-4-19 歯の数と入れ歯の利用状況 性別

- ■自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- ■自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ■自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- □自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

□無回答

年齢別でみると、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が44.9%で最も高くなっています。



図表 3-4-20 歯の数と入れ歯の利用状況 年齢別

- ■自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 図自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ■自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- □自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

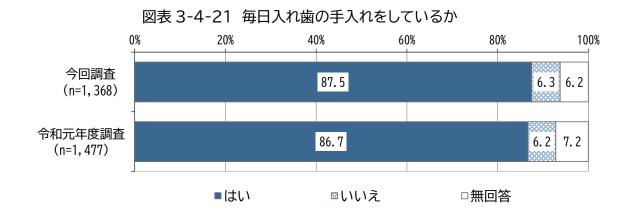
□無回答

## (7)毎日入れ歯の手入れをしているか

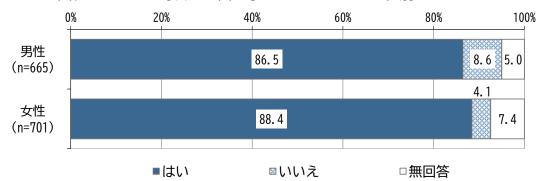
問 3-6 で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」 と回答された方のみ

#### 問 3-6-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか(Oはひとつ)

毎日入れ歯の手入れをしているかについては、「はい」が 87.5%、「いいえ」が 6.3%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

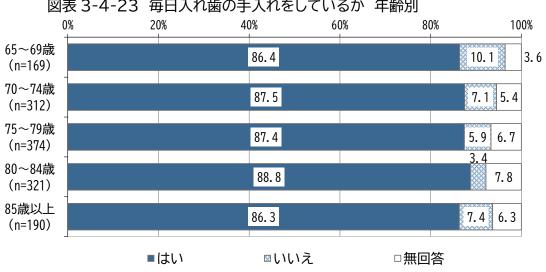


性別でみると、「いいえ」では、男性が8.6%で、女性(4.1%)より4.5 ポイント高くなっています。



図表 3-4-22 毎日入れ歯の手入れをしているか 性別

年齢別でみると、「いいえ」では、65~69歳が10.1%で最も高くなっています。



図表 3-4-23 毎日入れ歯の手入れをしているか 年齢別

## (8)噛み合わせは良いか

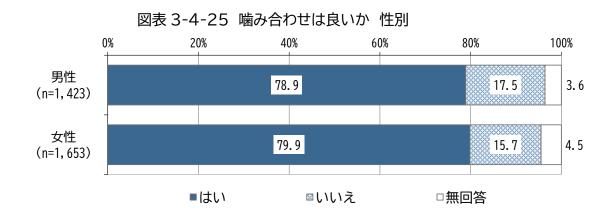
#### 問3-7 噛み合わせは良いですか(〇はひとつ)

噛み合わせは良いかについては、「はい」が79.4%、「いいえ」が16.5%となっています。

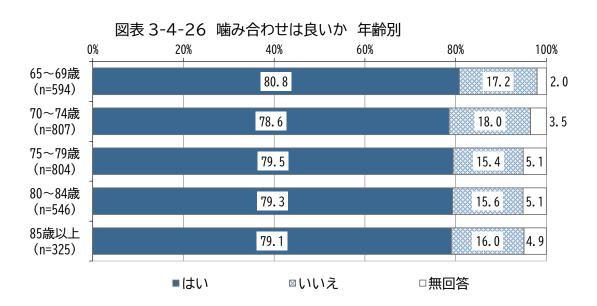


図表 3-4-24 噛み合わせは良いか

性別でみると、「はい」では、男性が78.9%、女性が79.9%となっています。



年齢別でみると、「はい」では、65~69歳が80.8%で最も高く、「いいえ」では、70~74歳が18.0%で最も高くなっています。



# (9)6 か月間で 2~3kg 以上の体重減少があったか

#### 問 3-8 6か月間で2~3kg 以上の体重減少がありましたか(〇はひとつ)

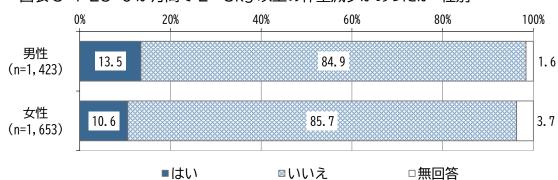
6 か月間で  $2\sim3$ kg 以上の体重減少があったかについては、「はい」が 11.9%、「いいえ」が 85.3%と なっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

20% 40% 60% 80% 100% 今回調査 11.9 2.7 85.3 (n=3,078)令和元年度調査 12.3 86.2 1.4 (n=2,900)᠍いいえ ■はい □無回答

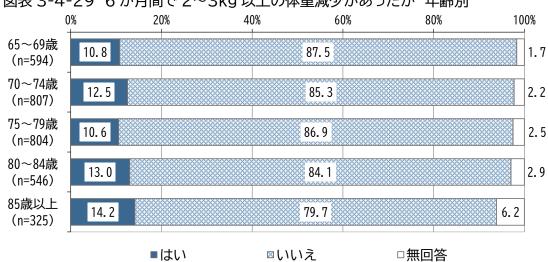
図表 3-4-27 6 か月間で 2~3kg 以上の体重減少があったか

性別でみると、「はい」では、男性が13.5%、女性が10.6%となっています。



図表 3-4-28 6 か月間で 2~3kg 以上の体重減少があったか 性別

年齢別でみると、「はい」では、85歳以上が14.2%で最も高くなっています。



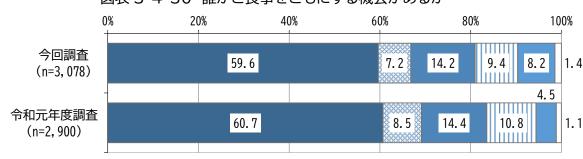
図表 3-4-29 6 か月間で 2~3kg 以上の体重減少があったか 年齢別

### (10)誰かと食事をともにする機会があるか

#### 問3-9 どなたかと食事をともにする機会はありますか(〇はひとつ)

誰かと食事をともにする機会があるかについては、「毎日ある」が 59.6%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 14.2%、「年に何度かある」が 9.4%と続いています。

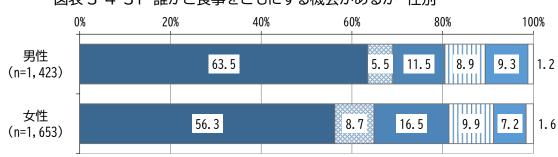
令和元(2019)年度調査と比較すると、「ほとんどない」(8.2%)では、令和元(2019)年度調査(4.5%)より3.7 ポイント増加しています。



図表 3-4-30 誰かと食事をともにする機会があるか

■毎日ある 図週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

性別でみると、「ほとんどない」では、男性が 9.3%、女性が 7.2%となっています。

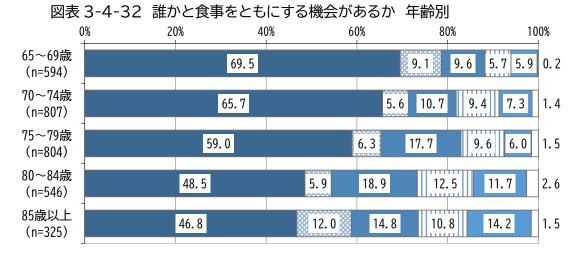


図表 3-4-31 誰かと食事をともにする機会があるか 性別

■毎日ある ◎週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

年齢別でみると、「毎日ある」では、年齢が上がるにつれて割合が減少しており、65~69 歳が 69.5% で最も高くなっています。

また、「ほとんどない」では、85歳以上が14.2%で最も高くなっています。



■毎日ある □週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

小学校区別でみると、「ほとんどない」では、天見小学校区が13.5%で最も高くなっています。

20% 40% 60% 100% 天野小学校区 56.6 8.8 20.9 6.0 6.0 1.6 西 (n=182)地 高向小学校区 域 64.0 7.9 12.2 9.4 5.0 1.4 (n=139)千代田: 千代田小学校区 8.7 56.2 5.3 15.4 12.4 2.0 (n=356)楠小学校区 地 58.4 8.5 11.5 9.2 1.0 11.5 域 (n=305)長野小学校区 長野地 56.6 6.6 17.1 9.2 9.4 1.0 (n=392)小山田小学校区 域 57.9 6.9 13.8 9.3 10.9 1.2 (n=247)三日市 三日市小学校区 53.8 7.6 18.1 6.8 1.2 12.4 (n=249)南花台小学校区 地 65.1 5.1 11.8 9.0 7.5 1.6 域 (n=255)加 加賀田小学校区 57.3 7.7 14.5 10.0 9.1 1.4 賀 (n=220)田 石仏小学校区 地 57.8 10.2 10.2 13.3 6.6 1.8 域 (n=166)天見小学校区 51.4 13.5 § 5. 4 13.5 2.7 13.5 (n=37)4.7 東地 川上小学校区 68.0 7.8 5.6 12.1 1.9 (n=322)域 4.9 美加の台小学校区 67.5 9.7 12.1 5.3 0.5 (n=206)

図表 3-4-33 誰かと食事をともにする機会があるか 小学校区別

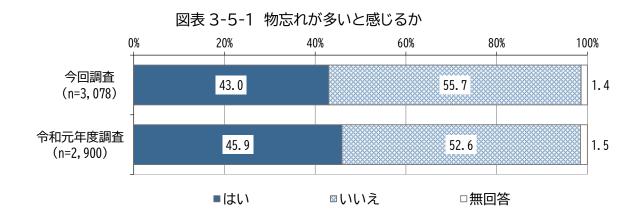
■毎日ある 図週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

# 5 毎日の生活について

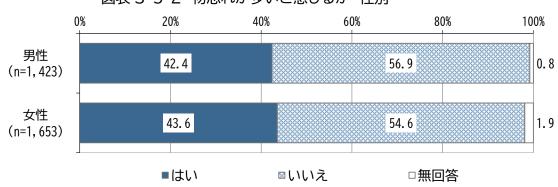
### (1)物忘れが多いと感じるか

#### 問 4-1 物忘れが多いと感じますか(〇はひとつ)

物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が 43.0%、「いいえ」が 55.7%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、「いいえ」(55.7%)では、令和元(2019)年度調査(52.6%) より 3.1 ポイント増加しています。

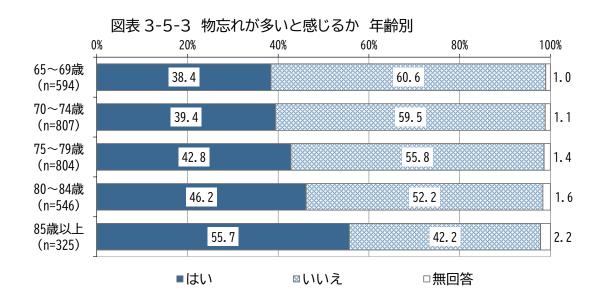


性別でみると、「はい」では、男性が42.4%、女性が43.6%となっています。



図表 3-5-2 物忘れが多いと感じるか 性別

年齢別でみると、「はい」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が 55.7%で最も高くなっています。

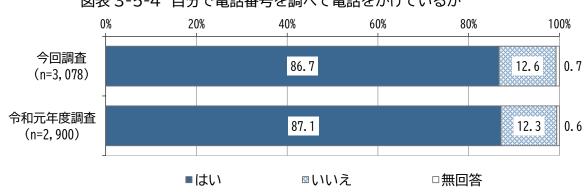


### (2)自分で電話番号を調べて電話をかけているか

#### 問 4-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(〇はひとつ)

自分で電話番号を調べて電話をかけているかについては、「はい」が 86.7%、「いいえ」が 12.6%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



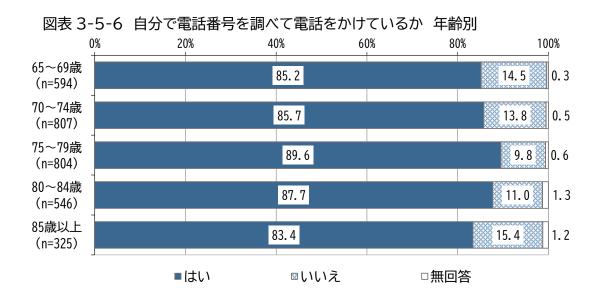
図表 3-5-4 自分で電話番号を調べて電話をかけているか

性別でみると、「はい」では、女性が88.8%で、男性(84.3%)より4.5 ポイント高くなっています。

20% 40% 60% 80% 100% 男性 84.3 15.0 0.6 (n=1, 423) 女性 88.8 10.4 0.8 (n=1,653) ■はい ⊠いいえ □無回答

図表 3-5-5 自分で電話番号を調べて電話をかけているか 性別

年齢別でみると、「はい」では、75~79歳が89.6%で最も高くなっています。

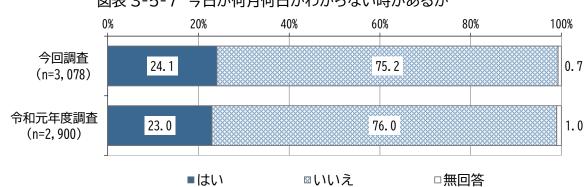


### (3)今日が何月何日かわからない時があるか

#### 問4-3 今日が何月何日かわからない時がありますか(〇はひとつ)

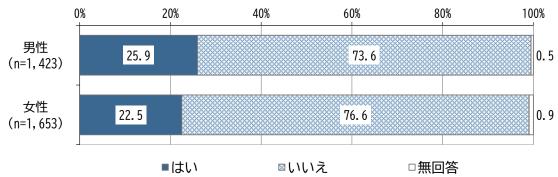
今日が何月何日かわからない時があるかについては、「はい」が 24.1%、「いいえ」が 75.2%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



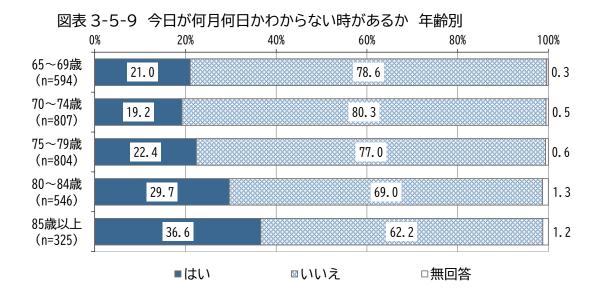
図表 3-5-7 今日が何月何日かわからない時があるか

性別でみると、「はい」では、男性が 25.9%で、女性(22.5%)より 3.4 ポイント高くなっています。



図表 3-5-8 今日が何月何日かわからない時があるか 性別

年齢別でみると、「はい」では、70 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が36.6%で最も高くなっています。

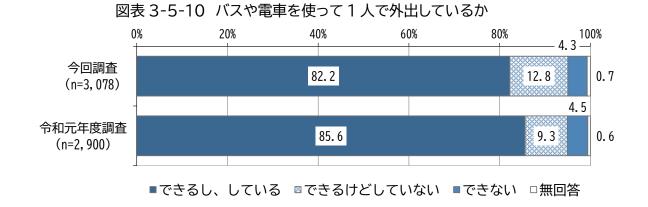


## (4)バスや電車を使って1人で外出しているか

#### 問4-4 バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(〇はひとつ)

バスや電車を使って 1 人で外出しているかについては、「できるし、している」が 82.2%で最も高く、次 いで「できるけどしていない」が 12.8%、「できない」が 4.3%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「できるけどしていない」(12.8%)では、令和元(2019)年度 調査(9.3%)より 3.5 ポイント増加しています。

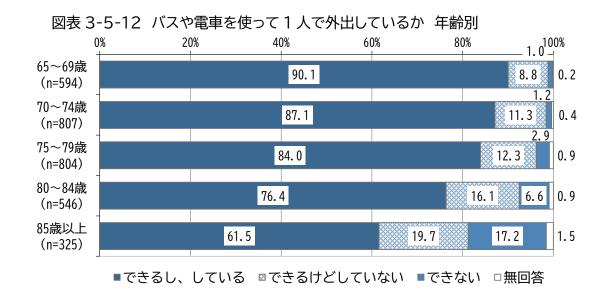


88

性別でみると、「できるし、している」では、男性が 85.1%で、女性(79.8%)より 5.3 ポイント高くなっています。

図表 3-5-11 バスや電車を使って 1 人で外出しているか 性別 100% 3. 2 ⊣ 80% 0% 20% 40% 60% 男性 85.1 11.1 0.6 (n=1, 423)女性 79.8 14.3 5.2 0.7 (n=1,653)■できるし、している ◎できるけどしていない ■できない □無回答

年齢別でみると、「できるけどしていない」、「できない」では、いずれも年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上の割合が最も高くなっています。

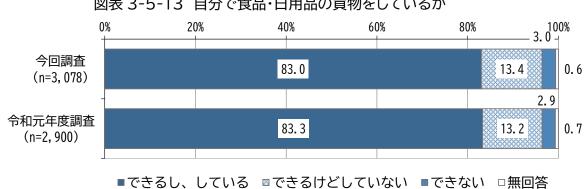


### (5)自分で食品・日用品の買物をしているか

#### 問 4-5 自分で食品・日用品の買物をしていますか(〇はひとつ)

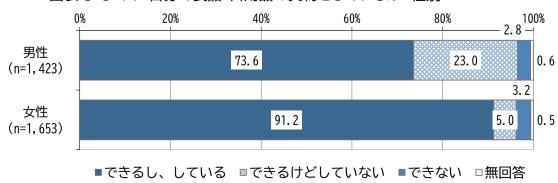
自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が 83.0%で最も高く、次い で「できるけどしていない」が13.4%、「できない」が3.0%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



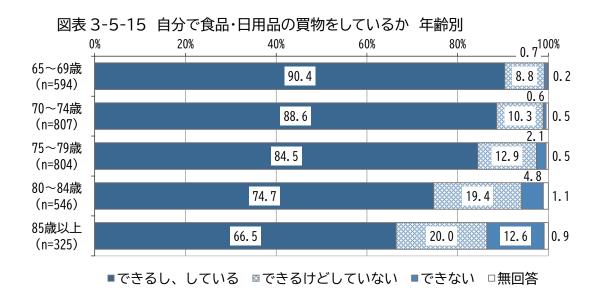
図表 3-5-13 自分で食品・日用品の買物をしているか

性別でみると、「できるし、している」では、女性が 91.2%で、男性(73.6%)より 17.6 ポイント高くなっ ています。



図表 3-5-14 自分で食品・日用品の買物をしているか 性別

年齢別でみると、「できるけどしていない」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 20.0%で最も高くなっています。

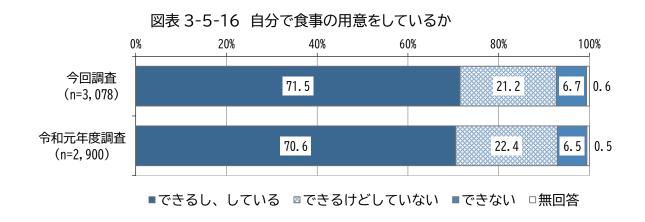


## (6)自分で食事の用意をしているか

#### 問 4-6 自分で食事の用意をしていますか(〇はひとつ)

自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が 71.5%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 21.2%、「できない」が 6.7%となっています。

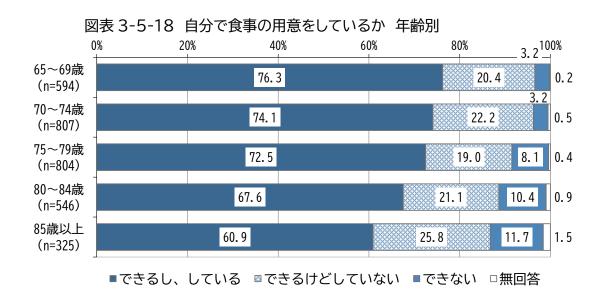
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「できるし、している」では、女性が93.5%で、男性(46.0%)より47.5ポイント高くなっています。

図表 3-5-17 自分で食事の用意をしているか 性別 40% 80% 100% 0% 20% 60% 男性 46.0 40.8 12.7 0.5 (n=1, 423)4.4 1.5 女性 93.5 0.7 (n=1,653)■できるし、している ◎できるけどしていない ■できない □無回答

年齢別でみると、「できない」では、70 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 11.7%で最も高くなっています。



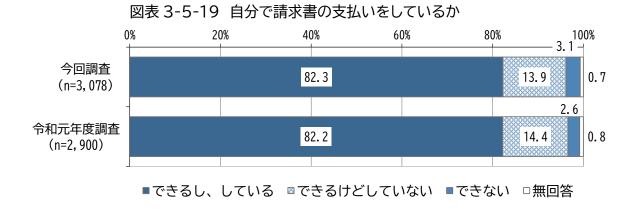
## (7)自分で請求書の支払いをしているか

ています。

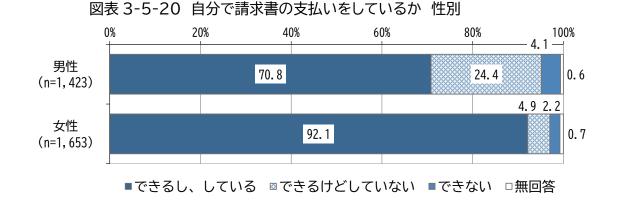
#### 問 4-7 自分で請求書の支払いをしていますか(〇はひとつ)

自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が 82.3%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 13.9%、「できない」が 3.1%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

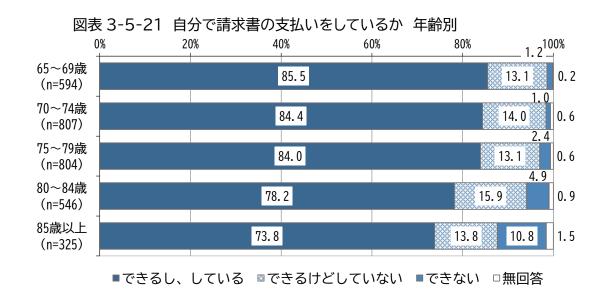


性別でみると、「できるし、している」では、女性が 92.1%で、男性(70.8%)より 21.3 ポイント高くなっ



93

年齢別でみると、「できない」では、70歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が10.8%で最も高くなっています。

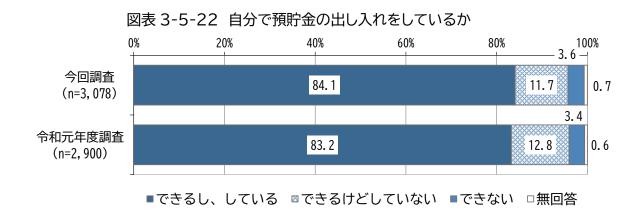


## (8)自分で預貯金の出し入れをしているか

#### 問 4-8 自分で預貯金の出し入れをしていますか(〇はひとつ)

自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が 84.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 11.7%、「できない」が 3.6%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

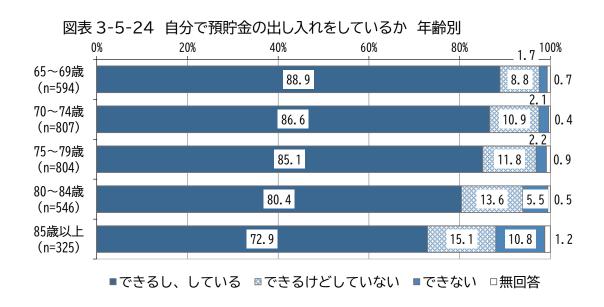


性別でみると、「できるし、している」では、女性が 91.5%で、男性(75.5%)より 16.0 ポイント高くなっ ています。

80% 100% 20% 40% 60% 男性 75.5 18.8 5.1 0.7 (n=1, 423)2.3 女性 91.5 5.5 0.7 (n=1,653)■できるし、している ◎できるけどしていない ■できない □無回答

図表 3-5-23 自分で預貯金の出し入れをしているか 性別

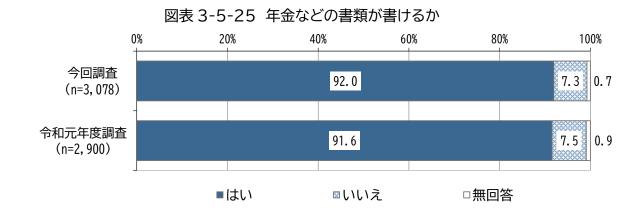
年齢別でみると、「できない」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が10.8%で 最も高くなっています。



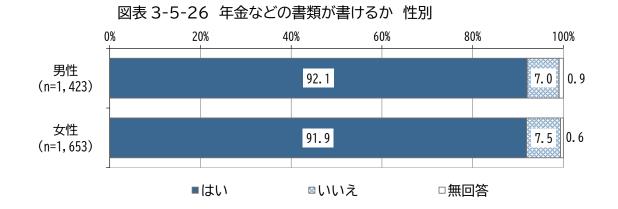
## (9)年金などの書類が書けるか

#### 問4-9 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか(〇はひとつ)

年金などの書類が書けるかについては、「はい」が 92.0%、「いいえ」が 7.3%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

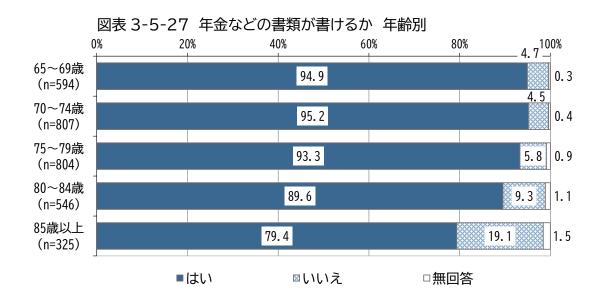


性別でみると、「はい」では、男性が92.1%、女性が91.9%となっています。



96

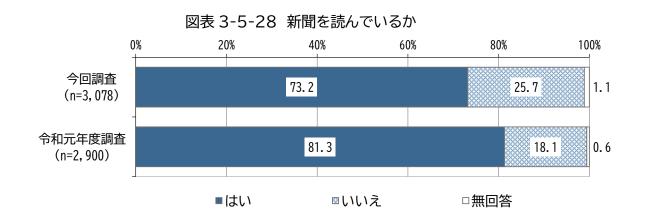
年齢別でみると、「いいえ」では、70 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 19.1%で最も高くなっています。



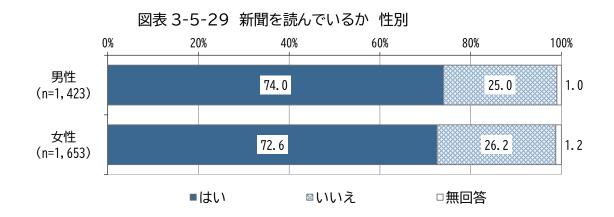
## (10)新聞を読んでいるか

### 問 4-10 新聞を読んでいますか(〇はひとつ)

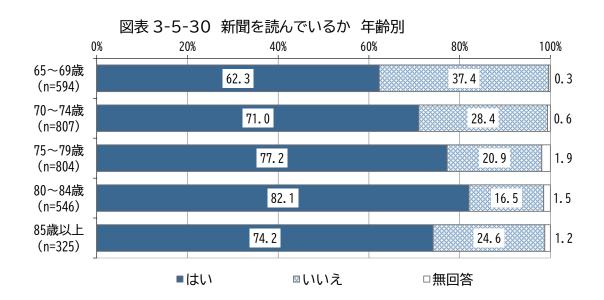
新聞を読んでいるかについては、「はい」が 73.2%、「いいえ」が 25.7%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、「いいえ」(25.7%)では、令和元(2019)年度調査(18.1%)より 7.6 ポイント増加しています。



性別でみると、「はい」では、男性が74.0%、女性が72.6%となっています。



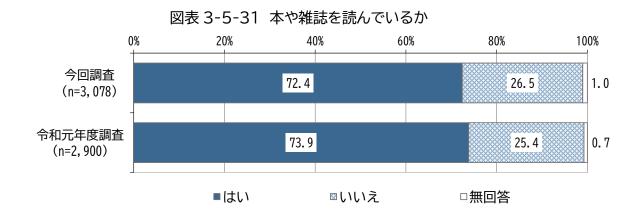
年齢別でみると、「はい」では、80~84歳が82.1%で最も高く、「いいえ」では、65~69歳が37.4%で最も高くなっています。



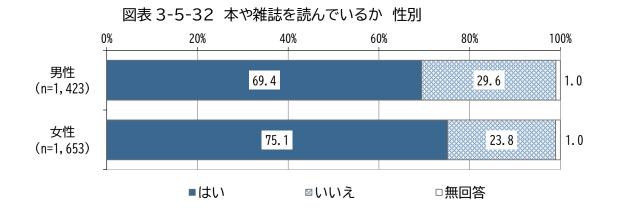
## (11)本や雑誌を読んでいるか

#### 問 4-11 本や雑誌を読んでいますか(〇はひとつ)

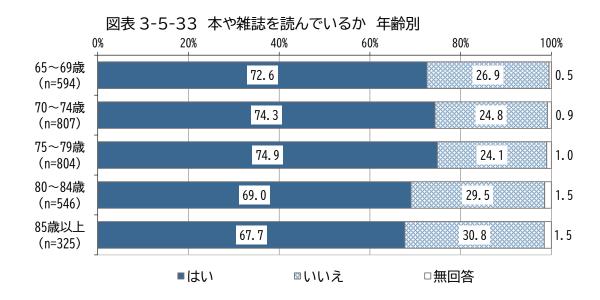
本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が 72.4%、「いいえ」が 26.5%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「はい」では、女性が 75.1%で、男性(69.4%)より 5.7 ポイント高くなっています。



年齢別でみると、「はい」では、75~79歳が74.9%で最も高く、「いいえ」では、85歳以上が30.8%で最も高くなっています。

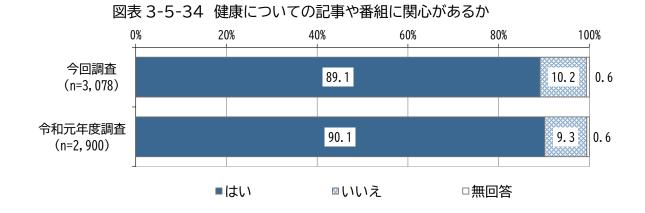


# (12)健康についての記事や番組に関心があるか

#### 問 4-12 健康についての記事や番組に関心がありますか(〇はひとつ)

健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が 89.1%、「いいえ」が 10.2%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

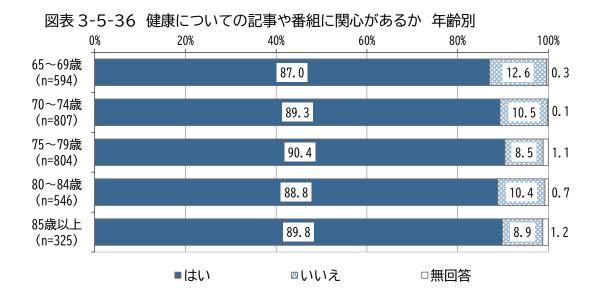


性別でみると、「はい」では、女性が 92.7%で、男性(85.0%)より 7.7 ポイント高くなっています。

20% 40% 60% 80% 100% 男性 85.0 14.1 0.9 (n=1, 423)女性 92.7 6.8 0.4 (n=1,653) ■はい ⊠いいえ □無回答

図表 3-5-35 健康についての記事や番組に関心があるか 性別

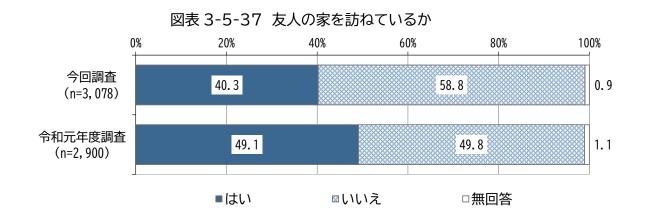
年齢別でみると、「はい」では、 $75\sim79$ 歳が90.4%で最も高く、「いいえ」では、 $65\sim69$ 歳が12.6%で最も高くなっています。



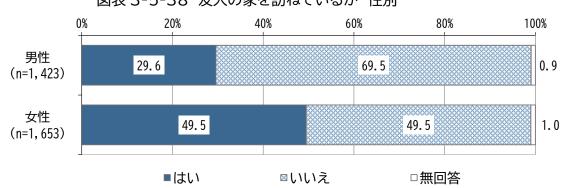
## (13)友人の家を訪ねているか

#### 問 4-13 友人の家を訪ねていますか(〇はひとつ)

友人の家を訪ねているかについては、「はい」が 40.3%、「いいえ」が 58.8%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、「いいえ」(58.8%)では、令和元(2019)年度調査(49.8%) より 9.0 ポイント増加しています。

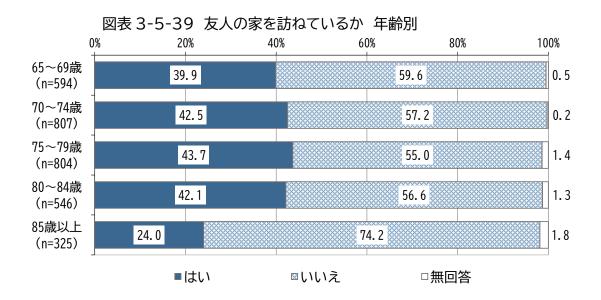


性別でみると、「はい」では、女性が49.5%で、男性(29.6%)より19.9 ポイント高くなっています。



図表 3-5-38 友人の家を訪ねているか 性別

年齢別でみると、「はい」では、75~79歳が43.7%で最も高く、「いいえ」では、85歳以上が74.2%で最も高くなっています。

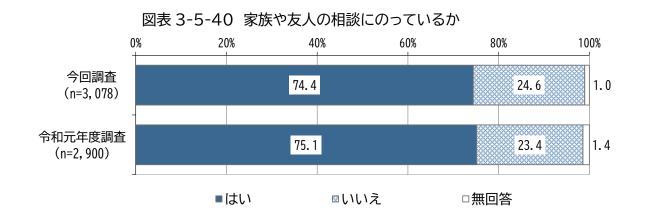


## (14)家族や友人の相談にのっているか

#### 問 4-14 家族や友人の相談にのっていますか(〇はひとつ)

家族や友人の相談にのっているかについては、「はい」が 74.4%、「いいえ」が 24.6%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

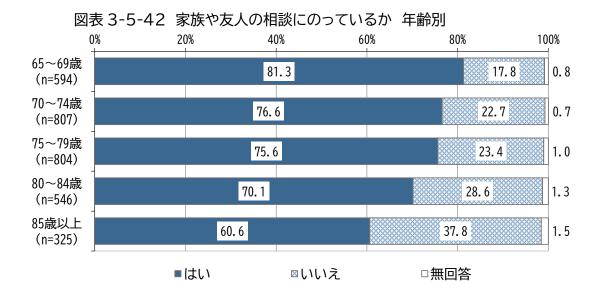


性別でみると、「はい」では、女性が 78.5%で、男性(69.6%)より 8.9 ポイント高くなっています。

20% 40% 60% 80% 100% 男性 69.6 29.4 0.9 (n=1, 423)女性 78.5 20.4 1.1 (n=1,653)■はい ⊠いいえ □無回答

図表 3-5-41 家族や友人の相談にのっているか 性別

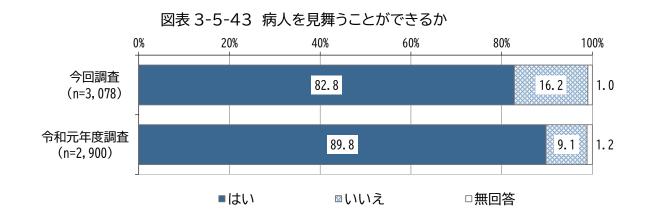
年齢別でみると、「いいえ」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 37.8%で 最も高くなっています。



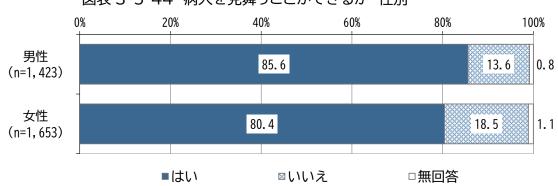
## (15)病人を見舞うことができるか

#### 問 4-15 病人を見舞うことができますか(〇はひとつ)

病人を見舞うことができるかについては、「はい」が82.8%、「いいえ」が16.2%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、「いいえ」(16.2%)では、令和元(2019)年度調査(9.1%)より7.1 ポイント増加しています。

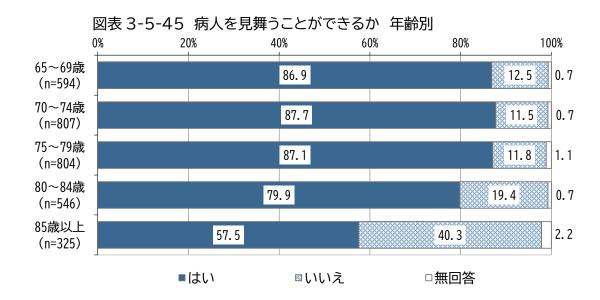


性別でみると、「はい」では、男性が85.6%で、女性(80.4%)より5.2 ポイント高くなっています。



図表 3-5-44 病人を見舞うことができるか 性別

年齢別でみると、「いいえ」では、70 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 40.3%で最も高くなっています。

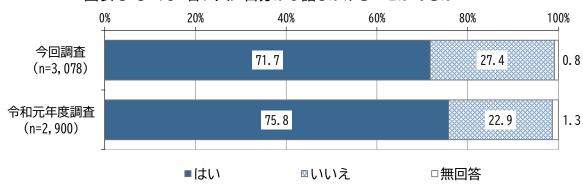


## (16)若い人に自分から話しかけることがあるか

#### 問 4-16 若い人に自分から話しかけることがありますか(○はひとつ)

若い人に自分から話しかけることがあるかについては、「はい」が 71.7%、「いいえ」が 27.4%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「いいえ」(27.4%)では、令和元(2019)年度調査(22.9%) より 4.5 ポイント増加しています。



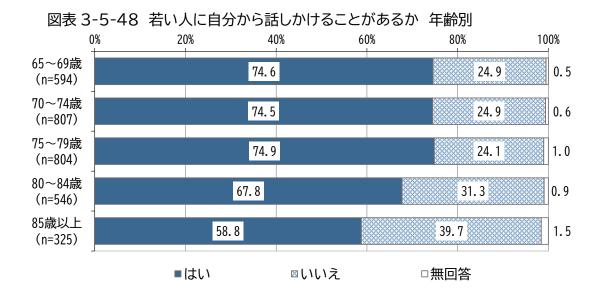
図表 3-5-46 若い人に自分から話しかけることがあるか

性別でみると、「はい」では、女性が 75.8%で、男性(67.0%)より 8.8 ポイント高くなっています。

20% 40% 60% 80% 100% 男性 67.0 32.2 0.8 (n=1, 423)女性 75.8 23.3 0.9 (n=1,653)■はい ⊠いいえ □無回答

図表 3-5-47 若い人に自分から話しかけることがあるか 性別

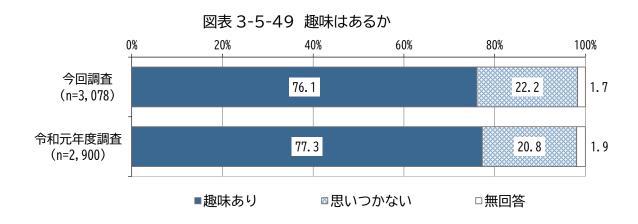
年齢別でみると、「いいえ」では、75 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が 39.7%で最も高くなっています。



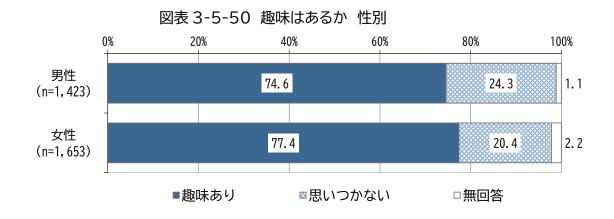
## (17)趣味はあるか

#### 問 4-17 趣味はありますか(〇はひとつ)

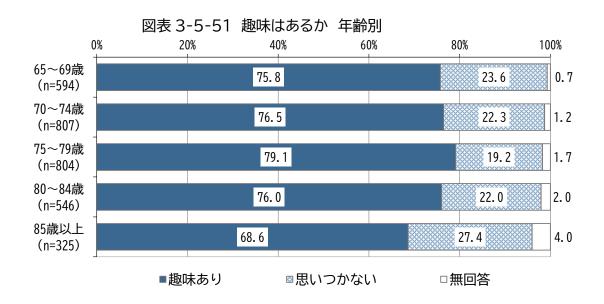
趣味はあるかについては、「趣味あり」が 76.1%、「思いつかない」が 22.2%となっています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、「趣味あり」では、男性が74.6%、女性が77.4%となっています。



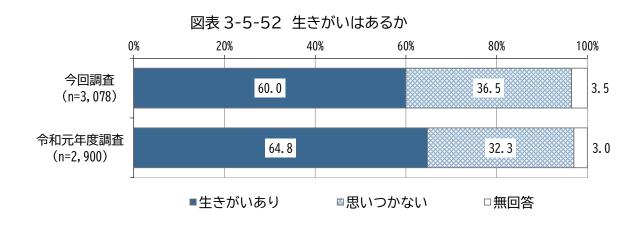
年齢別でみると、「趣味あり」では、75~79歳が79.1%で最も高く、「思いつかない」では、85歳以上が27.4%で最も高くなっています。



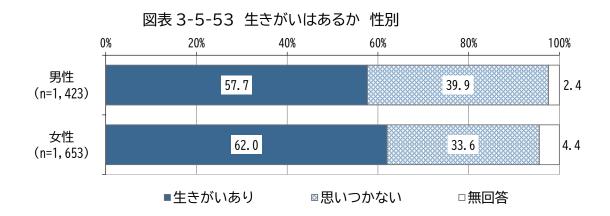
#### (18)生きがいはあるか

#### 問 4-18 生きがいはありますか(〇はひとつ)

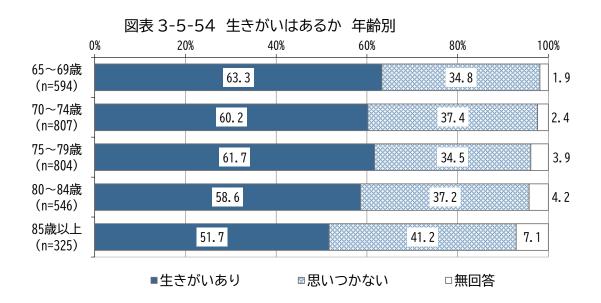
生きがいはあるかについては、「生きがいあり」が60.0%、「思いつかない」が36.5%となっています。令和元(2019)年度調査と比較すると、「思いつかない」(36.5%)では、令和元(2019)年度調査(32.3%)より4.2 ポイント増加しています。



性別でみると、「生きがいあり」では、女性が62.0%で、男性(57.7%)より4.3ポイント高くなっています。



年齢別でみると、「生きがいあり」では、65~69歳が63.3%で最も高く、「思いつかない」では、85歳以上が41.2%で最も高くなっています。



# 6 地域での活動について

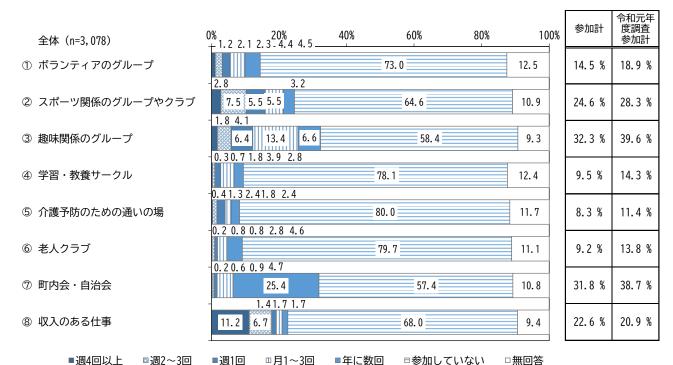
# (1)会・グループ等の参加頻度

問 5-1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※ ①~⑧それぞれに回答してください(①~⑧それぞれに〇はひとつ)

会・グループ等の参加頻度について、『参加計』(「週4回以上」と「週2~3回」、「週1回」、「月1~3回」、「年に数回」の合計)では、「③趣味関係のグループ」が32.3%で最も高く、次いで「⑦町内会・自治会」が31.8%、「②スポーツ関係のグループやクラブ」が24.6%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、『参加計』では、「⑧ 収入のある仕事」を除く全ての項目で令和元(2019)年度調査より割合が減少しています。

図表 3-6-1 会・グループ等の参加頻度



# ① ボランティアのグループ

ボランティアのグループの参加頻度については、「参加していない」が 73.0%で最も高く、次いで「年に 数回」が4.5%、「月1~3回」が4.4%と続いています。

図表 3-6-2 会・グループ等の参加頻度 ①ボランティアのグループ

						単位	: 実数( <i>)</i>	<b>乀)、構成</b>	比 (%)		
			合計			参加頻度			参 加 計	参加	無回答
			1	週4回以上	週 2 3 回	週 1 回	月1~3回	年に数回	計	していない	[拾
		全体	3,078	1.2	2.1	2.3	4.4	4. 5	14.5	73.0	12.5
	令	和元年度調査	2,900	1.3	2.7	2.6	6.1	6.1	18.9	68.4	12.7
	性別	男性	1, 423	1.5	2.2	2.9	4. 2	5.1	15.9	74.4	9.7
	別	女性	1,653	0.9	1.9	1.8	4.6	4. 1	13.3	71.7	15.0
		65~69歳	280	0.7	0.7	1.4	3. 2	3.9	10.0	87.5	2.5
		70~74歳	363	1.1	2.5	2.8	4. 4	5.5	16.3	76.9	6.9
	男性	75~79歳	376	2.9	3.5	3.5	5.1	6.4	21.3	69.1	9.6
性別		80~84歳	258	0.8	3.1	4.3	3.5	4.3	15.9	69.4	14. 7
•		85歳以上	146	1.4	0.0	2. 1	4.8	4. 1	12.3	65.8	21.9
年齢別		65~69歳	314	1.6	1.6	2.5	5.7	3.8	15.3	79.6	5.1
別		70~74歳	444	0.5	2.3	1.4	4.3	5.0	13.3	80.2	6.5
	女性	75~79歳	428	0.7	2.3	1.9	5.8	5.1	15.9	66.1	18.0
		80~84歳	288	1.0	2.1	2.1	3.8	2.8	11.8	66.0	22. 2
		85歳以上	179	1.1	0.6	1.1	1.7	1.7	6.1	59.2	34. 6
	地西域	天野小学校区	182	3.3	4. 4	0.5	6.0	3.3	17.6	70.9	11.5
	域口	高向小学校区	139	2.2	1.4	4.3	5.0	9.4	22.3	66.9	10.8
	地代 域田	千代田小学校区	356	0.6	1.4	2. 2	3.4	4.8	12.4	73.0	14. 6
	域出	楠小学校区	305	0.3	1.6	2. 0	2.3	2.6	8.9	77.0	14. 1
	地長	長野小学校区	392	0.8	1.8	3.6	3.1	3.3	12.5	72.4	15.1
小学	域野	小山田小学校区	247	1.2	2.0	1.2	4.9	3.6	13.0	73.7	13.4
学校区別	地三 地田域市	三日市小学校区	249	0.8	3. 2	1.6	5. 2	5. 2	16.1	71.1	12.9
別	域吊	南花台小学校区	255	1.6	2.7	3. 1	3.1	3.1	13.7	74.1	12. 2
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	1.4	0.5	2.7	5.0	4. 5	14.1	74.1	11.8
	域田	石仏小学校区	166	1.8	2.4	1.2	3.6	3.0	12.0	73.5	14.5
		天見小学校区	37	0.0	2.7	2.7	13.5	21.6	40.5	51.4	8.1
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	1.2	2.8	3.1	6.2	5.0	18.3	73.0	8.7
	域 <sup>果</sup>	美加の台小学校区	206	1.0	1.0	1.0	5.8	6.3		75.7	9.2

# ② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度については、「参加していない」が 64.6%で最も高く、次 いで「週 2~3 回」が 7.5%、「週 1 回」が 5.5%と続いています。

図表 3-6-3 会・グループ等の参加頻度 ②スポーツ関係のグループやクラブ

						A 1 1= :		里位	: 実数()		比 (%)
			合計	週		参加頻度		ケ	参 加 計	参 加 <sub>-</sub>	無回答
				9 4 回以上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	用~~3回	年に数回	計	していない	答
		全体	3, 078	2.8	7.5	5.5	5. 5	3. 2	24. 6	64.6	10.9
	令	和元年度調査	2,900	3.4	9.5	6.2	5.7	3.6	28.3	59.4	12.3
	性 別	男性	1, 423	1.9	4.8	4.4	7.2	5.7	23.9	67.0	9.1
	別	女性	1,653	3.6	9.9	6.5	4.1	1.1	25.2	62.4	12.4
		65~69歳	280	1.4	3.6	5.7	4.3	6.4	21.4	75.7	2.9
		70~74歳	363	3.0	5.2	3.0	9.4	5.5	26.2	67.2	6.6
	男性	75~79歳	376	1.6	4.3	4.3	9.8	5.3	25.3	64.6	10.1
性別		80~84歳	258	1.6	5.4	6.2	6.2	7. 4	26.7	60.5	12.8
•		85歳以上	146	1.4	6.2	2. 1	2.1	2. 7	14.4	67.8	17.8
年齢別		65~69歳	314	3.2	13.4	3.8	4.8	0.6	25.8	68.8	5.4
別		70~74歳	444	5.0	9.5	8. 1	3.6	1.4	27.5	66.4	6.1
	女性	75~79歳	428	4.7	9.1	7.9	5.4	1.4	28.5	58.6	12.9
		80~84歳	288	1.7	9.4	6.3	3.5	1.4	22. 2	58.7	19.1
		85歳以上	179	1.1	7.3	4.5	2.2	0.6	15.6	55.9	28.5
	地西域	天野小学校区	182	3.3	6.6	5.5	10.4	2.7	28.6	62.1	9.3
	域口	高向小学校区	139	0.7	4.3	4.3	2.9	7. 2	19.4	69.8	10.8
	地 地 域 田	千代田小学校区	356	2.0	5.9	7.6	4.8	2.8	23.0	64.6	12.4
	域出	楠小学校区	305	2.6	7.2	5.6	3.3	4. 6	23.3	64.9	11.8
	地長	長野小学校区	392	2.8	6.9	4. 3	4. 1	2. 6	20.7	65.3	14.0
小学	域野	小山田小学校区	247	3.2	8.1	4. 9	4.9	2.8	23.9	65.6	10.5
学校区別	地三田域市	三日市小学校区	249	2.0	8.4	6.0	5.6	2.0	24.1	64.7	11.2
別	域片	南花台小学校区	255	3.1	9.0	7.5	5.5	1.2	26.3	65.9	7.8
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	0.5	7.7	3. 2	6.4	4. 5	22.3	66.4	11.4
	域田	石仏小学校区	166	3.6	7.8	5.4	5.4	0.6	22.9	62.0	15.1
		天見小学校区	37	0.0	0.0	2.7	2.7	5.4	10.8	78.4	10.8
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	5.6	9.0	5.9	9.0	3. 7	33. 2	59.6	7.1
		美加の台小学校区	206	3.4	9.7	5.3	5.3	5.3	29.1	63.1	7.8

# ③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの参加頻度については、「参加していない」が 58.4%で最も高く、次いで「月 1~ 3回」が13.4%、「年に数回」が6.6%と続いています。

図表 3-6-4 会・グループ等の参加頻度 ③趣味関係のグループ

						単位	:実数()	<b>乀)、構成</b>	比 (%)		
			合計			参加頻度			参 加 計	参加	無回答
			1	週4回以上	週 2 3 回	週 1 回	月1~3回	年に数回	計	していない	[約
		全体	3,078	1.8	4. 1	6.4	13.4	6.6	32.3	58.4	9.3
	令	和元年度調査	2,900	2.0	7. 0	7.9	16.0	6.8	39.6	49.7	10.7
	性別	男性	1, 423	1.7	3.5	6.1	10.8	9.8	31.9	60.6	7.4
	別	女性	1,653	1.9	4.5	6.7	15.7	3.9	32.7	56.4	10.8
		65~69歳	280	1.1	0.4	5.0	8.9	11.8	27.1	70.4	2.5
		70~74歳	363	1.1	4.1	5.5	9.9	12. 1	32.8	62.5	4. 7
	男性	75~79歳	376	2.9	3.5	8.0	13.6	8. 0	35.9	56.1	8.0
性別		80~84歳	258	1.9	5.8	6.6	12.8	10.1	37.2	51.9	10.9
•		85歳以上	146	0.7	4.1	4. 1	6.2	4. 1	19.2	64.4	16.4
年齢別		65~69歳	314	1.3	3.5	6.1	14.3	4. 5	29.6	64.6	5.7
別		70~74歳	444	1.8	3.6	4. 7	16.9	4. 5	31.5	63.3	5.2
	女性	75~79歳	428	2.3	4.9	9.3	19.9	4. 4	40.9	48.6	10.5
		80~84歳	288	2.4	7.6	6.9	14. 2	2. 1	33.3	51.0	15.6
		85歳以上	179	1.1	2.8	6.1	7.3	3.4	20.7	52.5	26.8
	地西域	天野小学校区	182	3.3	3.3	5.5	15.9	8. 2	36.3	55.5	8. 2
	域口	高向小学校区	139	2.2	1.4	4. 3	12.9	10.8	31.7	57.6	10.8
	地代 域田	千代田小学校区	356	1.7	4.2	5. 6	9.6	7. 6	28. 7	60.7	10.7
	域出	楠小学校区	305	0.3	4.3	5. 2	9.5	9.5	28.9	61.0	10.2
	地長	長野小学校区	392	2.0	2.8	3.6	13.8	7. 7	29.8	59.4	10.7
小学	域野	小山田小学校区	247	1.6	4.9	6.5	15.4	4. 9	33. 2	57.5	9.3
学校区別	地三 地田域市	三日市小学校区	249	0.8	3.6	6.4	14.9	5. 6	31.3	57.8	10.8
別	域吊	南花台小学校区	255	1.2	3.5	6. 7	12.9	5.9	30.2	60.8	9.0
	地賀田	加賀田小学校区	220	2.3	4.5	7.3	17.7	5. 5	37.3	55.5	7.3
	域田	石仏小学校区	166	2.4	4. 2	11.4	10.2	1.8	30.1	58.4	11.4
		天見小学校区	37	0.0	2.7	8.1	16.2	5.4	32.4	56.8	10.8
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	3.7	5.9	9.6	15.5	5.0	39.8	54.3	5.9
	域界	美加の台小学校区	206	0.5	5.3	6.8	14.1	6.8			6.3

# ④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルの参加頻度については、「参加していない」が 78.1%で最も高く、次いで「月 1~3回」が 3.9%、「年に数回」が 2.8%と続いています。

図表 3-6-5 会・グループ等の参加頻度 ④学習・教養サークル

単位:実数(人)、構成比(%)

						A 1=3=3		里位	: 実数()	人)、構成 <b>参</b>	比 (%)
			合計	週		参加頻度		午	加計	加	無回答
				4 回以上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	用~~3回	年に数回	計	していない	合
		全体	3, 078	0.3	0.7	1.8	3.9	2. 8	9.5	78.1	12.4
	令	和元年度調査	2,900	0.3	1.4	2.6	4.8	5. 2	14.3	71.9	13.9
	性 別	男性	1, 423	0.1	0.5	1.1	2.2	2.8	6.7	83.3	9.9
	別	女性	1,653	0.5	0.8	2.4	5.4	2.7	11.8	73.7	14.5
		65~69歳	280	0.0	0.0	0.0	2.1	1.8	3.9	92.5	3.6
		70~74歳	363	0.6	0.3	1.4	1.9	3.3	7.4	86.0	6.6
	男性	75~79歳	376	0.0	0.8	1.9	2.1	3. 7	8.5	81.1	10.4
性別		80~84歳	258	0.0	0.8	0.8	3.1	3. 1	7.8	77.5	14. 7
•		85歳以上	146	0.0	0.7	0.7	2.1	0.7	4.1	75.3	20.5
年齢別		65~69歳	314	0.6	0.3	2.5	6.4	3. 2	13.1	81.5	5.4
別		70~74歳	444	0.5	0.7	2.9	4.7	2.5	11.3	82.2	6.5
	女性	75~79歳	428	0.2	0.2	2.3	6.8	3.0	12.6	71.7	15.7
		80~84歳	288	0.3	2.4	2.8	5.9	2.8	14. 2	62.8	22.9
		85歳以上	179	1.1	0.6	0.6	1.1	1.7	5.0	60.9	34.1
	地西域	天野小学校区	182	0.5	0.5	0.0	6.0	2.2	9.3	79.1	11.5
	域口	高向小学校区	139	0.7	0.0	1.4	2.9	2. 2	7.2	82.0	10.8
	地 地 域 田	千代田小学校区	356	0.3	0.3	2.0	2.5	3.1	8.1	78.1	13.8
	域出	楠小学校区	305	0.3	1.0	1.3	2.0	3.3	7.9	79.0	13.1
	地長	長野小学校区	392	0.0	0.3	1.3	3.3	2.0	6.9	78.1	15.1
小学	域野	小山田小学校区	247	1.2	0.8	1.2	3. 2	2. 4	8.9	77.3	13.8
学校区別	地三田域市	三日市小学校区	249	0.0	1.2	4.0	4.8	3. 2	13.3	75.5	11.2
別	域市	南花台小学校区	255	0.4	1.2	1.6	2.4	3. 1	8.6	78.4	12.9
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	0.0	0.0	1.8	5.9	3.6	11.4	77.7	10.9
	域田	石仏小学校区	166	0.0	1.8	1.2	3.6	1.2	7.8	76.5	15.7
		天見小学校区	37	0.0	0.0	0.0	5.4	10.8	16.2	73.0	10.8
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	0.3	0.6	2.8	6.5	2.5	12.7	78.0	9.3
		美加の台小学校区	206	0.5	0.5	2.4	4.9	2. 4	10.7	80.6	8.7

# ⑤ 介護予防のための通いの場や元気アップ教室

介護予防のための通いの場や元気アップ教室の参加頻度については、「参加していない」が 80.0%で 最も高く、次いで「年に数回」が 2.4%、「週 1 回」が 2.4%と続いています。

図表 3-6-6 会・グループ等の参加頻度 ⑤介護予防のための通いの場や元気アップ教室

					単位	:実数()	<b>乀)、構成</b>	比 (%)			
			合計			参加頻度			参 加 計	参加	無回答
				週4回以上	週 2 3 回	週 1 回	月1~3回	年に数回	計	していない	[给
		全体	3,078	0.4	1.3	2.4	1.8	2.4	8.3	80.0	11.7
	令	和元年度調査	2,900	0.6	1.5	2.6	2.7	4. 1	11.4	75.6	13.0
	性別	男性	1, 423	0.1	0.8	1.3	0.8	2.0	5.1	85.5	9.5
	別	女性	1,653	0.5	1.8	3.4	2.7	2.8	11.2	75.3	13.6
		65~69歳	280	0.0	0.0	1.1	0.0	0.7	1.8	94.6	3.6
		70~74歳	363	0.0	0.3	0.3	1.4	1.7	3.6	90.1	6.3
	男性	75~79歳	376	0.5	0.8	1.1	1.1	2.7	6.1	83.5	10.4
性別		80~84歳	258	0.0	1.6	3. 1	1.2	1.6	7.4	79.5	13. 2
•		85歳以上	146	0.0	2.7	1.4	0.0	4.1	8. 2	71.9	19.9
年齢別		65~69歳	314	0.3	0.3	1.6	1.6	1.3	5.1	88.5	6.4
別		70~74歳	444	0.2	1.1	2. 9	2.3	3. 2	9.7	84.0	6.3
	女性	75~79歳	428	0.9	1.4	2. 6	3.0	4. 2	12.1	72.9	15.0
		80~84歳	288	0.3	2.1	4. 2	3.5	2.8	12.8	67.0	20.1
		85歳以上	179	1.1	6.1	8.4	3.4	1.7	20.7	49.2	30.2
	地西域	天野小学校区	182	0.5	0.5	2. 2	2.7	3.3	9.3	79.7	11.0
	域一	高向小学校区	139	0.0	2.9	1.4	0.0	4. 3	8. 6	82.0	9.4
	地代 域田	千代田小学校区	356	0.6	2.0	3.4	1.1	2. 0	9.0	79.5	11.5
	□ □	楠小学校区	305	0.3	1.3	2. 6	0.3	1.6	6.2	80.7	13.1
	地長	長野小学校区	392	0.0	1.3	2.3	1.3	1.5	6.4	79.3	14.3
小学	域野	小山田小学校区	247	0.8	0.8	3. 2	2.8	4. 5	12.1	76.1	11.7
学校区別	地三 地田 域市	三日市小学校区	249	0.0	2.0	1.6	2.0	2.8	8.4	79.5	12.0
別	域吊	南花台小学校区	255	1.2	1.2	2. 4	1.6	1.6	7.8	80.4	11.8
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	0.0	0.9	2.3	5.0	3. 6	11.8	77.3	10.9
	域田	石仏小学校区	166	0.0	0.6	1.8	1.8	1.8	6.0	77.7	16.3
	lul.	天見小学校区	37	0.0	0.0	2.7	0.0	8. 1	10.8	81.1	8.1
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	0.3	1.9	2.8	2.8	1.6	9.3	81.7	9.0
	域 <sup>米</sup> 	美加の台小学校区	206	0.5	0.5	1.5	1.0	1.9			8.3

# ⑥ 老人クラブ

老人クラブの参加頻度については、「参加していない」が 79.7%で最も高く、次いで「年に数回」が 4.6%、「月 1~3 回」が 2.8%と続いています。

図表 3-6-7 会・グループ等の参加頻度 ⑥老人クラブ

						単位	:実数()	<b>、構成</b>	比 (%)		
			合計			参加頻度			参 加 計	参 加·	無回答
			1	週4回以上	週 2 3 回	週 1 回	月 1~3 回	年に数回	計	していない	答
		全体	3, 078	0.2	0.8	0.8	2.8	4. 6	9. 2	79.7	11.1
	令	和元年度調査	2,900	0.3	1.2	1.2	4. 2	6.9	13.8	74.6	11.6
	性別	男性	1, 423	0.3	0.4	0.6	3.0	5.0	9.1	82.0	8.9
	別	女性	1,653	0.1	1.1	1.1	2.6	4.3	9.3	77.7	13.1
		65~69歳	280	0.0	0.0	0.0	0.7	1.8	2.5	94.3	3.2
	_	70~74歳	363	0.0	0.3	0.0	1.7	5.0	6.9	87.1	6.1
	男性	75~79歳	376	0.5	0.0	0.5	4.3	6.1	11.4	78.2	10.4
性別		80~84歳	258	0.8	0.4	1.6	4. 7	5.8	13.2	74.8	12.0
•		85歳以上	146	0.0	2.1	1.4	4.1	6.8	14.4	68.5	17.1
年齢別		65~69歳	314	0.0	0.3	0.0	0.6	1.0	1.9	92.7	5.4
別	,	70~74歳	444	0.0	0.5	0.2	0. 7	3.4	4. 7	88.7	6.5
	女性	75~79歳	428	0.0	2.1	0.9	4. 2	5.1	12.4	73.6	14.0
		80~84歳	288	0.3	1.4	2.8	3.5	5.9	13.9	66.0	20.1
		85歳以上	179	0.6	1.7	2.8	5.6	7.8	18.4	52.5	29.1
	地西域	天野小学校区	182	0.5	0.0	1.1	2.7	1.6	6.0	84.1	9.9
		高向小学校区	139	0.0	0.0	0.0	7. 2	14. 4	21.6	69.8	8.6
	地代 域田	千代田小学校区	356	0.8	1.4	0.3	1.4	3. 7	7.6	81.2	11.2
	<sup>瑰</sup> 田	楠小学校区	305	0.0	0.0	0.7	2. 0	2.3	4.9	82.6	12.5
	地長	長野小学校区	392	0.0	0.0	0.8	1.0	5.4	7.1	78.6	14.3
小学	域野	小山田小学校区	247	0.0	1.6	0.4	5.3	6.9	14. 2	73.7	12.1
学校区別	地三 地日 域市	三日市小学校区	249	0.4	1.6	0.8	5. 6	5. 6	14.1	76.3	9.6
別	<sup>瑰市</sup>	南花台小学校区	255	0.0	0.4	1.2	3. 1	2. 7	7.5	81.6	11.0
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	0.0	0.9	1.8	2.7	5. 5	10.9	79.1	10.0
	<sup>  攻</sup> 田	石仏小学校区	166	0.0	1.8	2.4	2.4	2.4	9.0	74.7	16.3
	Ш	天見小学校区	37	0.0	0.0	0.0	0.0	18.9	18.9	70.3	10.8
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	0.3	1.2	1.2	2.5	3. 7	9.0	82.3	8.7
	域个_	美加の台小学校区	206	0.0	0.5	0.0	1.0	2. 4			7.3

# ⑦ 町内会·自治会

町内会・自治会の参加頻度については、「参加していない」が57.4%で最も高く、次いで「年に数回」が 25.4%、「月1~3回」が4.7%と続いています。

図表 3-6-8 会・グループ等の参加頻度 ⑦町内会・自治会

						単位	:実数()	<b>乀)、構成</b>	比 (%)		
			合計			参加頻度			参 加 計	参加	無回答
			1	週4回以上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月1~3回	年に数回	計	参加していない	[给
		全体	3, 078	0.2	0.6	0.9	4.7	25. 4	31.8	57.4	10.8
	令	和元年度調査	2,900	0.3	0.8	0.9	6.7	30.0	38. 7	50.0	11.3
	性別	男性	1, 423	0.3	0.6	1.1	5.1	25.4	32.5	59.2	8.2
	別	女性	1,653	0.2	0.6	0.7	4.4	25.4	31.3	55.8	12.9
		65~69歳	280	0.7	0.4	0.7	4.6	27. 1	33.6	63.9	2.5
		70~74歳	363	0.3	0.6	0.6	4.4	28. 4	34. 2	60.3	5.5
	男性	75~79歳	376	0.0	0.8	2.4	6.9	25. 5	35.6	55.6	8.8
性別		80~84歳	258	0.0	0.8	0.8	4.7	22. 5	28.7	58.5	12.8
•		85歳以上	146	0.7	0.0	0.7	4.1	19.9	25.3	58.2	16.4
年齢別		65~69歳	314	0.0	0.3	0.6	3.5	29. 9	34.4	60.2	5.4
別		70~74歳	444	0.0	0.5	0.5	4. 7	29.3	34.9	59.0	6.1
	女性	75~79歳	428	0.0	0.9	0.5	6. 1	26. 6	34.1	49.8	16.1
		80~84歳	288	0.7	0.7	0.7	2.8	18.8	23.6	58.0	18.4
		85歳以上	179	0.6	0.6	2.2	3.4	15.6	22.3	50.8	26.8
	地西域	天野小学校区	182	0.0	1.1	1.6	7. 7	25.8	36.3	53.8	9.9
	域口	高向小学校区	139	0.0	0.7	2. 2	6.5	38.8	48. 2	46.0	5.8
	地代 域田	千代田小学校区	356	0.6	0.0	0.6	7. 0	18.0	26.1	62.6	11.2
	域田	楠小学校区	305	0.3	0.3	0.3	4. 6	20.3	25.9	63.9	10.2
	地長	長野小学校区	392	0.0	0.8	1.5	1.5	33. 2	37.0	48.7	14.3
小学	域野	小山田小学校区	247	0.4	0.8	1.2	4. 0	24. 3	30.8	58.7	10.5
学校区別	地三 地田 域市	三日市小学校区	249	0.0	0.4	0.8	4. 0	27. 7	32.9	55.4	11.6
別	域市	南花台小学校区	255	0.4	0.8	0.8	7. 5	11.0	20.4	69.0	10.6
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	0.5	1.4	0.9	3. 2	27.3	33.2	56.8	10.0
	域田	石仏小学校区	166	0.0	0.0	0.0	1.8	22.3	24. 1	59.6	16.3
	1.1	天見小学校区	37	0.0	0.0	0.0	5.4	51.4	56.8	35.1	8.1
	地東域	川上小学校区	322	0.3	0.6	0.9	4.3	23.3	29.5	62.1	8.4
		美加の台小学校区	206	0.0	0.5	0.5	5.8	37. 4			8.3

# ⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事の参加頻度については、「参加していない」が 68.0% で最も高く、次いで「週 4 回以上」 が 11.2%、「週  $2\sim3$  回」が 6.7%と続いています。

図表 3-6-9 会・グループ等の参加頻度 ⑧収入のある仕事

						A 1====		里位	: 実数()	<ul><li>人)、構成</li><li>参</li></ul>	比 (%)
			合計	週		参加頻度	月	午	加計	加	無回答
				94回以上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	7.1~3回	年に数回	計	していない	合
		全体	3, 078	11.2	6.7	1.4	1.7	1.7	22. 6	68.0	9.4
	令	和元年度調査	2,900	9.9	5.6	1.8	1.7	2.0	20.9	68.1	11.0
	性 別	男性	1, 423	16.4	8.1	1.6	1.8	2.3	30.2	62.6	7.2
	別	女性	1,653	6.8	5.4	1.1	1.6	1.2	16.2	72.5	11.3
		65~69歳	280	38.2	12.5	0.7	0.7	2.5	54.6	43.9	1.4
		70~74歳	363	21.5	11.8	0.6	1.9	2.8	38.6	57.9	3.6
	男性	75~79歳	376	10.6	7.7	4.3	3.5	2.4	28.5	64.4	7.2
性別		80~84歳	258	2.7	2.3	0.8	1. 2	2.3	9.3	78.3	12.4
•		85歳以上	146	0.7	1.4	0.7	0.7	0.7	4.1	78.1	17.8
年齢別		65~69歳	314	15.0	11.1	1.9	1.6	0.6	30.3	66.9	2.9
別		70~74歳	444	9.2	7.4	0. 7	2. 0	2.3	21.6	73.4	5.0
	女性	75~79歳	428	4.7	4. 2	1.6	1.6	1.2	13.3	74.3	12.4
		80~84歳	288	1.4	1.0	0.7	1. 4	1.0	5.6	76.0	18.4
		85歳以上	179	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	1.7	70.4	27.9
	地西域	天野小学校区	182	10.4	3.8	0.5	2. 2	2.2	19.2	73.1	7.7
	域口	高向小学校区	139	10.8	6.5	2. 2	2. 2	3.6	25.2	68.3	6.5
	地 地 域 田	千代田小学校区	356	10.4	6.7	1.4	1.4	1.4	21.3	67.4	11.2
	域出	楠小学校区	305	11.5	6.6	0.7	2.3	1.0	22.0	68.2	9.8
	地長	長野小学校区	392	15.1	8.9	1.0	1.5	1.5	28.1	61.7	10.2
小学	域野	小山田小学校区	247	8.5	5.3	1.6	0.8	1. 2	17.4	72.5	10.1
学校区別	地三田域市	三日市小学校区	249	10.4	5.6	0.8	1.2	1.6	19.7	70.3	10.0
別	域片	南花台小学校区	255	9.4	8.6	2.4	0.8	2.4	23.5	67.1	9.4
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	10.0	4.5	2.3	2.3	0.9	20.0	71.4	8.6
	域田	石仏小学校区	166	12.0	1.8	0.6	1.2	0.6	16.3	70.5	13.3
		天見小学校区	37	13.5	13.5	2.7	0.0	2.7	32.4	56.8	10.8
	地 <sub>東</sub> 域	川上小学校区	322	12.1	7.1	0.6	2.5	2. 2	24. 5	68.6	6.8
		美加の台小学校区	206	11.2	9.7	2. 9	2. 4	2. 9	29.1	63.6	7.3

## (2)地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか

問 5-2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした 地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思います か(〇はひとつ)

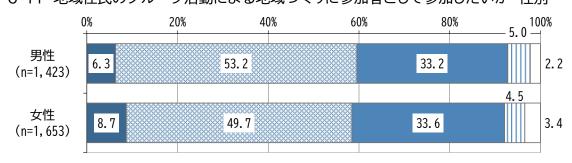
地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいかについては、「参加してもよい」が 51.3%で最も高く、次いで「参加したくない」が 33.5%、「是非参加したい」が 7.6%と続いています。 令和元(2019)年度調査と比較すると、地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合(「是非参加したい」と「参加してもよい」、「既に参加している」の合計)(63.6%)では、令和元(2019)年度調査(60.4%)より 3.2 ポイント増加しています。

4.7 — ' 0% 20% 40% 60% 今回調査 33.5 2.9 7.6 51.3 (n=3,078)令和元年度調査 6.2 47.0 33.8 7. 2 | 5. 7 (n=2,900)

図表 3-6-10 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか

■是非参加したい ◎参加してもよい ■参加したくない □既に参加している □無回答

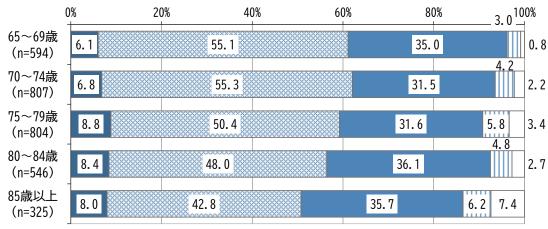
性別でみると、地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合では、男性が 64.5%、女性が 62.9%となっています。



図表 3-6-11 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか 性別

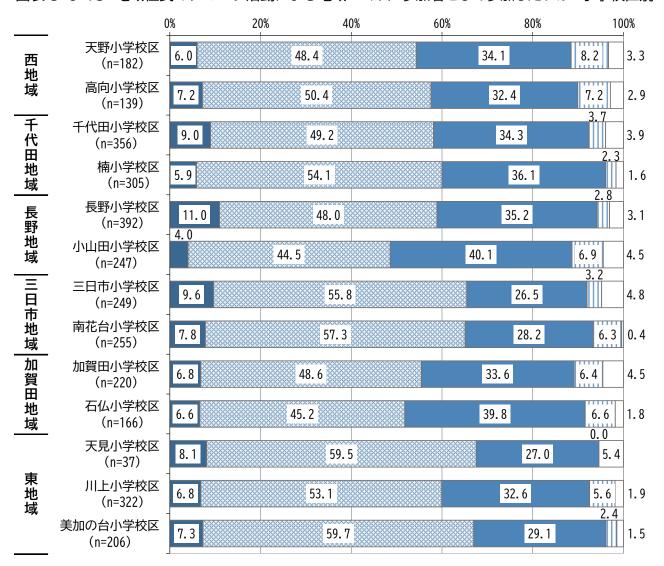
年齢別でみると、地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合では、70~74歳が66.3%で最も高く、「参加したくない」では、80~84歳が36.1%で最も高くなっています。

図表 3-6-12 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか 年齢別



小学校区別でみると、地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合では、南花台小学校区が 71.4% で最も高くなっています。

図表 3-6-13 地域住民のグループ活動による地域づくりに参加者として参加したいか 小学校区別



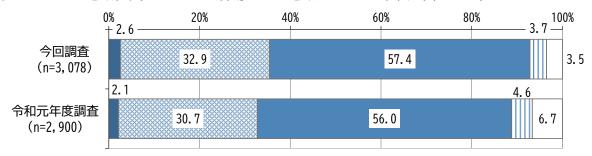
## (3)地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか

問 5-3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした 地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみた いと思いますか(○はひとつ)

地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいかについては、「参加したくない」が57.4%で最も高く、次いで「参加してもよい」が32.9%、「既に参加している」が3.7%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

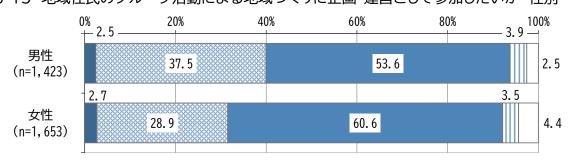
図表 3-6-14 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか



■是非参加したい ◎参加してもよい ■参加したくない □既に参加している □無回答

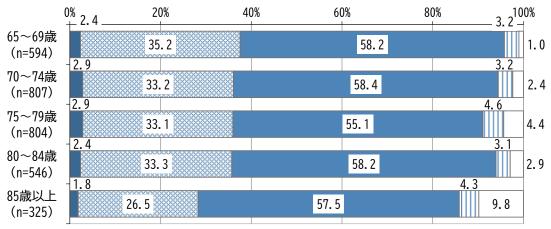
性別でみると、地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合(「是非参加したい」と「参加してもよい」、「既に参加している」の合計)では、男性が 43.9%で、女性(35.1%)より 8.8 ポイント高くなっています。

図表 3-6-15 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか 性別



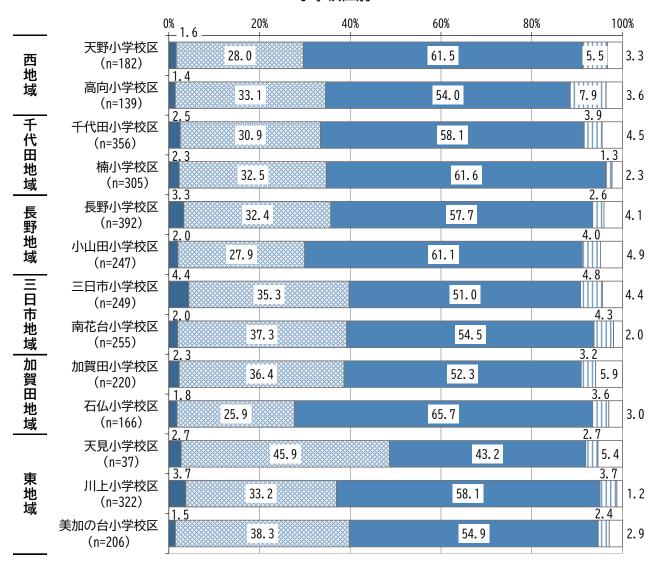
年齢別でみると、地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合では、 65~69歳が40.8%で最も高くなっています。

図表 3-6-16 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか 年齢別



小学校区別でみると、地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合では、天見小学校区が51.3%で最も高くなっています。

図表 3-6-17 地域住民のグループ活動による地域づくりに企画・運営として参加したいか 小学校区別



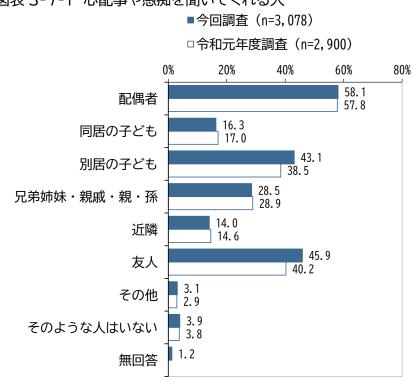
# 7 たすけあいについて

## (1)心配事や愚痴を聞いてくれる人

## 問 6-1 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(〇はいくつでも)

心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」が 58.1%で最も高く、次いで「友人」が 45.9%、 「別居の子ども」が 43.1%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「友人」(45.9%)では、令和元(2019)年度調査(40.2%)より5.7 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。



図表 3-7-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人

性別でみると、男性では「配偶者」が 74.2%で最も高く、女性では「友人」が 57.7%で最も高くなっています。

年齢別でみると、84歳以下では「配偶者」の割合が最も高く、85歳以上では「別居の子ども」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「そのような人はいない」では、小山田小学校区が 5.7%で最も高くなっています。

図表 3-7-2 心配事や愚痴を聞いてくれる人 属性別

単位:実数(人)、構成比(%)

			<b>也</b> 計	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	隣	友人	· <del>美</del> 数 ( <i>)</i> そ の 他	、そのような人はいない	無回答
		全体	3, 078	58.1	16.3	43.1	28.5	14.0	45.9	3.1	3.9	1.2
ı	性 別	男性	1, 423	74.2	11.6	34.6	18. 2	6.3	32.3	2.5	6.0	1.1
	別	女性	1,653	44.2	20.3	50.4	37.4	20.7	57.7	3.6	2.2	1.4
		65~69歳	594	64.0	14.8	40.1	30.3	11.6	54.4	4.4	5.2	0.3
	午	70~74歳	807	63.8	15. 1	43.0	29. 5	15.7	51.5	3.0	2.6	0.6
į	年 齢 別	75~79歳	804	60.9	14. 7	45.6	29.0	13.3	45.6	2.1	2.7	1.7
•	נימ	80~84歳	546	53.3	15.8	43.6	27.8	13.7	39.0	2. 7	4.9	0.7
		85歳以上	325	33.8	26.8	41.5	23. 1	16.6	28.6	4.0	6.2	4.0
	地西.	天野小学校区	182	56.0	12. 6	44.0	27.5	19.8	50.0	3.3	2.2	1.1
	域四	高向小学校区	139	61.9	20. 1	40.3	23. 7	14.4	42.4	2.9	2.2	1.4
	地代 域田	千代田小学校区	356	52.2	15.4	41.3	28. 4	11.0	43.3	2.5	4.8	1.7
	域田	楠小学校区	305	58.4	16. 1	43.6	31.8	14. 8	46.2	2.6	5.6	0.3
	地長 域野	長野小学校区	392	53.3	19.1	39.8	30. 1	14.3	50.3	3.1	3.3	1.3
小	域野	小山田小学校区	247	51.4	17.8	42.1	31. 2	15.4	47.4	5.3	5.7	2.8
小学校区別	地 地 域 市	三日市小学校区	249	52.6	16.9	43.0	30.5	15.7	48.2	4. 4	4.0	2.0
別	域岩	南花台小学校区	255	63.1	16.5	43.5	25. 1	13.7	45.1	4. 7	4.7	0.0
	地賀田	加賀田小学校区	220	59.5	11.8	50.9	27. 3	14.1	45.9	1.4	4.1	1.8
	域田	石仏小学校区	166	54.8	18.1	46.4	29.5	13.3	38.6	1.2	3.6	1.2
		天見小学校区	37	54.1	21.6	32.4	32.4	5.4	48.6	5.4	2.7	2.7
	地東域	川上小学校区	322	68.3	16.1	42.9	26. 1	13.4	41.9	2.2	3.1	0.9
		美加の台小学校区	206	69.9	13. 1	44. 7	27.7	12.6	48.5	2. 9	2.4	0.0

## (2)心配事や愚痴を聞いてあげる人

#### 問 6-2 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(○はいくつでも)

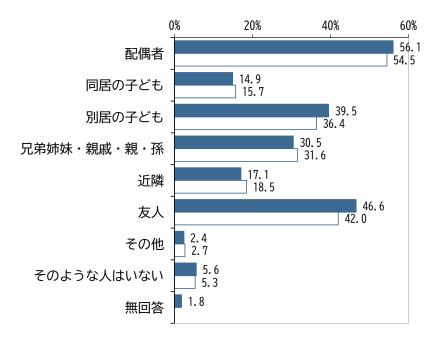
心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」が56.1%で最も高く、次いで「友人」が46.6%、「別居の子ども」が39.5%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「友人」(46.6%)では、令和元(2019)年度調査(42.0%)より4.6 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 3-7-3 心配事や愚痴を聞いてあげる人

■今回調査(n=3,078)

□令和元年度調査 (n=2,900)



性別でみると、男性では「配偶者」が 73.5%で最も高く、女性では「友人」が 58.5%で最も高くなっています。

年齢別でみると、全ての年齢層で「配偶者」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「そのような人はいない」では、天見小学校区が 10.8%で最も高くなっています。

図表 3-7-4 心配事や愚痴を聞いてあげる人 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

			<b>台</b> 計	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	<b>近</b> 隣	友人	その他	、そのような人はいない	無回答
		全体	3, 078	56.1	14. 9	39.5	30. 5	17. 1	46.6	2.4	5. 6	1.8
	性 別	男性	1,423	73.5	12. 2	35. 2	20. 9	8.7	32.8	2.5	7.3	1.3
	別	女性	1,653	41.0	17. 2	43.3	38.8	24.3	58.5	2.4	4. 1	2.2
		65~69歳	594	63.3	15. 7	40.9	33. 5	14.1	52.5	4.4	5. 1	0.3
	fr	70~74歳	807	60.1	15. 2	43.1	33. 2	18. 5	53.2	2.9	4.0	1.0
į	年 齢 別	75~79歳	804	59.2	13. 2	41.4	30.8	18.8	48.1	1.1	4. 1	2.0
•	ניט	80~84歳	546	51.1	13. 2	36.4	28. 0	18. 1	40.8	2.2	5.9	1.6
		85歳以上	325	33.2	19.7	28.6	21.5	12.9	25.5	1.5	13.8	6.5
	地無	天野小学校区	182	57.1	12.6	40.7	26.4	22. 5	50.0	3.3	5.5	1.1
	地西域	高向小学校区	139	58.3	20.1	40.3	25. 2	18. 7	41.7	3.6	5.8	2.9
	地代 域田	千代田小学校区	356	50.8	11.8	34.6	28. 9	14.9	44.7	2.2	4.5	2.5
	域出	楠小学校区	305	57.7	14.8	41.0	33. 4	18.4	46.2	4.3	5.2	0.3
	地長	長野小学校区	392	49.2	17. 6	35.7	32.4	17. 1	52.6	1.3	5.4	2.3
小学	域野	小山田小学校区	247	48.6	17.8	40.9	30.0	17.8	47.0	2.4	6.9	3. 2
小学校区別	地田 域市	三日市小学校区	249	49.0	14. 1	35.7	35. 3	19. 7	47.0	2.0	6.4	2.4
別	域計	南花台小学校区	255	62.4	13. 7	43.1	27. 1	18.0	44.3	4.3	8.2	0.4
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	56.4	12.3	45.9	29. 1	15.5	45.5	1.4	7.3	3.6
	域日	石仏小学校区	166	53.0	17.5	40.4	30.1	10.8	38.6	0.6	6.0	1.2
		天見小学校区	37	43.2	13.5	21.6	40.5	24. 3	45.9	2.7	10.8	2. 7
	地東域	川上小学校区	322	66.5	15.8	41.3	32.3	14.6	46.3	2.5	4.0	1.2
	域** _	美加の台小学校区	206	70.9	12.1	43. 2	28. 6	17.0	50.0	1.5	1.9	0.5

## (3)病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

#### 問 6-3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(Oはいくつでも)

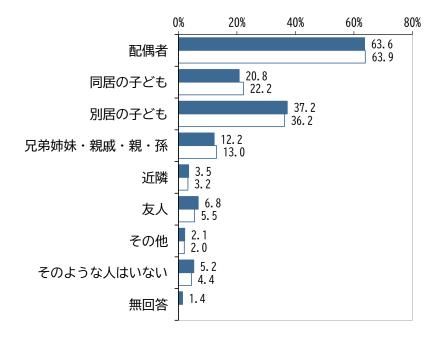
病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が 63.6%で最も高く、 次いで「別居の子ども」が 37.2%、「同居の子ども」が 20.8%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 3-7-5 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

■今回調査(n=3,078)

□令和元年度調査(n=2,900)



性別でみると、男性・女性いずれも「配偶者」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、84歳以下では「配偶者」の割合が最も高く、85歳以上では「別居の子ども」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「そのような人はいない」では、加賀田小学校区が 8.2%で最も高くなっています。

図表 3-7-6 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

			合計	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	<b>近</b> 隣	友人	その他	、そのような人はいない	無回答
		全体	3,078	63.6	20.8	37. 2	12. 2	3.5	6.8	2.1	5. 2	1.4
	性 別	男性	1, 423	80.0	15.9	31.6	9.8	1.4	2.5	1.7	4. 7	1.0
	別	女性	1,653	49.5	24.9	42.0	14.3	5.3	10.5	2.5	5.7	1.8
		65~69歳	594	72.9	18.5	30.5	12.8	2.0	6.7	2.2	5.2	0.5
	年	70~74歳	807	69.9	19.0	31.4	14. 7	4.0	7.9	1.6	3. 7	0.7
Ī	年 齢 別	75~79歳	804	66.3	20.0	41. 2	11.2	3.9	6.8	1.7	4. 2	2.1
•	ניני	80~84歳	546	56.4	21.1	45. 1	9.5	3.1	5.9	2.4	8.1	0.7
		85歳以上	325	36.6	30.5	41.2	12.0	4.6	5.2	4.0	6.8	4.0
	地無	天野小学校区	182	68.7	14.8	42. 9	13. 7	6.0	6.6	2.7	3.8	0.5
	地西-	高向小学校区	139	66.2	28.8	35.3	8. 6	4.3	9.4	2.2	2.9	1.4
	地代域田	千代田小学校区	356	57.3	22.5	35. 4	14. 9	2.8	7.0	2.2	5.9	1.7
	域出	楠小学校区	305	63.9	19.3	39.3	14. 1	3.0	4.9	1.0	6.9	0.3
	地長	長野小学校区	392	56.1	25.3	38.0	12.0	3.3	8.9	3.3	4.8	1.8
小学	域野	小山田小学校区	247	57.5	22.7	37.7	12. 1	4.9	7.3	2.0	6.5	2.8
小学校区別	地田 域市	三日市小学校区	249	56.6	18.5	39. 4	16. 1	2.8	8.0	3.6	6.0	2.8
別	域計	南花台小学校区	255	72.2	16.5	36.5	8. 2	2.4	3.9	2.4	4.3	0.0
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	64.1	19.1	40. 9	10.9	3. 2	5.9	0.9	8.2	2.7
	域日	石仏小学校区	166	57.2	21.1	38.6	16.9	4. 2	8.4	0.6	4.8	0.6
		天見小学校区	37	56.8	27.0	43. 2	18.9	5.4	10.8	0.0	5.4	2.7
	地東域	川上小学校区	322	74.8	19.9	30.4	10.2	3.4	5.6	1.6	4.0	0.9
	域 <sup>米</sup>  _	美加の台小学校区	206	75.7	18.4	34.5	6.3	2.9	5.3	2.9	2.9	0.5

## (4)看病や世話をしてあげる人

#### 問 6-4 反対に、看病や世話をしてあげる人(Oはいくつでも)

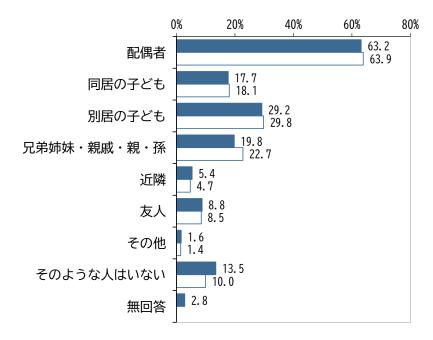
看病や世話をしてあげる人については、「配偶者」が 63.2%で最も高く、次いで「別居の子ども」が 29.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 19.8%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「そのような人はいない」(13.5%)では、令和元(2019)年度 調査(10.0%)より 3.5 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 3-7-7 看病や世話をしてあげる人

■今回調査(n=3,078)

□令和元年度調査 (n=2,900)



性別でみると、男性・女性いずれも「配偶者」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、全ての年齢層で「配偶者」の割合が最も高く、年齢が上がるにつれて割合が減少しています。

小学校区別でみると、「そのような人はいない」では、千代田小学校区が 16.9%で最も高くなっています。

図表 3-7-8 看病や世話をしてあげる人 属性別

単位:実数(人)、構成比(%)

	全体		<b>位</b> i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	<b>近</b>	友人	· <del>美</del> 数 ( ) その他	、そのような人はいない	無回答
		全体	3,078	63.2	17.7	29. 2	19.8	5.4	8.8	1.6	13.5	2.8
,	性 別	男性	1, 423	75.3	13.1	24. 2	15.9	2.3	3.6	1.0	13.1	1.9
	別	女性	1,653	52.7	21.7	33.5	23. 1	8.0	13. 2	2.2	13.8	3. 6
		65~69歳	594	72.2	19.2	31.6	26. 9	2.4	7.4	1.7	10.4	1.0
	<del></del>	70~74歳	807	68.5	18.5	31.5	23. 7	6.1	10.0	1.5	9.8	1.4
į	年 齢 別	75~79歳	804	65.5	17.4	33. 5	17.8	6.6	11.1	1.2	11.4	3. 4
•	נימ	80~84歳	546	57.9	15.2	24. 7	13. 7	6.4	7.0	1.6	17. 2	2. 7
		85歳以上	325	36.0	18.2	16.0	12. 0	4.3	5.5	2.8	26.8	8. 6
	地西域	天野小学校区	182	66.5	14.3	29. 1	20. 9	6.6	10.4	1.1	12. 1	1.6
	域 <sup>口</sup>	高向小学校区	139	65.5	24.5	26. 6	14. 4	7. 2	7.2	2.9	9.4	3.6
	地代 域田	千代田小学校区	356	56.7	17.1	25.0	18.8	5.1	8.1	1.1	16.9	4. 2
	域田	楠小学校区	305	63.0	17.7	27.5	19.3	5. 2	8.5	1.0	14. 4	2. 0
	地長	長野小学校区	392	56.1	19.6	29.8	19.9	4.8	11.0	1.5	16.8	1.5
小	域野	小山田小学校区	247	59.9	15.8	27. 9	17.8	5.3	9.3	1.6	15.0	4. 5
小学校区別	地田 域市	三日市小学校区	249	58.6	16.5	29.3	22. 1	4.4	9.6	1.6	14.5	3.6
別	域岩	南花台小学校区	255	70.6	14.5	31.0	20.8	4.3	5.9	2.4	12.9	2.0
	地賀田	加賀田小学校区	220	64.5	18.6	35.9	18. 2	7.3	10.5	0.5	10.9	4.1
	域田	石仏小学校区	166	58.4	19.9	26.5	18. 7	5.4	9.0	3.0	15.1	4. 2
		天見小学校区	37	59.5	16.2	24.3	27.0	13.5	13.5	2.7	16.2	2.7
	地東域	川上小学校区	322	70.5	17.1	30.1	20. 2	5.9	6.5	2.2	9.6	2.5
		美加の台小学校区	206	74.8	19.9	33.0	23. 3	2.9	8.3	1.5	8.3	1.0

## (5)家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手

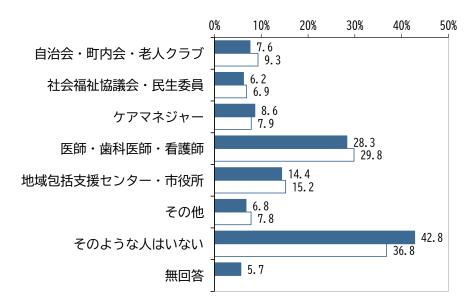
# 問 6-5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (〇はいくつでも)

家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手については、「そのような人はいない」が 42.8%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 28.3%、「地域包括支援センター・市役所」が 14.4%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「そのような人はいない」(42.8%)では、令和元(2019)年度調査(36.8%)より 6.0 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 3-7-9 家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手

- ■今回調査(n=3,078)
- □令和元年度調査(n=2,900)



性別でみると、男性・女性いずれも「そのような人はいない」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、84歳以下では「そのような人はいない」の割合が最も高く、85歳以上では「医師・歯科医師・看護師」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「そのような人はいない」では、美加の台小学校区が 51.0%で最も高くなっています。

図表 3-7-10 家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

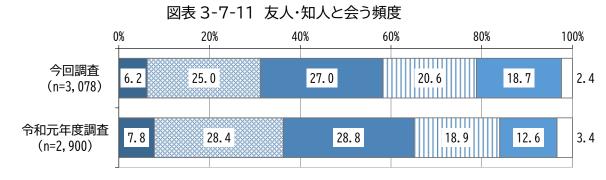
			合計	ガーリーの一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	役所・地域包括支援センター・市	· <del>美</del> 数 し そ の他	人。そのような人はいない	無回答
		全体	3,078	7.6	6.2	8.6	28.3	14. 4	6.8	42.8	5. 7
	性 別	男性	1, 423	8.9	6.0	5.3	27. 3	11.6	7.8	47.0	4. 0
		女性	1,653	6.5	6.4	11.5	29. 1	16.8	5.9	39.1	7. 1
		65~69歳	594	4.4	4. 4	5. 2	24. 1	13.1	7.7	53.0	3.5
	年	70~74歳	807	6.3	4.8	4. 6	26. 9	12.8	6.6	49.3	4.6
	年 齢 別	75~79歳	804	10.6	6.6	6.5	28. 4	14.8	6.8	39.7	6.3
•	ניט	80~84歳	546	7.5	8.6	12.5	31.9	17.0	7.0	35.0	5.7
		85歳以上	325	9.5	8.0	24.0	33. 2	15.1	4.9	28.6	10.5
	地西.域	天野小学校区	182	3.3	4. 4	8.8	35. 2	15.4	4.9	40.1	4.4
		高向小学校区	139	15.8	12.9	7.9	30.9	12. 2	11.5	35.3	5.8
小学校区別	地代 域田	千代田小学校区	356	5.6	4.8	10.4	24. 2	13.8	8.7	42.1	8.4
		楠小学校区	305	6.6	3.6	10.2	29.8	15.4	7.2	44.6	3.6
	地長  域野	長野小学校区	392	6.6	6.9	10.7	27. 0	15.3	4. 6	43.4	5. 1
		小山田小学校区	247	9.3	7.7	12.6	31. 2	21. 1	5.7	32.4	8. 1
	地域 三日市	三日市小学校区	249	14.5	6.4	9. 2	21. 7	14.5	8.0	41.4	7. 2
		南花台小学校区	255	4.3	5.9	4.3	34. 5	11.0	7.5	46.3	3.9
	地賀 田	加賀田小学校区	220	8. 2	7.7	9.1	24.5	13. 6	6.4	44.1	6.8
		石仏小学校区	166	6.6	6.0	7.8	33. 7	16.9	4. 2	42.8	3. 6
	地東域東	天見小学校区	37	18.9	2.7	10.8	18.9	10.8	5.4	37.8	8. 1
		川上小学校区	322	7.5	6.8	4.7	25.8	11.5	7.5	46.6	5.0
		美加の台小学校区	206	4.9	4.9	5.8	29. 6	12.6	5.8	51.0	4.4

## (6)友人・知人と会う頻度

#### 問6-6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(〇はひとつ)

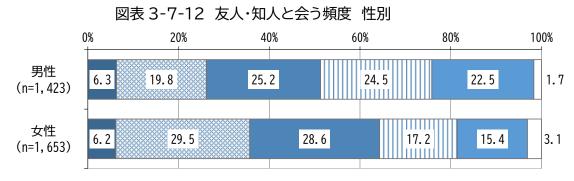
友人・知人と会う頻度については、「月に何度かある」が 27.0%で最も高く、次いで「週に何度かある」 が 25.0%、「年に何度かある」が 20.6%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「ほとんどない」(18.7%)では、令和元(2019)年度調査(12.6%)より 6.1 ポイント増加しています。



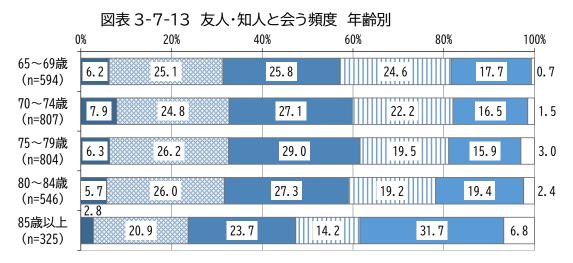
■毎日ある ◎週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

性別でみると、「ほとんどない」では、男性が 22.5%で、女性(15.4%)より 7.1 ポイント高くなっています。



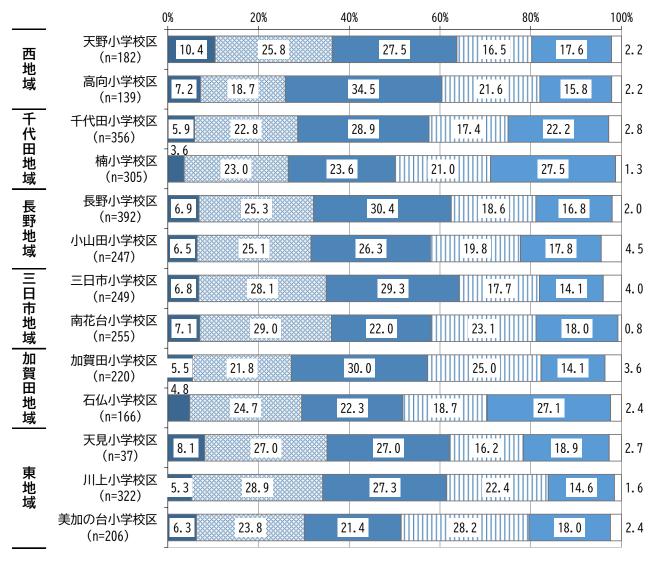
■毎日ある 図週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

年齢別でみると、「ほとんどない」では、85歳以上が31.7%で最も高くなっています。



■毎日ある 図週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

小学校区別でみると、「ほとんどない」では、楠小学校区が27.5%で最も高くなっています。



図表 3-7-14 友人・知人と会う頻度 小学校区別

<sup>■</sup>毎日ある 図週に何度かある ■月に何度かある □年に何度かある ■ほとんどない □無回答

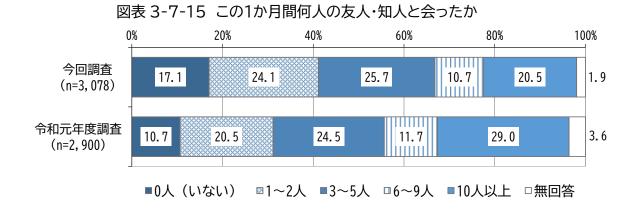
## (7)この1か月間何人の友人・知人と会ったか

## 問 6-7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(〇はひとつ)

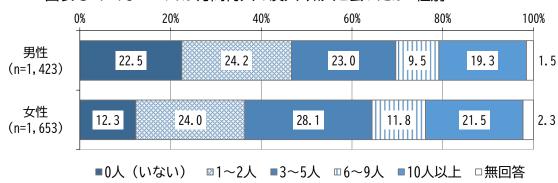
※同じ人には何度会っても1人と数えることとします

この1か月間何人の友人・知人と会ったかについては、「3~5 人」が 25.7%で最も高く、次いで「1~2 人」が 24.1%、「10 人以上」が 20.5%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「0 人(いない)」(17.1%)では、令和元(2019)年度調査(10.7%)より6.4 ポイント増加しています。

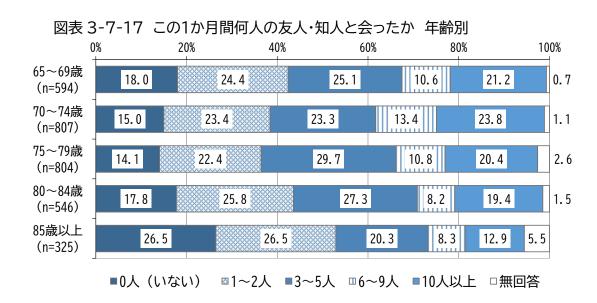


性別でみると、「0人(いない)」では、男性が22.5%で、女性(12.3%)より10.2ポイント高くなっています。



図表 3-7-16 この1か月間何人の友人・知人と会ったか 性別

年齢別でみると、「0人(いない)」では、85歳以上が26.5%で最も高くなっています。



小学校区別でみると、「0人(いない)」では、石仏小学校区が23.5%で最も高くなっています。

100% 0% 20% 40% 60% 80% 天野小学校区 31.9 2.2 14.8 20.9 20.9 9.3 西 (n=182)地 高向小学校区 域 15.8 25.2 25.2 11.5 20.9 1.4 (n=139)千代田小学校区 11.5 19.4 26.7 14.9 3.9 代田 23.6 (n=356)楠小学校区 地 18.7 28.9 22.0 19.0 0.7 10.8 域 (n=305)長野小学校区 長 15.1 25.3 27.6 9.9 20.7 1.5 (n=392)野 地 小山田小学校区 15.8 23.5 26.3 8.5 23.5 2.4 域 (n=247)三日市 三日市小学校区 17.7 18.9 31.3 17.3 2.8 12.0 (n=249)南花台小学校区 地 18.0 24.3 25.9 11.8 19.2 0.8 域 (n=255)加 加賀田小学校区 15.5 24.5 24.1 10.9 22.7 2.3 賀 (n=220)田 石仏小学校区 地 23.5 25.3 19.3 9.0 21.7 1.2 域 (n=166)天見小学校区 16.2 13.5 29.7 13.5 21.6 5.4 (n=37)東地 川上小学校区 15.5 21.7 24.5 10.6 25.8 1.9 (n=322)域 美加の台小学校区 15.5 28.6 21.4 12.1 21.4 1.0 (n=206)

■1~2人 ■3~5人 □6~9人 ■10人以上 □無回答

■0人(いない)

図表 3-7-18 この1か月間何人の友人・知人と会ったか 小学校区別

## (8)よく会う友人・知人はどんな関係の人か

#### 問 6-8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(〇はいくつでも)

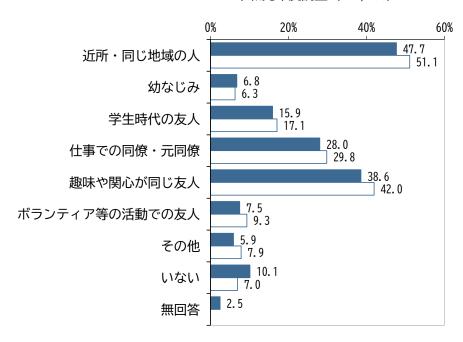
よく会う友人・知人はどんな関係の人かについては、「近所・同じ地域の人」が47.7%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が38.6%、「仕事での同僚・元同僚」が28.0%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「いない」(10.1%)では、令和元(2019)年度調査(7.0%)より3.1 ポイント増加し、最も増加した項目となっています。

図表 3-7-19 よく会う友人・知人はどんな関係の人か

■今回調査(n=3,078)

□令和元年度調査 (n=2,900)



性別でみると、男性では「仕事での同僚・元同僚」が 37.0%で最も高く、女性では「近所・同じ地域の人」が 60.3%で最も高くなっています。

年齢別でみると、65~69歳では「仕事での同僚・元同僚」の割合が最も高く、70歳以上では「近所・同じ地域の人」の割合が最も高くなっています。

小学校区別でみると、「近所・同じ地域の人」では、天見小学校区が67.6%で最も高くなっています。

図表 3-7-20 よく会う友人・知人はどんな関係の人か 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

		<b>仓計</b>	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	友人・ボランティア等の活動での	その他	い ない	無回答	
全体		3, 078	47.7	6.8	15.9	28. 0	38.6	7.5	5.9	10.1	2.5	
,	性 関	男性	1, 423	33.1	6.9	17.2	37.0	34.5	7.4	5.6	13.2	2.2
	別	女性	1,653	60.3	6.7	14.8	20.3	42. 2	7.6	6.2	7.5	2.7
		65~69歳	594	36.4	7.9	21.5	41.4	35.4	7.4	6.7	10.8	0.5
	年	70~74歳	807	47.0	6.6	17.0	37. 2	39.8	7.8	6.3	7.6	1.4
į	年 齢 別	75~79歳	804	51.7	7. 7	16.7	24. 6	43.8	9.1	4. 7	7.6	3.4
•	ניט	80~84歳	546	54.9	6.6	12.6	16.3	39. 2	7.1	6.4	11.4	2.4
		85歳以上	325	48.3	3.1	6.5	8.9	28.0	3.7	5.5	19.7	6.8
	地西.域	天野小学校区	182	56.0	8.8	16.5	24. 2	40.7	9.9	5.5	8.2	1.6
		高向小学校区	139	57.6	5.0	16.5	28.8	33. 1	10.8	5.0	7.9	2.9
	地代 域田	千代田小学校区	356	43.0	5.9	14.3	22.5	34.8	5.3	6.5	14.3	3.9
		楠小学校区	305	47.2	6.6	12.8	26.9	35.1	4.9	5.6	13.1	2.0
	地長 域野	長野小学校区	392	49.2	7. 9	16.3	33. 4	38.8	5.9	7.7	8.2	2.3
小学		小山田小学校区	247	55.1	4.5	13.4	26.3	38.1	8.1	6.9	8.5	2.8
小学校区別	地域市	三日市小学校区	249	49.4	9.2	17. 7	29.3	37.3	8.8	4.0	8.0	4. 4
別		南花台小学校区	255	42.4	4.3	16.5	29. 4	39. 6	9.8	5.5	12.5	1.2
	地賀 田	加賀田小学校区	220	46.8	7.3	17.3	26.4	42.7	7.7	4.1	10.0	2.7
		石仏小学校区	166	45.8	6.6	9.6	24. 7	39.8	6.6	5.4	13.3	1.8
	地東域	天見小学校区	37	67.6	21.6	18.9	13.5	29.7	8.1	0.0	5.4	2.7
		川上小学校区	322	44.1	5.6	19.3	28.6	45.0	8.4	6.8	6.8	1.9
		美加の台小学校区	206	40.3	7.3	19.4	36.9	39.3	7.8	6.8	10.7	1.5

※網掛け■は最も割合が高いもの

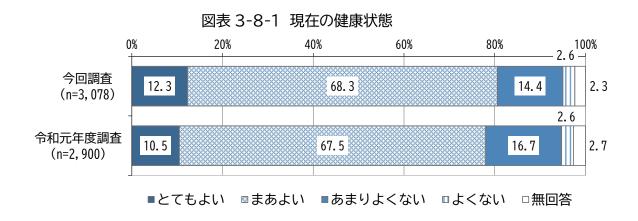
# 8 健康について

## (1)現在の健康状態

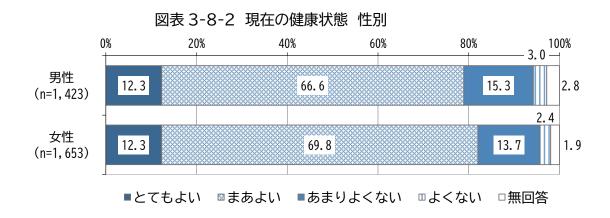
### 問 7-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか(〇はひとつ)

現在の健康状態については、「まあよい」が68.3%で最も高く、次いで「あまりよくない」が14.4%、「とてもよい」が12.3%と続いています。

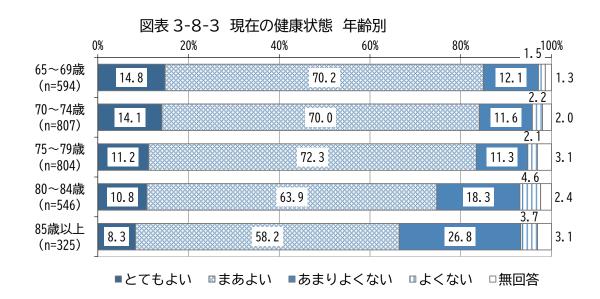
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



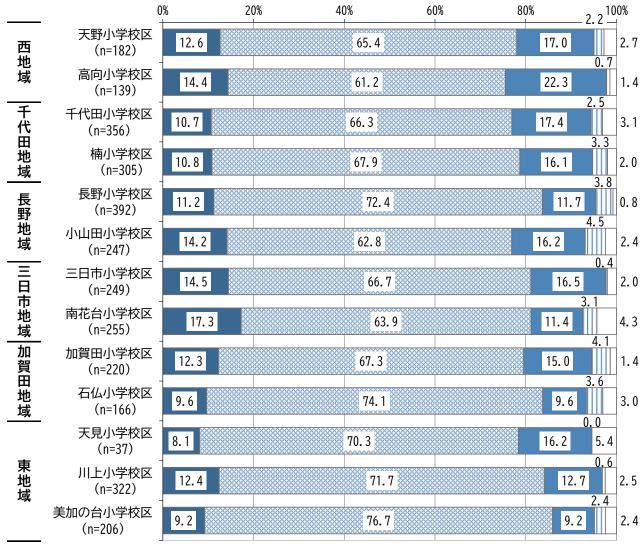
性別でみると、『よい』(「とてもよい」と「まあよい」の合計)では、女性が 82.1%で、男性(78.9%)より 3.2 ポイント高くなっています。



年齢別でみると、『よい』では、65~69 歳が 85.0%で最も高く、『よくない』(「あまりよくない」と「よくない」の合計)では、85 歳以上が 30.5%で最も高くなっています。



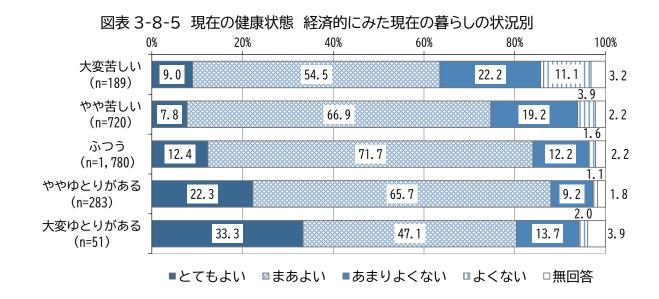
小学校区別でみると、『よい』では、美加の台小学校区が 85.9%で最も高く、『よくない』では、高向小学校区が 23.0%で最も高くなっています。



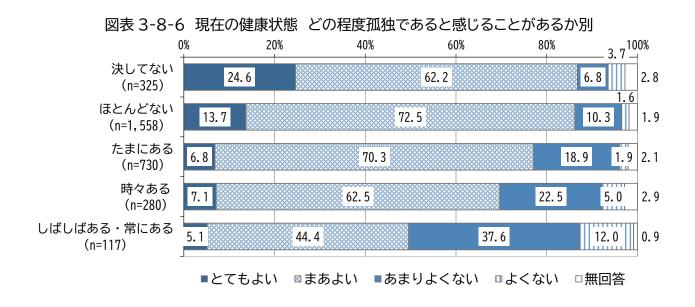
図表 3-8-4 現在の健康状態 小学校区別

■とてもよい ◎まあよい ■あまりよくない □よくない □無回答

経済的にみた現在の暮らしの状況別でみると、『よくない』では、経済的にみた現在の暮らしの状況をややゆとりがあるから苦しいと感じる度合いが強くなるにつれて割合が増加しており、大変苦しいが33.3%で最も高くなっています。



どの程度孤独であると感じることがあるか別(後述)でみると、『よくない』では、孤独であると感じる度合いが強くなるにつれて割合が増加しており、孤独であると感じることが「しばしばある・常にある」人が49.6%で最も高くなっています。



### (2)現在どの程度幸せか

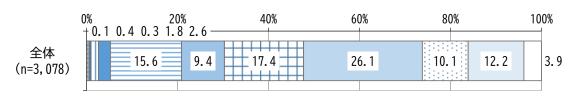
### 問7-2 あなたは、現在どの程度幸せですか(〇はひとつ)

(「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください)

現在どの程度幸せかについては、「8 点」が 26.1%で最も高く、次いで「7 点」が 17.4%、「5 点」が 15.6%と続いています。

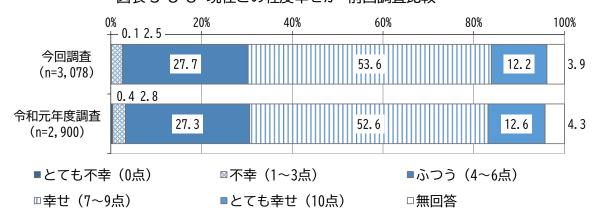
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 3-8-7 現在どの程度幸せか



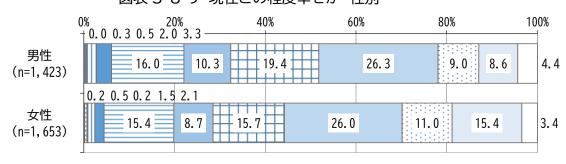
■0点 ■1点 ■2点 ■3点 ■4点 □5点 ■6点 □7点 ■8点 □9点 □10点 □無回答

図表 3-8-8 現在どの程度幸せか 前回調査比較



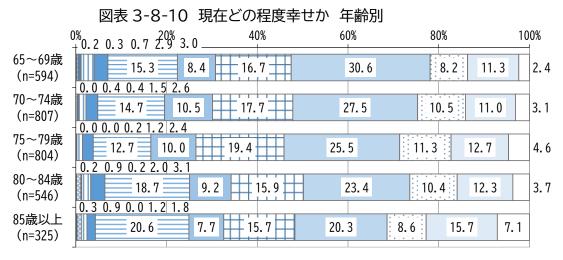
性別でみると、「10点」では、女性が15.4%で、男性(8.6%)より6.8 ポイント高くなっています。

図表 3-8-9 現在どの程度幸せか 性別



■0点 図1点 ■2点 □3点 ■4点 □5点 ■6点 □7点 ■8点 □9点 □10点 □無回答

年齢別でみると、「10点」では、85歳以上が15.7%で最も高くなっています。



■0点 ■1点 ■2点 □3点 ■4点 □5点 ■6点 □7点 □8点 □9点 □10点 □無回答

小学校区別でみると、「10点」では、南花台小学校区が14.9%で最も高くなっています。

 $^{0\%}_{+}$  0. 0 0. 0 0. 0  $^{20\%}_{1.1}$  2. 2 60% 80% 100% 天野小学校区 20.9 15.9 9.9 7.1 3.3 29.1 10.4 西 (n=182)地 0.0 0.0 0.0 2.2 2.2 高向小学校区 域 25.9 16.5 20.9 10.1 11.5 1.4 9.4 (n=139)0.0 1.1 0.6 0.8 2.5 千代田 千代田小学校区 6.2 15.7 23.3 8.1 12.4 18.5 10.7 (n=356)0.00.30.73.03.6 楠小学校区 地 25.6 8.2 4.6 16.1 8.9 17.4 11.8 域 (n=305)0.0 0.0 0.0 1.5 2.3 長野小学校区 長野地 14.5 27.8 10.7 18.6 12.2 3.1 9.2 (n=392)0.0 0.8 0.4 2.8 4.5 小山田小学校区 16.6 18.6 11.3 14.6 4.5 域 17.0 8.9 (n=247)0.0 0.4 0.8 2.4 3.2 三日市 三日市小学校区 7.6 4.4 18.5 12.9 14.9 🞞 21.3 13.7 (n=249)0.0 0.8 0.8 0.4 2.0 南花台小学校区 地 25.9 9.0 14.9 - 15**.** 7 14.9 5.5 10.2 (n=255)域 1.4 0.9 0.5 1.8 2.7 加 加賀田小学校区 14.1 5.0 🛨 19.5 🗀 25.9 11.8 13.2 3.2 賀 (n=220)田 0.0 0.6 0.0 2.4 1.8 石仏小学校区 地 14.5 7. 2 <del>1</del> 19. 9 25.9 13.9 10.8 3.0 域 (n=166)0.0 0.0 0.0 0.0 天見小学校区 18.9 2.7 5.4 16.2 8.1 16. 2 21.6 10.8 (n=37)0.0 0.0 0.0 1.2 3.1 東 川上小学校区 地 9.3 9.3 21.1 32.3 10.2 10.6 2.8 (n=322)域 0.0 0.0 0.01.5 1.0 美加の台小学校区 11. 7 10. 7 17. 0 32.5 10.7 12.6 2.4 (n=206)

図表 3-8-11 現在どの程度幸せか 小学校区別

■0点 ■1点 ■2点 □3点 ■4点 □5点 ■6点 □7点 □8点 □9点 □10点 □無回答

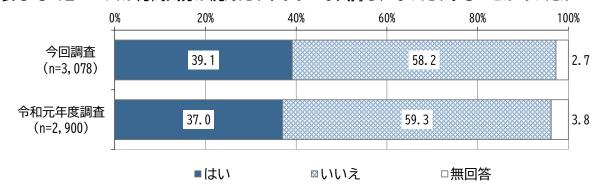
### (3)この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか

# 問 7-3 この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (〇はひとつ)

この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、「はい」が39.1%、「いいえ」が58.2%となっています。

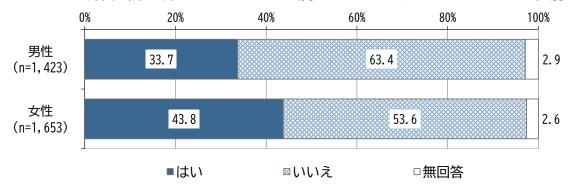
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 3-8-12 この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか



性別でみると、「はい」では、女性が43.8%で、男性(33.7%)より10.1 ポイント高くなっています。

図表 3-8-13 この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか 性別



年齢別でみると、「はい」では、65~69歳が41.2%で最も高くなっています。

20% 40% 60% 100% 65~69歳 41.2 1.5 57.2 (n=594)70~74歳 38.0 60.1 1.9 (n=807)75~79歳 39.3 57.5 3.2 (n=804)80~84歳 39.7 3.5 56.8 (n=546)85歳以上 36.6 58.8 4.6 (n=325)□無回答 ■はい ⊠いいえ

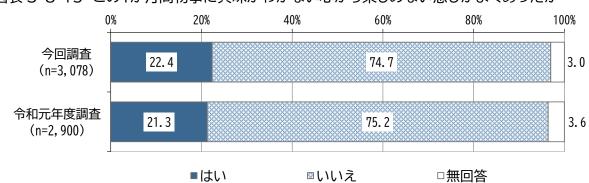
図表 3-8-14 この1か月間気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったか 年齢別

## (4)この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったか

問7-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(〇はひとつ)

この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったかについては、「はい」が 22.4%、「いいえ」が74.7%となっています。

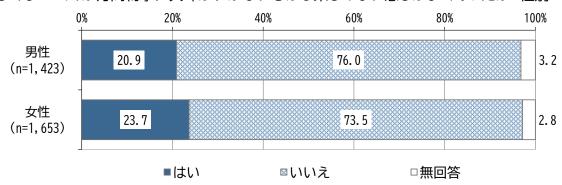
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



図表 3-8-15 この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったか

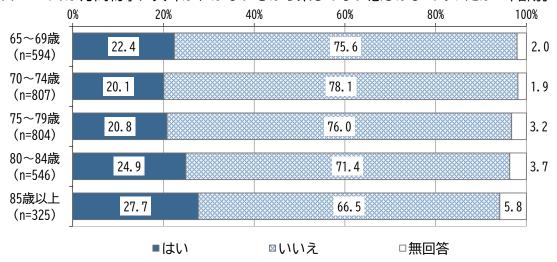
性別でみると、「はい」では、男性が20.9%、女性が23.7%となっています。

図表 3-8-16 この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったか 性別



年齢別でみると、「はい」では、70 歳以上で年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85 歳以上が27.7%で最も高くなっています。

図表 3-8-17 この1か月間物事に興味がわかない心から楽しめない感じがよくあったか 年齢別

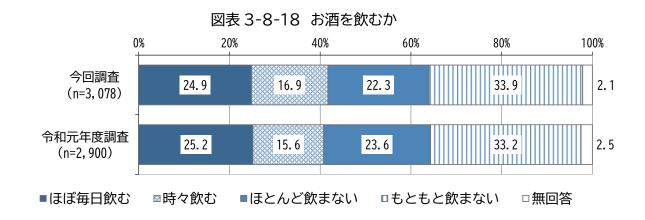


### (5)お酒を飲むか

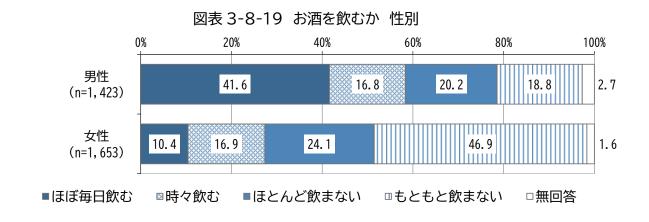
### 問 7-5 お酒は飲みますか(〇はひとつ)

お酒を飲むかについては、「もともと飲まない」が 33.9%で最も高く、次いで「ほぼ毎日飲む」が 24.9%、「ほとんど飲まない」が 22.3%と続いています。

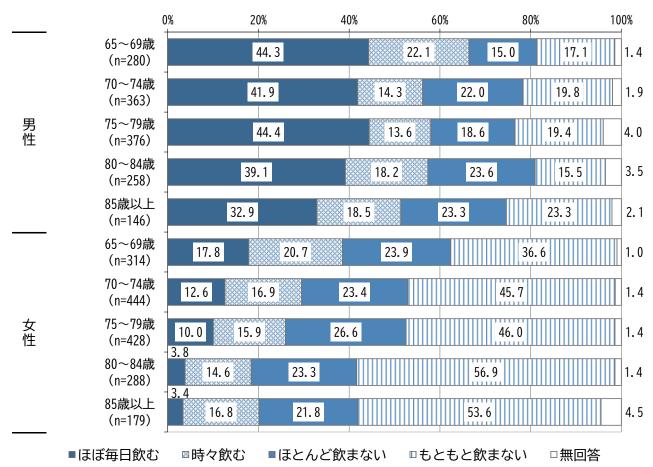
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。



性別でみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が 41.6%で最も高く、女性では「もともと飲まない」が 46.9%で最も高くなっています。

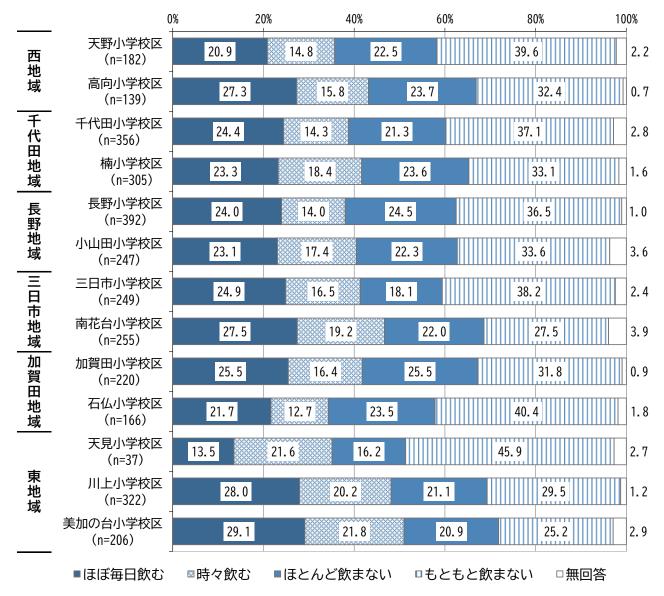


性別・年齢別でみると、「ほぼ毎日飲む」では、男性は  $75\sim79$  歳が 44.4%で最も高く、女性は  $65\sim69$  歳が 17.8%で最も高くなっています。



図表 3-8-20 お酒を飲むか 性別・年齢別

小学校区別でみると、「ほぼ毎日飲む」では、美加の台小学校区が29.1%で最も高くなっています。



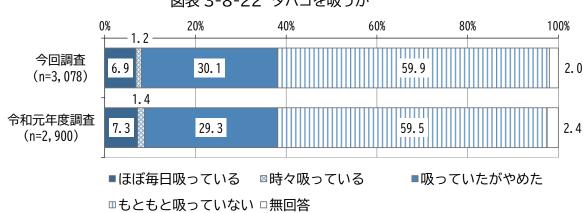
図表 3-8-21 お酒を飲むか 小学校区別

## (6)タバコを吸うか

#### 問 7-6 タバコは吸っていますか(〇はひとつ)

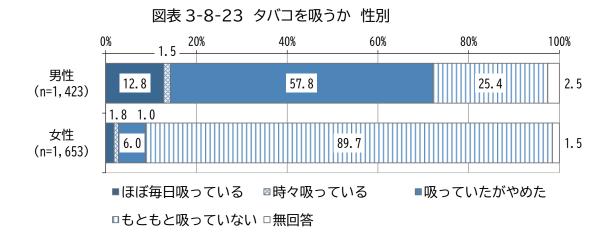
タバコを吸うかについては、「もともと吸っていない」が 59.9%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が 30.1%、「ほぼ毎日吸っている」が 6.9%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

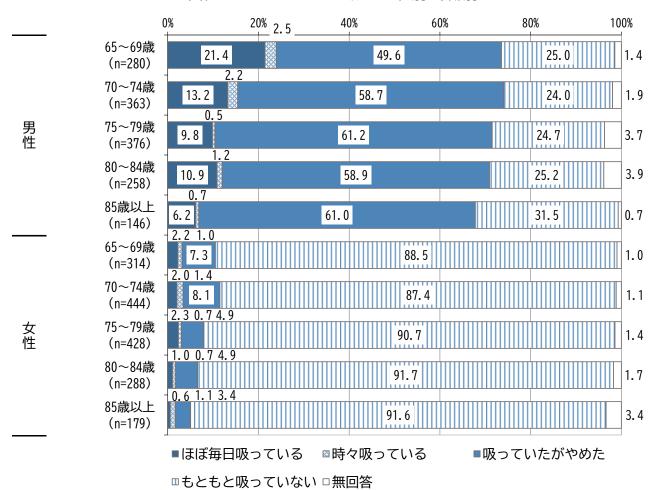


図表 3-8-22 タバコを吸うか

性別でみると、『吸っている』(「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」の合計)では、男性が 14.3%、 女性が 2.8%となっています。

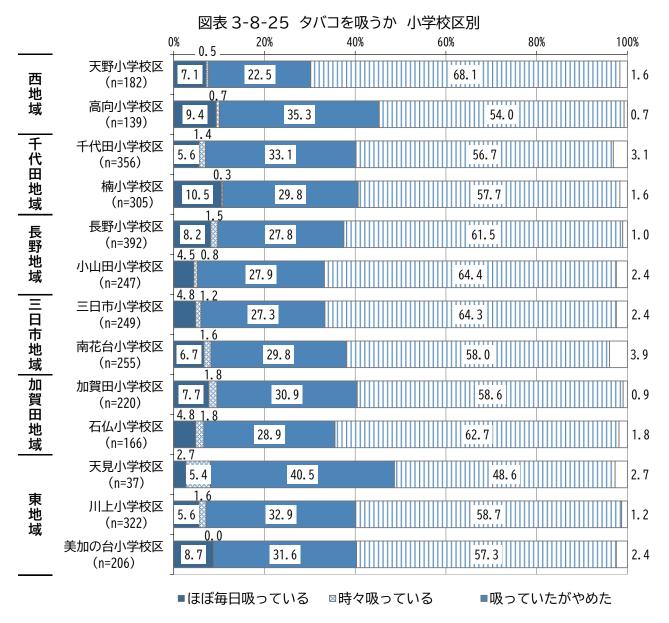


性別・年齢別でみると、『吸っている』では、男性は  $65\sim69$  歳が 23.9%で最も高く、女性は  $70\sim74$  歳が 3.4%で最も高くなっています。



図表 3-8-24 タバコを吸うか 性別・年齢別

小学校区別でみると、『吸っている』では、楠小学校区が10.8%で最も高くなっています。



■もともと吸っていない □無回答

### (7)現在治療中または後遺症のある病気はあるか

#### 問 7-7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(○はいくつでも)

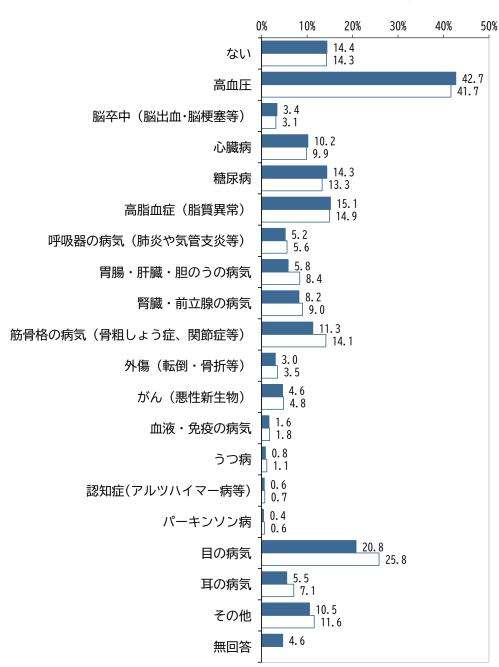
現在治療中または後遺症のある病気はあるかについては、「高血圧」が42.7%で最も高く、次いで「目の病気」が20.8%、「高脂血症(脂質異常)」が15.1%と続いています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「目の病気」(20.8%)では、令和元(2019)年度調査(25.8%)より5.0 ポイント減少し、最も減少した項目となっています。

図表 3-8-26 現在治療中または後遺症のある病気はあるか

■今回調査(n=3,078)

□令和元年度調査(n=2,900)



性別でみると、男性・女性いずれも「高血圧」の割合が最も高くなっています。 年齢別でみると、「ない」では、65~69歳が21.4%で最も高くなっています。 小学校区別でみると、「ない」では、加賀田小学校区が19.5%で最も高くなっています。

図表 3-8-27 現在治療中または後遺症のある病気はあるか 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

	単位:実数(人)、構成比									比(%)			
		白計	ない	高血圧	脳梗塞等) 脳中山・	心臓病	糖尿病	常)	炎や気管支炎等)呼吸器の病気(肺	うの病気胃腸・肝臓・胆の	気にいいまで、気をしている。	症等) 粗しょう症、関節筋骨格の病気(骨	
全体		3, 078	14.4	42.7	3.4	10.2	14.3	15.1	5.2	5.8	8. 2	11.3	
作 5	性 別	男性	1, 423	13.6	44.1	4. 7	13. 2	18.2	12.7	6.4	6.8	16.2	2.9
	別	女性	1,653	15.1	41.4	2. 2	7.6	10.9	17. 2	4.1	5.0	1.4	18.5
		65~69歳	594	21.4	33.8	2.9	6.1	13.0	17.8	4.5	4.7	4.5	8.4
	年 齢 別	70~74歳	807	17. 6	38.0	3.1	8.8	13.1	17.8	4.5	5.5	5.6	10.5
i		75~79歳	804	12.4	50.1	2.9	10.1	15.9	14. 9	4.7	5.7	9.7	10.9
		80~84歳	546	8. 1	45. 2	3.8	13.7	17.4	13. 7	7.0	7.1	10.4	14.8
		85歳以上	325	8. 9	47.7	5.2	15.4	10.5	6.5	6.2	7.1	14. 2	13. 2
	地西域	天野小学校区	182	16.5	41.2	2.2	13. 2	9.3	14.8	2.2	2.2	11.0	15.9
		高向小学校区	139	10.8	43.9	3. 6	10.8	20.9	18. 7	6.5	3.6	7.9	15.8
	地代· 域田	千代田小学校区	356	12. 6	45. 2	4. 2	11. 2	13.8	16.0	6.5	7.3	7.3	12. 1
		楠小学校区	305	13.8	43.3	3.0	11.5	14.1	13.4	4.6	8.5	7.9	12.5
	地長 域野	長野小学校区	392	14. 0	44.1	4.3	9.4	15.6	13.8	6.9	5.1	9.9	11.5
小学		小山田小学校区	247	12.6	38.1	2.0	8. 1	14.2	14. 6	4.5	4.9	6.1	11. 7
小学校区別	地田 地市	三日市小学校区	249	13.3	47.8	2.4	10.8	12.4	14. 1	4.4	7.6	8.4	10.4
別		南花台小学校区	255	14. 5	43.5	3. 1	11.0	16.5	14.9	6.3	4.7	6.7	11.0
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	19. 5	37.3	3.6	8. 6	13.2	15.5	4.5	8.6	9.5	9.1
		石仏小学校区	166	15. 1	45. 2	4.8	11.4	12.7	13.3	4.8	3.0	7.2	11.4
	地東域	天見小学校区	37	8.1	45.9	2.7	13.5	18.9	24.3	2.7	5.4	8.1	10.8
		川上小学校区	322	15.2	42.9	3.4	7.5	14.9	17.4	4.7	5.6	8.1	7.5
		美加の台小学校区	206	16.5	36.4	2.9	9.7	13.6	15.0	4.9	5.8	8.7	9.7

		合計	等)外傷(転倒・骨折	物)がん(悪性新生	血液・免疫の病気	うつ病	イマー病等)認知症(アルツハ	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答	
全体		3, 078	3.0	4.6	1.6	0.8	0.6	0.4	20.8	5.5	10.5	4. 6	
,	性 別	男性	1, 423	2.5	6.0	1.8	0.6	0.4	0.4	18.8	5.0	9.1	4.4
5	別	女性	1, 653	3.5	3.4	1.5	1.1	0.7	0.4	22.4	5.9	11.7	4.8
		65~69歳	594	1.3	4.7	1.3	0.8	0.2	0.7	14.1	3.5	11.8	3.4
	<u>_</u> [	70~74歳	807	2. 2	5. 2	1.2	0.7	0.1	0.5	19.7	4.3	10.3	3.5
į	年 齢 別	75~79歳	804	2.7	4.6	1.0	1.1	0.7	0.2	22.3	5.3	9.8	5.0
•	ניני	80~84歳	546	2.7	4.0	3.5	0.4	0.5	0.4	25.8	7.3	11.7	6.0
		85歳以上	325	9.2	4.0	1.5	1.2	2.2	0.3	23.1	9.2	8.6	6.8
	地西域	天野小学校区	182	3.8	2.2	2. 2	0.5	1.1	1.1	16.5	4.4	11.0	3.3
		高向小学校区	139	1.4	4.3	2. 9	0.0	0.0	0.7	22.3	5.8	11.5	3.6
	地代 域田	千代田小学校区	356	3.7	4.5	2. 5	1.1	0.0	0.3	20.8	6.2	10.4	6.2
		楠小学校区	305	5.6	3.3	2. 3	1.0	0.7	0.7	17. 7	6.9	8.5	4. 6
	地長 域野	長野小学校区	392	2. 6	4.6	1.8	1.0	0.8	0.5	22.4	7.7	11.7	4.8
小学		小山田小学校区	247	2.8	5.7	1.6	2.0	2.0	0.8	23. 1	8.1	10.5	4. 9
小学校区別	地三四.域市	三日市小学校区	249	1.6	5.6	1. 2	0.0	0.8	0.0	23.3	4.4	11.6	4. 4
別		南花台小学校区	255	2.7	4.7	2. 0	0.8	0.4	0.4	18.0	5.5	7.5	5.9
	地賀 域田	加賀田小学校区	220	2.7	8.2	1.4	0.9	0.5	0.5	24. 5	3.2	8.2	4. 1
		石仏小学校区	166	2.4	3.6	1. 2	0.6	0.0	0.0	25.3	4.8	12.0	4.8
	地東域	天見小学校区	37	8. 1	2.7	0.0	2.7	0.0	0.0	10.8	8.1	5.4	2.7
		川上小学校区	322	2.8	5.0	0.3	0.3	0.0	0.3	17.1	2.8	11.5	4.3
		美加の台小学校区	206	1.9	3.4	0.5	1.0	1.0	0.0	21.8	3.9	13.6	3.4

※網掛け■は最も割合が高いもの

# 9 認知症にかかる相談窓口の把握について

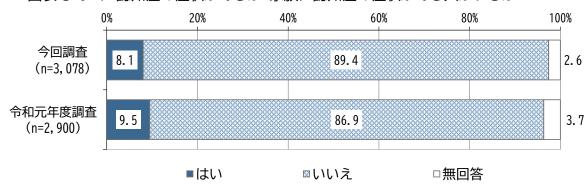
## (1)認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか

### 問8-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか(〇はひとつ)

認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるかについては、「はい」が 8.1%、「いいえ」 が 89.4%となっています。

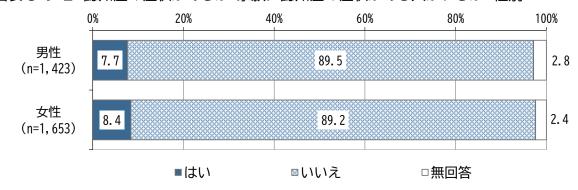
令和元(2019)年度調査と比較すると、大きな差はみられません。

図表 3-9-1 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか



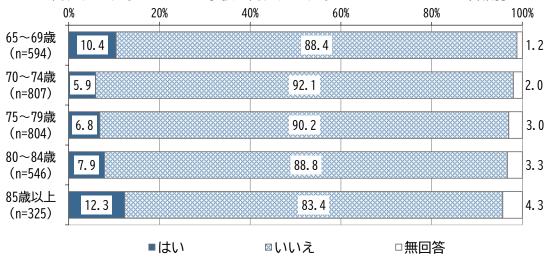
性別でみると、「はい」では、男性が 7.7%、女性が 8.4%となっています。

図表 3-9-2 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか 性別



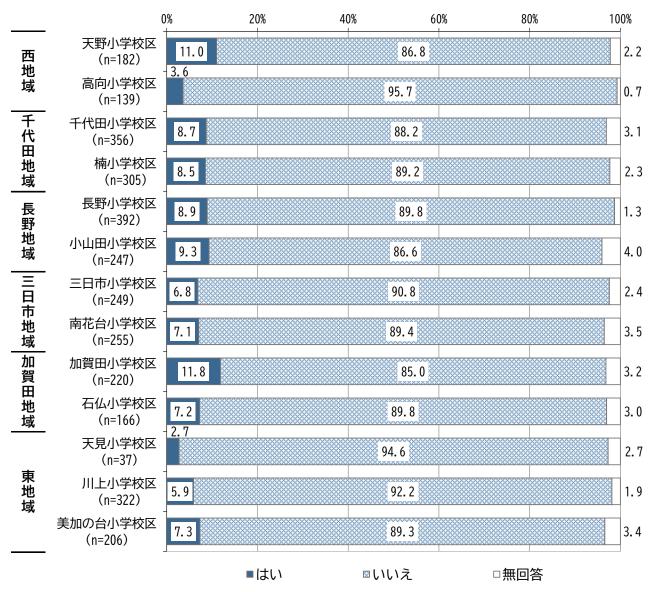
年齢別でみると、「はい」では、85歳以上が12.3%で最も高くなっています。

図表 3-9-3 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか 年齢別



小学校区別でみると、「はい」では、加賀田小学校区が11.8%で最も高くなっています。

図表 3-9-4 認知症の症状があるか・家族に認知症の症状がある人がいるか 小学校区別

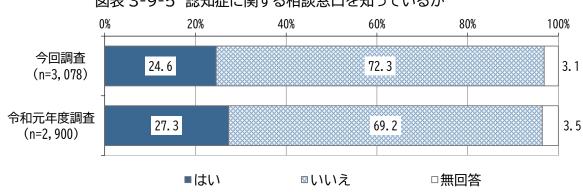


## (2)認知症に関する相談窓口を知っているか

#### 問8-2 認知症に関する相談窓口を知っていますか(Oはひとつ)

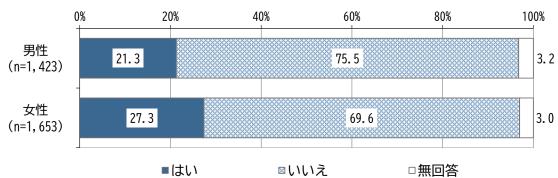
認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「はい」が 24.6%、「いいえ」が 72.3%となっています。

令和元(2019)年度調査と比較すると、「いいえ」(72.3%)では、令和元(2019)年度調査(69.2%) より3.1 ポイント増加しています。



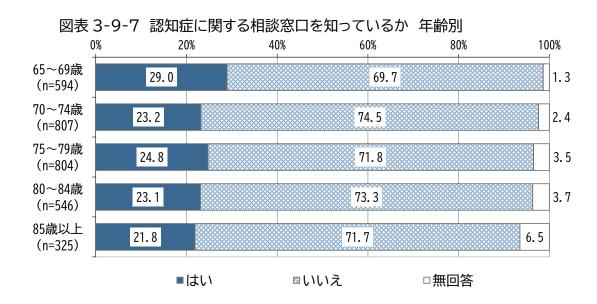
図表 3-9-5 認知症に関する相談窓口を知っているか

性別でみると、「はい」では、女性が27.3%で、男性(21.3%)より6.0 ポイント高くなっています。

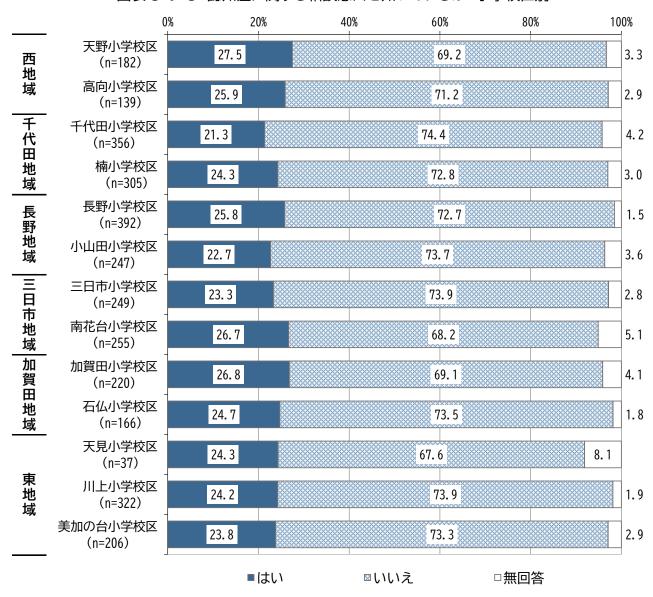


図表 3-9-6 認知症に関する相談窓口を知っているか 性別

年齢別でみると、「はい」では、 $65\sim69$  歳が 29.0%で最も高く、「いいえ」では、 $70\sim74$  歳が 74.5%で最も高くなっています。



小学校区別でみると、「はい」では、天野小学校区が27.5%で最も高く、「いいえ」では、千代田小学校区が74.4%で最も高くなっています。



図表 3-9-8 認知症に関する相談窓口を知っているか 小学校区別

# (3)成年後見制度を知っているか

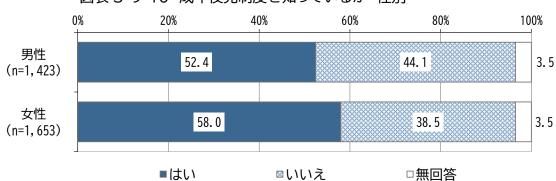
#### 問8-3 成年後見制度を知っていますか(〇はひとつ)

成年後見制度を知っているかについては、「はい」が55.4%、「いいえ」が41.1%となっています。

全体 (n=3, 078) 55.4 40% 60% 80% 100% 3.5 □無回答

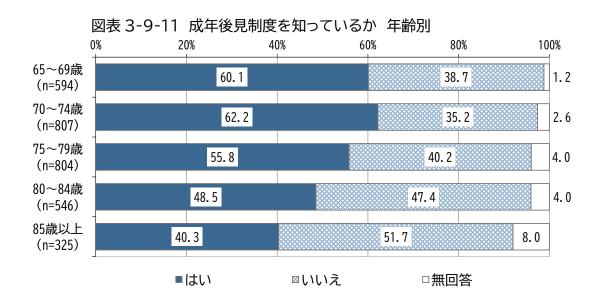
図表 3-9-9 成年後見制度を知っているか

性別でみると、「はい」では、女性が58.0%で、男性(52.4%)より5.6 ポイント高くなっています。

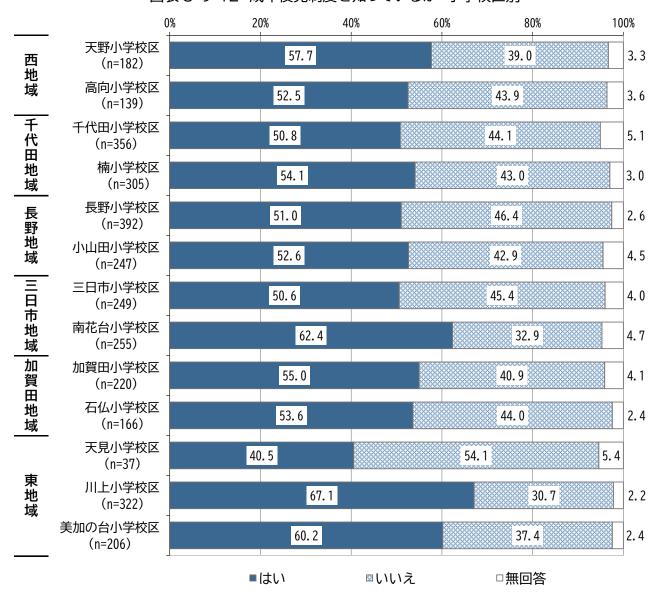


図表 3-9-10 成年後見制度を知っているか 性別

年齢別でみると、「はい」では、 $70\sim74$  歳が 62.2%で最も高く、「いいえ」では、85 歳以上が 51.7% で最も高くなっています。



小学校区別でみると、「はい」では、川上小学校区が 67.1%で最も高く、「いいえ」では、天見小学校区 が 54.1%で最も高くなっています。



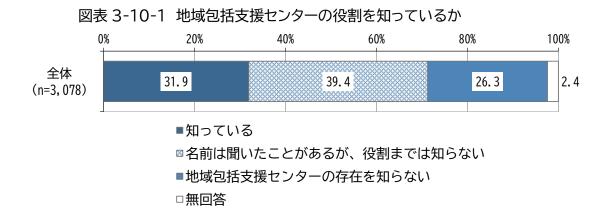
図表 3-9-12 成年後見制度を知っているか 小学校区別

# 10 住み慣れた地域での暮らしについて

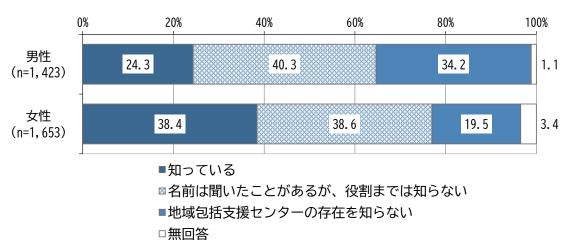
## (1)地域包括支援センターの役割を知っているか

# 問 9-1 河内長野市では、市内 3 ケ所に地域包括支援センターを設置しています。 地域包括支援センターの役割を知っていますか(〇はひとつ)

地域包括支援センターの役割を知っているかについては、「名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」が 39.4%で最も高く、次いで「知っている」が 31.9%、「地域包括支援センターの存在を知らない」が 26.3%となっています。



性別でみると、「知っている」では、女性が 38.4%で、男性(24.3%)より 14.1 ポイント高くなっています。



図表 3-10-2 地域包括支援センターの役割を知っているか 性別

年齢別でみると、「知っている」では、80~84歳が36.3%で最も高く、「地域包括支援センターの存在を知らない」では、70~74歳が30.2%で最も高くなっています。

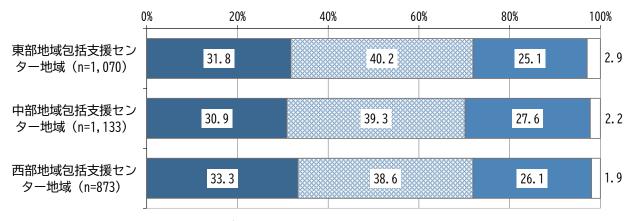
20% 40% 60% 80% 100% 65~69歳 32.7 29.5 1.5 36.4 (n=594)70~74歳 26.0 42.9 30.2 0.9 (n=807)75~79歳 32.7 40.3 23.1 3.9 (n=804)80~84歳 37.5 24. 2 2.0 36.3 (n=546)85歳以上 35.7 37.2 22.5 4.6 (n=325)

図表 3-10-3 地域包括支援センターの役割を知っているか 年齢別

- ■知っている
- 図名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない
- ■地域包括支援センターの存在を知らない
- □無回答

地域包括支援センターの担当地域別でみると、「知っている」では、西部地域包括支援センター地域が33.3%で最も高く、「地域包括支援センターの存在を知らない」では、中部地域包括支援センター地域が27.6%で最も高くなっています。

図表 3-10-4 地域包括支援センターの役割を知っているか 地域包括支援センターの担当地域別



- ■知っている
- 図名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない
- ■地域包括支援センターの存在を知らない
- □無回答

#### ※ 地域包括支援センターの担当地域

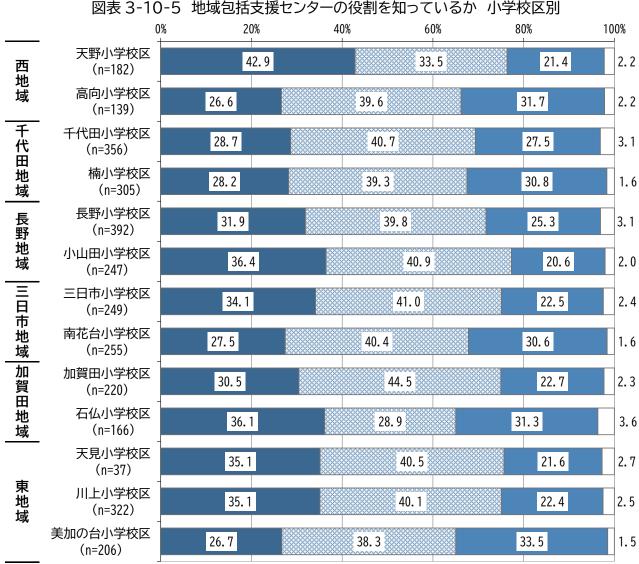
東部地域包括支援センター…千代田小学校区、長野小学校区、川上小学校区

中部地域包括支援センター…三日市小学校区、南花台小学校区、加賀田小学校区、石仏小学校区、

天見小学校区、美加の台小学校区

西部地域包括支援センター…楠小学校区、小山田小学校区、天野小学校区、高向小学校区

小学校区別でみると、「知っている」では、天野小学校区が 42.9%で最も高く、「地域包括支援センターの存在を知らない」では、美加の台小学校区が 33.5%で最も高くなっています。



■知っている

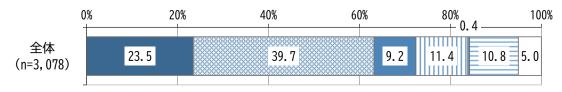
- 図名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない
- ■地域包括支援センターの存在を知らない
- □無回答

## (2)介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか

# 問 9-2 あなたが介護が必要な状態となった場合、どこで介護を受けながら暮らしたいですか (○はひとつ)

介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいかについては、「在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい」が 39.7%で最も高く、次いで「家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい」が 23.5%、「介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい」が 11.4% と続いています。

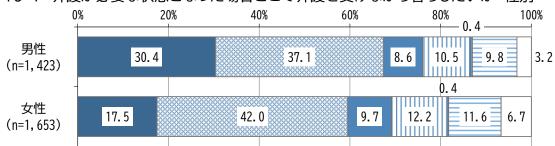
図表 3-10-6 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか



- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- ◎在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- □わからない
- □無回答

性別でみると、「家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい」では、男性が 30.4%で、女性 (17.5%)より 12.9 ポイント高くなっています。

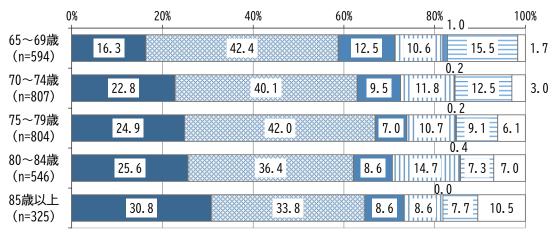
図表 3-10-7 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか 性別



- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- ∞在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- □わからない
- □無回答

年齢別でみると、「家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が30.8%で最も高くなっています。

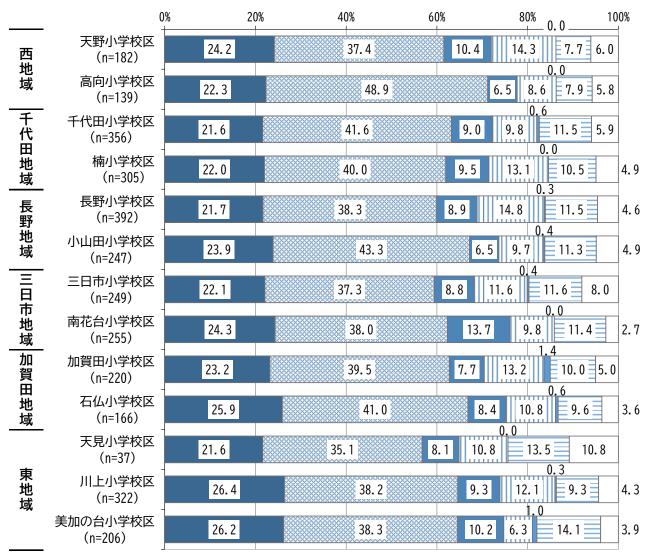
図表 3-10-8 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか 年齢別



- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- ☑在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- **■わからない**
- □無回答

小学校区別でみると、『自宅で暮らしたい』(「家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい」と「在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい」の合計)では、高向小学校区が 71.2%で最も高くなっています。

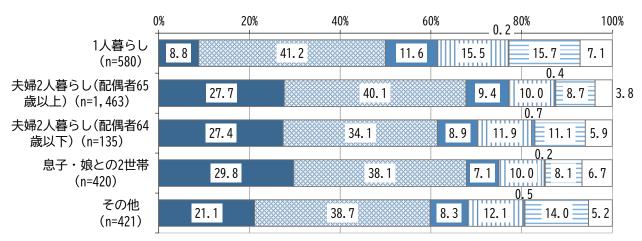
図表 3-10-9 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか 小学校区別



- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- 図在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- □わからない
- □無回答

家族構成別でみると、『自宅で暮らしたい』では、息子・娘との2世帯が67.9%で最も高く、「高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい」、「介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい」では、いずれも1人暮らしの割合が最も高くなっています。

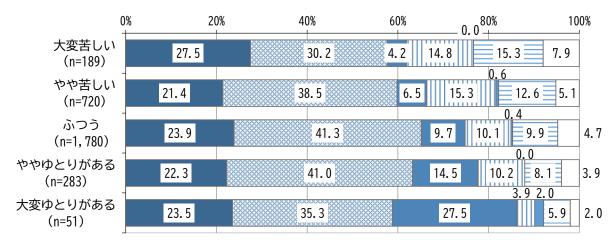
図表 3-10-10 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか 家族構成別



- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- 図在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- **■わからない**
- □無回答

経済的にみた現在の暮らしの状況別でみると、『自宅で暮らしたい』では、経済的にみた現在の暮らしの状況が「ふつう」の人が 65.2%で最も高く、「高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい」では、経済的にみた現在の暮らしの状況が「大変ゆとりがある」の人が 27.5%で最も高く、「介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい」では、経済的にみた現在の暮らしの状況が「やや苦しい」の人が 15.3%で最も高くなっています。

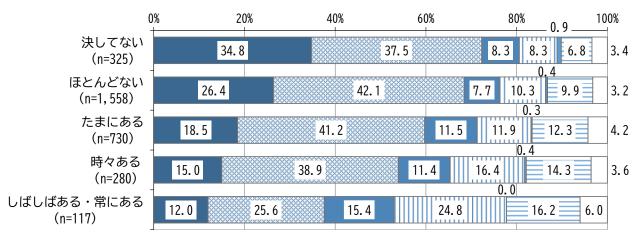
図表 3-10-11 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいか 経済的にみた現在の暮らしの状況別



- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- ◎在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- **■わからない**
- □無回答

どの程度孤独であると感じることがあるか別(後述)でみると、『自宅で暮らしたい』では、孤独であると 感じる度合いが強くなるにつれて割合が減少しており、「介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人 保健施設等)で暮らしたい」では、孤独であると感じる度合いが強くなるにつれて割合が増加しています。

図表 3-10-12 介護が必要な状態となった場合どこで介護を受けながら暮らしたいかどの程度孤独であると感じることがあるか別

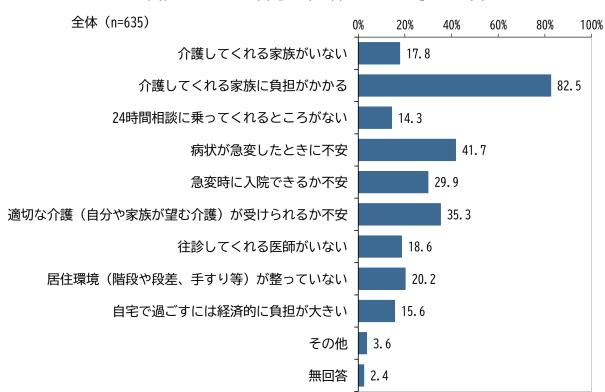


- ■家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい
- 図在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい
- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい
- ■その他
- **■わからない**
- □無回答

#### (3)自宅以外で暮らしたいと考える理由

# 問 9-2 で「高齢者向け住宅で暮らしたい」、「介護保険施設で暮らしたい」を回答された方のみ 問 9-2-2 自宅以外で暮らしたいと考える理由を教えてください(○はいくつでも)

自宅以外で暮らしたいと考える理由については、「介護してくれる家族に負担がかかる」が82.5%で最も高く、次いで「病状が急変したときに不安」が41.7%、「適切な介護(自分や家族が望む介護)が受けられるか不安」が35.3%と続いています。



図表 3-10-13 自宅以外で暮らしたいと考える理由

性別でみると、男性・女性いずれも「介護してくれる家族に負担がかかる」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、「介護してくれる家族がいない」では、年齢が上がるにつれて割合が増加しており、85歳以上が35.7%で最も高く、「介護してくれる家族に負担がかかる」では、年齢が上がるにつれて割合が減少しており、65~69歳が88.3%で最も高くなっています。

小学校区別でみると、「24 時間相談に乗ってくれるところがない」では、三日市小学校区が 27.5%で 最も高くなっています。

図表 3-10-14 自宅以外で暮らしたいと考える理由 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

			合計	い介護してくれる家族がいな	がかかる	るところがない24時間相談に乗ってくれ	病状が急変したときに不安	急変時に入院できるか不安	不安望む介護)が受けられるか適切な介護(自分や家族が	い往診してくれる医師がいな	すり等) が整っていない半居住環境(階段や段差、手	天負担が大きい 数自宅で過ごすには経済的に	そ の 他	無回答
		全体	635	17.8	82.5	14.3	41.7	29.9	35.3	18. 6	20.2	15.6	3.6	2.4
	性 <u></u> 別	男性	272	12.9	82.7	10.3	37.5	26. 5	37.5	17.3	19.9	16.2	1.5	4.4
	別	女性	362	21.5	82.3	17.1	44.8	32.3	33.7	19.3	20.2	15.2	5. 2	0.8
		65~69歳	137	10.9	88.3	8.8	32.8	21.2	30.7	13.1	21.2	14.6	2.9	0.7
	午	70~74歳	172	12.2	87.2	14.0	45.9	27.9	36.6	18.6	23.3	18.0	5. 2	0.6
	年 齢 別	75~79歳	142	16.9	84. 5	15.5	37.3	31.0	35. 2	24. 6	16.2	15.5	2. 1	2.1
	נימ	80~84歳	127	26.0	78. 0	20.5	46.5	33. 9	38. 6	18.9	20.5	15.0	3. 9	3.1
		85歳以上	56	35.7	58.9	10.7	50.0	44. 6	35.7	14.3	16.1	12.5	3. 6	10.7
	地西域	天野小学校区	45	20.0	91.1	15.6	48.9	40.0	26. 7	17.8	13.3	13. 3	2. 2	0.0
	域口	高向小学校区	21	14.3	81.0	9.5	47.6	28. 6	47. 6	28.6	23.8	9.5	4. 8	4.8
	地代域田	千代田小学校区	67	25.4	77.6	17.9	46.3	32.8	43.3	26.9	16.4	14.9	3.0	3.0
	域田	楠小学校区	69	14.5	82. 6	17.4	55.1	37.7	44. 9	20.3	27.5	18.8	4. 3	1.4
	地長	長野小学校区	93	20.4	80.6	16.1	46.2	36.6	31. 2	14.0	21.5	19.4	2. 2	2.2
小	域野	小山田小学校区	40	17.5	85.0	5.0	27.5	22. 5	20.0	17.5	12.5	12.5	5. 0	2.5
小学校区別	地三地田域市	三日市小学校区	51	29.4	78.4	27.5	45.1	33.3	47. 1	29. 4	29.4	21.6	2. 0	0.0
別	域岩	南花台小学校区	60	10.0	88.3	15.0	31.7	28. 3	35.0	10.0	21.7	10.0	6. 7	3.3
	地賀田	加賀田小学校区	46	19.6	78.3	13.0	39.1	28. 3	30.4	13.0	15.2	19. 6	2. 2	2.2
	域田	石仏小学校区	32	12.5	78. 1	6.3	34.4	15. 6	25. 0	12.5	21.9	9.4	0.0	9.4
		天見小学校区	7	28.6	57.1	0.0	28.6	28. 6	14. 3	14.3	14.3	0.0	28. 6	14.3
	地東域	川上小学校区	69	11.6	84. 1	7. 2	36.2	18.8	40. 6	17. 4	18.8	14. 5	2.9	1.4
		美加の台小学校区	34	11.8	91.2	11.8	32.4	20. 6	26. 5	20.6	14.7	17. 6	5. 9	0.0

※網掛け■は最も割合が高いもの

家族構成別でみると、「介護してくれる家族に負担がかかる」では、夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)が92.9%で最も高く、「介護してくれる家族がいない」では、1 人暮らしが43.3%で最も高くなっています。

経済的にみた現在の暮らしの状況別でみると、経済的にみた現在の暮らしの状況が苦しいと感じる度 合いが強くなるにつれて、「24 時間相談に乗ってくれるところがない」、「居住環境(階段や段差、手すり等) が整っていない」、「自宅で過ごすには経済的に負担が大きい」の割合が増加しています。

どの程度孤独であると感じることがあるか別(後述)でみると、孤独であると感じる度合いが強くなるにつれて、「介護してくれる家族がいない」、「病状が急変したときに不安」、「自宅で過ごすには経済的に負担が大きい」の割合が増加しています。

図表 310-15 自宅以外で暮らしたいと考える理由 生活状況別

単位:実数(人)、構成比(%)

		合計	いのである家族がいな	がかかる	るところがない24時間相談に乗ってくれ	病状が急変したときに不安	急変時に入院できるか不安	不安望む介護)が受けられるか適切な介護(自分や家族が	い往診してくれる医師がいな	すり等)が整っていない居住環境(階段や段差、手	負担が大きい自宅で過ごすには経済的に	その他	無回答
	1人暮らし	157	43.3	66.9	24. 8	61.1	45. 2	35.7	21.7	18.5	14. 0	5. 1	1.9
家族	夫婦2人暮らし(配 偶者65歳以上)	284	9.5	87.7	11.3	39.4	24.6	36.3	19. 7	20.1	13. 7	3.5	2.5
家族構成別	夫婦2人暮らし(配 偶者64歳以下)	28	0.0	92.9	3. 6	28.6	21.4	32. 1	25.0	28.6	10.7	0.0	7.1
別	息子・娘との2世帯	72	9.7	90.3	15.3	37.5	27.8	33.3	16. 7	19.4	22. 2	2.8	1.4
	その他	86	12.8	82.6	9.3	23.3	25. 6	36.0	10.5	23.3	20.9	3.5	2.3
経 暮済 ら的	大変苦しい	36	36.1	80.6	27.8	41.7	44. 4	38.9	25. 0	33.3	58.3	11.1	0.0
6的	やや苦しい	157	23.6	82.8	17.8	43.3	29.3	32.5	24. 2	22.9	26.8	5.1	2.5
のみ	ふつう	352	14.5	81.8	12.8	41.5	30.1	35. 2	17. 3	19.3	9.4	2. 6	2.3
状た 況現 別在	ややゆとりがある	70	12.9	84.3	10.0	42.9	27. 1	42. 9	10.0	14.3	2.9	2.9	4.3
が1年 の	大変ゆとりがある	16	18.8	87.5	6.3	31.3	12.5	25.0	12. 5	0.0	0.0	0.0	0.0
とど 感の	決してない	54	3.7	92.6	13.0	27.8	18. 5	33. 3	9.3	24. 1	7. 4	3. 7	0.0
じ程	ほとんどない	280	7.9	85.0	8. 6	33. 2	23. 2	30.0	17.9	15.7	12.9	2. 9	3.2
かこ孤と独	たまにある	171	22. 2	84. 2	14. 0	50.9	35. 1	42.7	15.8	20.5	15.8	3. 5	1.8
がである。	時々ある	78	25.6	79.5	14. 1	51.3	33. 3	28. 2	26. 9	20.5	17. 9	1.3	1.3
33	しばしばある・常 にある	47	66.0	55.3	51.1	61.7	59.6	51.1	29.8	40.4	38.3	10.6	2. 1

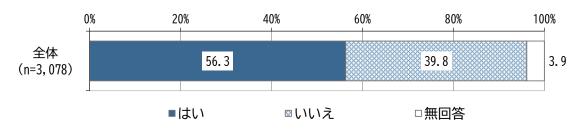
※網掛け■は最も割合が高いもの

#### (4)人生の最終段階における医療・ケアについてこれまでに考えたことがあるか

## 問 9-3 人生の最終段階における医療・ケア(療養)についてこれまでに考えたことがありますか (〇はひとつ)

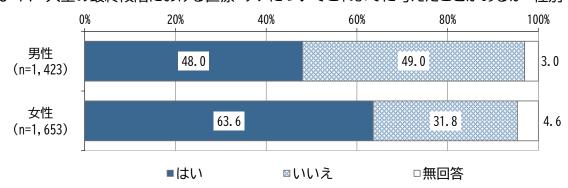
人生の最終段階における医療・ケアについてこれまでに考えたことがあるかについては、「はい」が 56.3%、「いいえ」が39.8%となっています。

図表 3-10-16 人生の最終段階における医療・ケアについてこれまでに考えたことがあるか



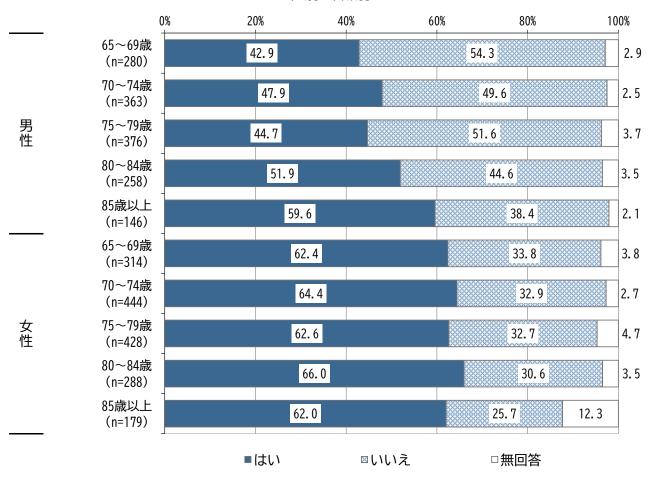
性別でみると、「はい」では、女性が63.6%で、男性(48.0%)より15.6 ポイント高くなっています。

図表 3-10-17 人生の最終段階における医療・ケアについてこれまでに考えたことがあるか 性別



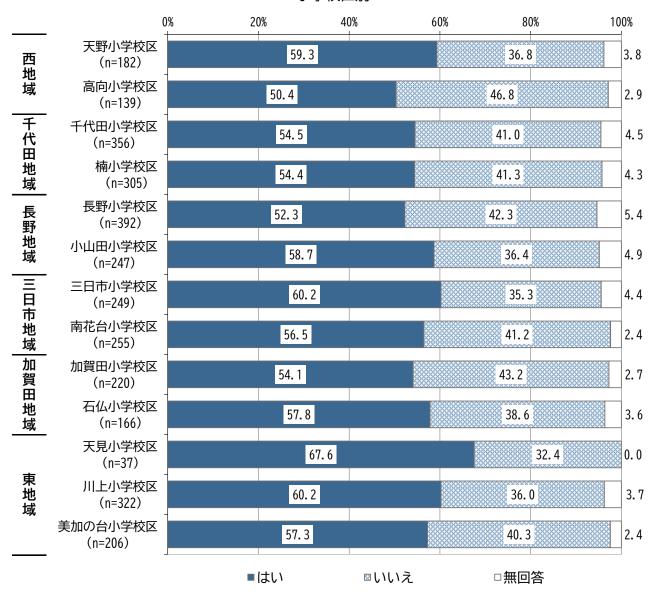
性別・年齢別でみると、「はい」では、全ての年齢層で女性の割合が男性より高くなっており、男性は85歳以上が59.6%で最も高く、女性は80~84歳が66.0%で最も高くなっています。

図表 3-10-18 人生の最終段階における医療・ケアについてこれまでに考えたことがあるか 性別・年齢別



小学校区別でみると、「はい」では、天見小学校区が 67.6%で最も高く、「いいえ」では、高向小学校区 が 46.8%で最も高くなっています。

図表 3-10-19 人生の最終段階における医療・ケアについてこれまでに考えたことがあるか 小学校区別



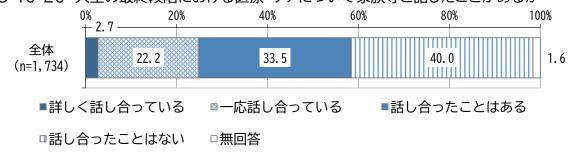
#### (5)人生の最終段階における医療・ケアについて家族等と話したことがあるか

#### 問 9-3 で「はい」を回答された方のみ

問 9-3-1 人生の最終段階において、受けたい医療・ケア(療養)や受けたくない医療・ケア(療養)についてご家族等や医療・ケア(療養)関係者と話し合ったことがありますか(〇はひとつ)

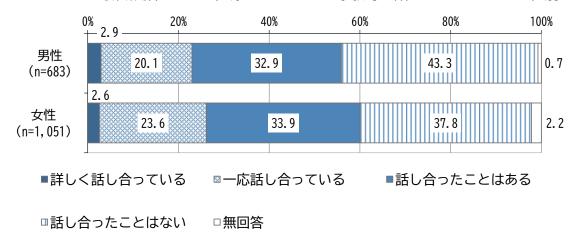
人生の最終段階における医療・ケアについて家族等と話したことがあるかについては、「話し合ったことはない」が 40.0%で最も高く、次いで「話し合ったことはある」が 33.5%、「一応話し合っている」が 22.2%と続いています。

図表 3-10-20 人生の最終段階における医療・ケアについて家族等と話したことがあるか



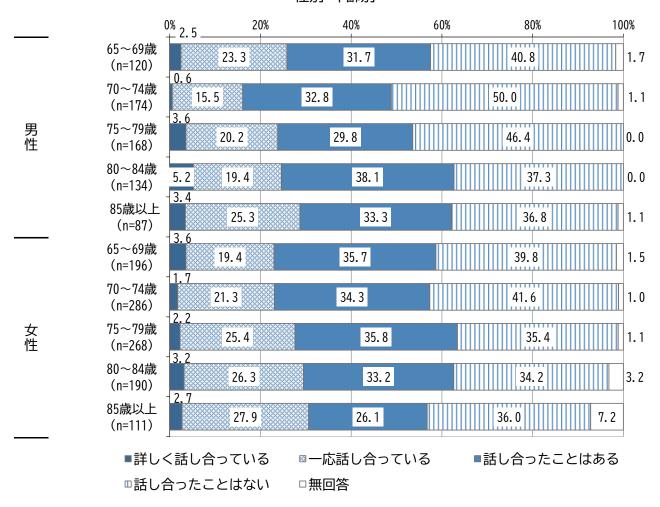
性別でみると、「話し合ったことはない」では、男性が43.3%で、女性(37.8%)より5.5 ポイント高くなっています。

図表 3-10-21 人生の最終段階における医療・ケアについて家族等と話したことがあるか 性別



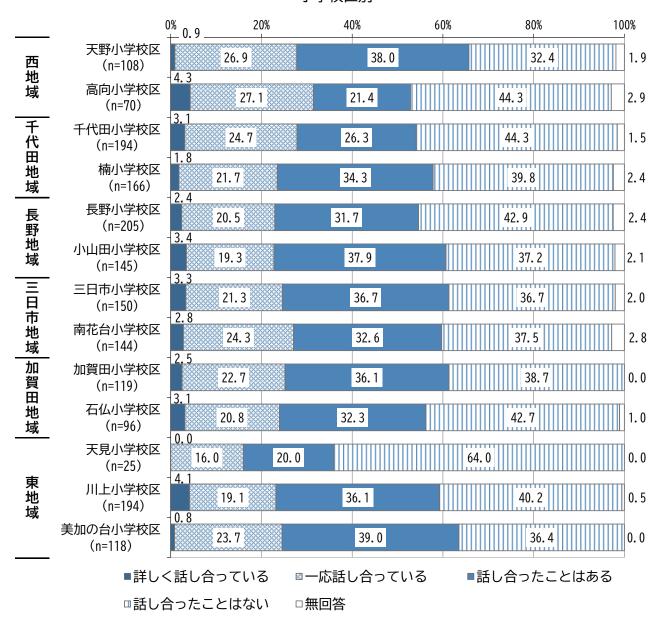
性別・年齢別でみると、「話し合ったことはない」では、男性・女性いずれも 70~74 歳の割合が最も高くなっています。

図表 3-10-22 人生の最終段階における医療・ケアについて家族等と話したことがあるか 性別・年齢別



小学校区別でみると、「話し合ったことはない」では、天見小学校区が 64.0%で最も高くなっています。

図表 3-10-23 人生の最終段階における医療・ケアについて家族等と話したことがあるか 小学校区別



#### (6)人生の最後を迎えたい場所

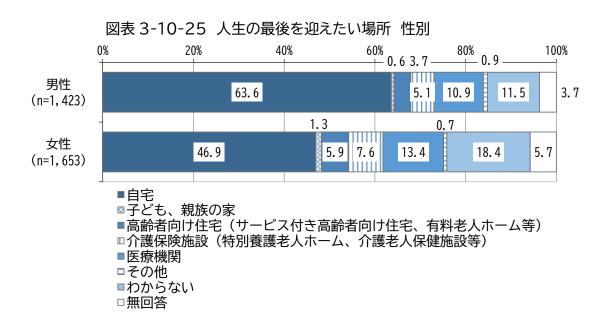
## 問 9-4 あなたが人生の最後を迎えたい場所として、ご希望に最も近いものはどれですか (〇はひとつ)

人生の最後を迎えたい場所については、「自宅」が 54.6%で最も高く、次いで「わからない」が 15.2%、 「医療機関」が 12.2%と続いています。

0% 20% 40% 100% 80% 1.0 0.8 全体 12.2 15.2 4.8 54.6 4.8 6.5 (n=3,078)■自宅 ⊠子ども、親族の家 ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等) □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等) ■医療機関 ■その他 ■わからない □無回答

図表 3-10-24 人生の最後を迎えたい場所

性別でみると、「自宅」では、男性が63.6%で、女性(46.9%)より16.7 ポイント高くなっています。



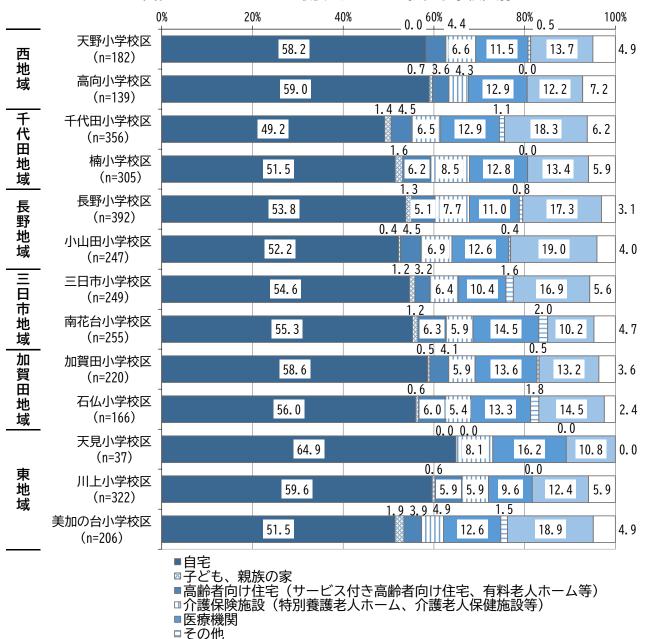
性別・年齢別でみると、「自宅」では、男性・女性いずれも 85 歳以上の割合が最も高く、「わからない」では、男性・女性いずれも 65~69 歳の割合が最も高くなっています。

20% 100%  $0.4 \frac{60\%}{1}$  3. 2 \_\_\_\_ 1. 1  $\frac{80\%}{1}$ 65~69歳 5.0 56.1 13.6 3.9 16.8 (n=280)0.83.3 0.8 70~74歳 63.6 10.7 11.8 2.5 6.3 (n=363)0.03.24.3 1.3 男性 75~79歳 67.3 3.2 9.8 10.9 (n=376)1.2 2.7 0.4 80~84歳 63.2 7.0 9.3 10.5 5.8 (n=258)1.44.84.8 85歳以上 69.2 11.6 4.1 (n=146)0.6 65~69歳 7.6 8.3 40.1 14.3 22.9 4.8 (n=314)2.0 4.7 1.1 70~74歳 48.6 11.3 7.0 19.4 5.9 (n=444)0.5 1.6 4.9 女性 75~79歳 14.5 46.5 7.9 17.8 6.3 (n=428)0.3 0.3 80~84歳 49.0 7.6 8.3 16.0 15.6 2.8 (n=288)1.7 0.0 85歳以上 52.5 10.1 5.0 6.1 14.0 10.6 (n=179) ■自宅 図子ども、親族の家

図表 3-10-26 人生の最後を迎えたい場所 性別・年齢別

- ■高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)
- □介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)
- ■医療機関
- ■その他
- ■わからない
- □無回答

小学校区別でみると、「自宅」では、天見小学校区が64.9%で最も高くなっています。



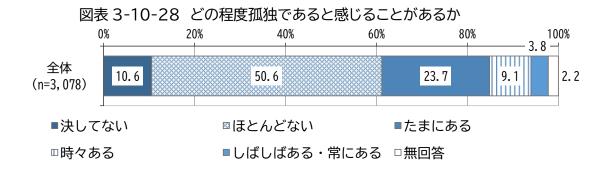
図表 3-10-27 人生の最後を迎えたい場所 小学校区別

■わからない □無回答

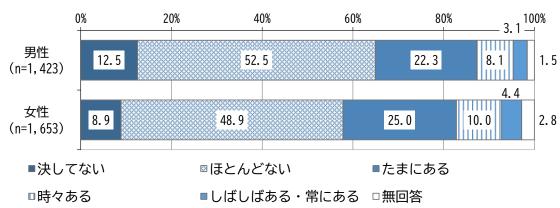
#### (7)どの程度孤独であると感じることがあるか

#### 問 9-5 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか(○はひとつ)

どの程度孤独であると感じることがあるかについては、「ほとんどない」が 50.6%で最も高く、次いで 「たまにある」が 23.7%、「決してない」が 10.6%と続いています。



性別でみると、『ある』(「たまにある」と「時々ある」、「しばしばある・常にある」の合計)では、女性が39.4%で、男性(33.5%)より5.9 ポイント高くなっています。

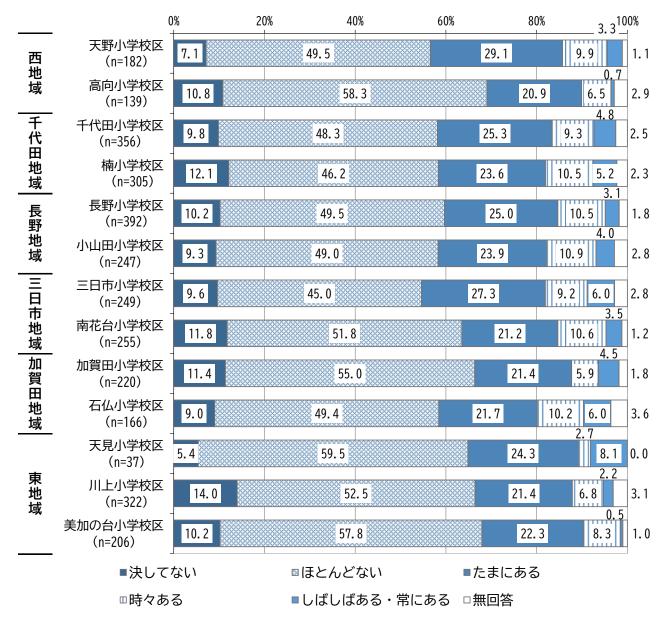


図表 3-10-29 どの程度孤独であると感じることがあるか 性別

年齢別でみると、『ある』では、85歳以上が44.1%で最も高くなっています。

図表 3-10-30 どの程度孤独であると感じることがあるか 年齢別 \_4.2\_\_ 20% 40% 60% 80% 65~69歳 10.6 12.0 48.1 24. 1 1.0 (n=594) 70~74歳 10.9 54.0 22.2 1.4 8.3 (n=807)75~79歳 10.7 53.9 23.9 2.7 6.6 (n=804)**4.** 9 80~84歳 9.2 48. 2 23.4 11.5 2.7 (n=546) 85歳以上 9.2 42.5 27.1 10.5 6.5 4.3 (n=325)■決してない ᠍ほとんどない ■たまにある □時々ある ■しばしばある・常にある □無回答

小学校区別でみると、『ある』では、三日市小学校区が42.5%で最も高くなっています。

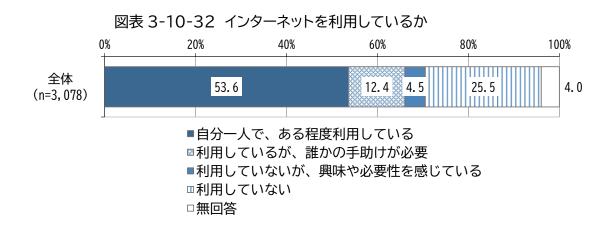


図表 3-10-31 どの程度孤独であると感じることがあるか 小学校区別

#### (8)インターネットを利用しているか

## 問 9-6 パソコン、スマホ、タブレット等を用いて、インターネットを利用していますか (Oはひとつ)

インターネットを利用しているかについては、「自分一人で、ある程度利用している」が 53.6%で最も高く、次いで「利用していない」が 25.5%、「利用しているが、誰かの手助けが必要」が 12.4%と続いています。



性別でみると、「自分一人で、ある程度利用している」では、男性が 63.9%で、女性(44.7%)より 19.2 ポイント高くなっています。

3.5 \_ 80% 0% 20% 40% 100% 60% 男性 63.9 20.9 3.5 8.1 (n=1, 423)女性 44.7 16.2 5.3 29.5 4.4 (n=1,653)■自分一人で、ある程度利用している ◎利用しているが、誰かの手助けが必要 ■利用していないが、興味や必要性を感じている □利用していない □無回答

図表 3-10-33 インターネットを利用しているか 性別

性別・年齢別でみると、「自分一人で、ある程度利用している」では、男性・女性いずれも年齢が上がる につれて割合が減少しており、65~69歳の割合が最も高くなっています。

80% 3.2.3.2 20% 40% 60% 100% 65~69歳 83.2 7.1 3.2 (n=280)2.2 70~74歳 73.0 8.8 13.2 2.8 (n=363)3.7 男性 75~79歳 59.3 9.3 25.0 2.7 (n=376)4.7 80~84歳 51.9 8.9 31.4 3.1 (n=258)4.8 85歳以上 37.7 11.0 37.7 8.9 (n=146)65~69歳 70.4 14.0 9.6 3.2 (n=314)70~74歳 55.2 17.8 20.9 1.8 (n=444)75~79歳 女性 41.6 17.3 6.1 29.0 (n=428)80~84歳 23.6 14.6 8.0 50.7 3.1 (n=288)85歳以上 15.1 15.6 6.1 52.5 10.6 (n=179)

図表 3-10-34 インターネットを利用しているか 性別・年齢別

- ■自分一人で、ある程度利用している
- ■利用しているが、誰かの手助けが必要
- ■利用していないが、興味や必要性を感じている
- □利用していない
- □無回答

小学校区別でみると、自分一人で、「ある程度利用している」では、美加の台小学校区が 68.0%で最 も高くなっています。

100% 20% 40% 60% 4.4 天野小学校区 54.9 14.3 23.6 2.7 西 (n=182)地 高向小学校区 域 49.6 12.2 2.9 5.0 30.2 (n=139)千 千代田小学校区 46.9 11.2 7.3 29.8 4.8 代田 (n=356)楠小学校区 地 11.1 50.8 5.6 29.2 3.3 (n=305)域 長野小学校区 長 45.2 11.5 💥 5.1 5.4 32.9 (n=392)野 3. 2 地 小山田小学校区 50.6 10.5 4.0 31.6 域 (n=247)三日市 三日市小学校区 46.2 15.7 28.1 6.8 (n=249)南花台小学校区 地 5.5 2.7 58.8 13.7 19.2 (n=255) 域 加 加賀田小学校区 56.8 22.7 4.5 13.6 賀 (n=220)田 4.2 石仏小学校区 地 56.0 2.4 13.3 24.1 (n=166)域 天見小学校区 54.1 10.8 10.8 2.7 21.6 (n=37)東 川上小学校区 地 66.1 11.2 17.4 2.8 (n=322)域 美加の台小学校区 68.0 12.1 3.4 13.6 (n=206)

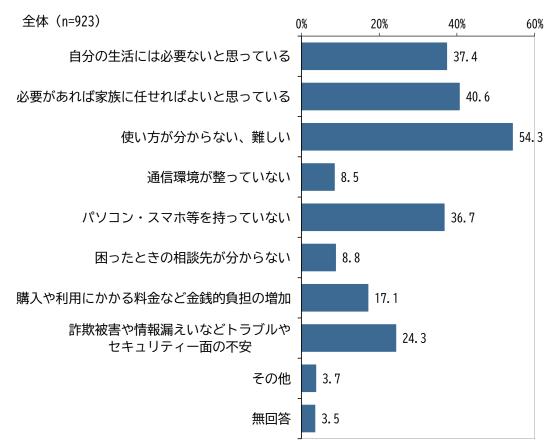
図表 3-10-35 インターネットを利用しているか 小学校区別

- ■自分一人で、ある程度利用している
- 図利用しているが、誰かの手助けが必要
- ■利用していないが、興味や必要性を感じている
- □利用していない
- □無回答

#### (9)インターネットを利用していない理由

問 9-6 で「利用していないが、興味や必要性を感じている」、「利用していない」を回答された方のみ問 9-6-1 利用していない理由について教えてください(○はいくつでも)

インターネットを利用していない理由については、「使い方が分からない、難しい」が54.3%で最も高く、次いで「必要があれば家族に任せればよいと思っている」が40.6%、「自分の生活には必要ないと思っている」が37.4%と続いています。



図表 3-10-36 インターネットを利用していない理由

性別でみると、男性・女性いずれも「使い方が分からない、難しい」の割合が最も高くなっています。 性別・年齢別でみると、男性・女性いずれの年齢層でも「使い方が分からない、難しい」の割合が最も 高くなっています。

図表 3-10-37 インターネットを利用していない理由 属性別

単位: 実数(人)、構成比(%)

			包計	思っている自分の生活には必要ないと	ばよいと思っている必要があれば家族に任せれ	いが分からない、難し	通信環境が整っていない	ていないパソコン・スマホ等を持っ	らない困ったときの相談先が分か	ど金銭的負担の増加・開入や利用にかかる料金な出	: 面の不安数トラブルやセキュリティー数 作財被害や情報漏えいなど	人) 、構成 そ の 他	比 (%) 無回答
		全体	923	37.4	40.6	54.3	8.5	36.7	8.8	17.1	24.3	3.7	3.5
1	性 別	男性	348	41.7	36.2	54.3	9.5	36.2	8.9	20.7	21.3	3.4	2.9
,	別	女性	575	34.8	43.3	54.3	7.8	37.0	8.7	15.0	26.1	3.8	3.8
		65~69歳	29	27.6	27.6	55. 2	10.3	31.0	17.2	37.9	20.7	0.0	3. 4
		70~74歳	56	48. 2	39.3	66.1	14. 3	39.3	14.3	28.6	37.5	0.0	1.8
	男性	75~79歳	108	40.7	39.8	50.0	9.3	37.0	7.4	14.8	17.6	7.4	0.9
性別		80~84歳	93	37.6	35.5	53.8	9. 7	32.3	5.4	22.6	20.4	3.2	4.3
•		85歳以上	62	50.0	32.3	51.6	4. 8	40.3	8.1	12.9	14. 5	1.6	4.8
年齢別		65~69歳	39	28. 2	33.3	59.0	15. 4	33.3	15.4	17.9	33.3	2.6	2.6
別		70~74歳	112	38. 4	42.0	52.7	6.3	26.8	9.8	21.4	33.9	4.5	2.7
	女性	75~79歳	150	32.7	44.0	56.7	6.0	34.0	9.3	14.0	30.0	4.7	3.3
		80~84歳	169	34.3	44. 4	46.7	8.9	42.0	7.1	11.8	23.1	3.0	3.0
		85歳以上	105	37.1	45.7	62.9	7. 6	45.7	6.7	13.3	14.3	3.8	7.6

※網掛け■は最も割合が高いもの

### 1調査票

調査番号記載場所

## 河内長野市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査ご協力のお願い

日ごろより、河内長野市の高齢者福祉及び介護保険事業につきまして、ご理解 とご協力をいただきありがとうございます。

さて、河内長野市では、令和6年度から令和8年度に取り組むべき施策を明示した「第9期河内長野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定するにあたり、アンケート調査を実施いたします。

このアンケート調査は、本市にお住まいの要介護 1~5 の方を除く 65 歳以上の方から無作為に選ばせていただいた 4,000 人の方を対象に、現在の心身の状況や、皆様を取り巻く環境の変化などを把握し、計画の策定に向けての基礎資料を作成することを目的としています。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、 何卒ご協力くださいますよう宜しくお願いいたします。

令和5年1月 河内長野市

#### 回答に当たってのお願い

- ※ アンケートの回答は、鉛筆またはボールペンなどをお使いいただきこの 調査票に直接ご記入ください。
- ※ 封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。
- ※ 記入日現在の状況をご回答ください。
- ※ アンケートに調査対象者ご本人様が記入できない場合は、代理の方(ご家族・知人・介護従事者等)がご本人の意思を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。
- ※ 設問の選択肢の中から、当てはまる番号に〇を付けてください。また、「その他」と回答された場合には、なるべく具体的にお書きください。
- ※ 調査票記入後は同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、**令和5年1月 27日(金)までに**投函してください。
- ※ このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

河内長野市 福祉部 地域福祉高齢課

Tel: 0721-53-1111 (代表) Fax: 0721-50-1088 Mail:koureifukushi@city.kawachinagano.lg.jp

#### ■まずはじめに、記入日や調査対象者の方などについてお教えください。

 記
 入
 日
 令和5年
 月
 日

 調査票を記入されたのはどなたですか。〇をつけてください。

 1. あて名のご本人が記入
 2. ご家族が記入

 (ご本人からみた続柄
 )

 3. その他

#### 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたも のと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- ■この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行う ものです。本調査で得られた情報につきましては、高齢者保健福祉 計画及び介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。 また当該情報については、本市内で適切に管理いたします。
- ■ただし、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

#### 問1 あなたのご家族や生活状況について

#### 家族構成をお教えください(〇はひとつ) 1.1 人暮らし 2. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上) 3. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下) 4. 息子・娘との 2 世帯 5. その他 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(〇はひとつ) 2 1. 介護・介助は必要ない ⇒ 3へ 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ 2-1へ 3. 現在、何らかの介護を受けている $\Rightarrow$ 2-1 2-2 $\land$ (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) 2で「2」または「3」を回答された方(介護・介助が必要な方)のみ 2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (Oはいくつでも) 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) 3. がん (悪性新生物) 関節の病気(リウマチ等) 6. 認知症(アルツハイマー病等) 7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 腎疾患(透析) 10. 視覚・聴覚障害 11. 骨折・転倒 12. 脊椎損傷 13. 高齢による衰弱 14. その他( ) 15. 不明 2で「3. 現在、何らかの介護を受けている」を回答された方のみ 2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか(〇はいくつでも) 1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. 介護サービスのヘルパー 8. その他(

#### 3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(〇はひとつ)

- 1. 大変苦しい
- 2. やや苦しい
- 3. ふつう
- 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

## お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(Oはひとつ)

- 1. 持家(一戸建て)
- 3. 公営賃貸住宅
- 5. 民間賃貸住宅(集合住宅)
- 7. その他

- 2. 持家(集合住宅)
- 4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
- 6. 借家

#### 問2 からだを動かすことについて

- 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか(○はひとつ)
- 1. できるし、している 2. できるけどしていない
  - 3. できない
- 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (Oはひとつ)
- 1. できるし、している
- 2. できるけどしていない
- 3. できない
- 3 15分位続けて歩いていますか(〇はひとつ)
- 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
- 過去1年間に転んだ経験がありますか(〇はひとつ)
- 1. 何度もある
- 2. 1度ある
- 3. ない
- 転倒に対する不安は大きいですか(〇はひとつ)
- 1. とても不安である

2. やや不安である

3. あまり不安でない

- 4. 不安でない
- 週に1回以上は外出していますか(Oはひとつ)
- 1. ほとんど外出しない

2. 週1回

3. 週2~4回

4. 週5回以上

7	昨年と比べて外出の回数が減っ	っていますか (0はひとつ)
1.	とても減っている	2. 減っている
3.	あまり減っていない	4. 減っていない
8	外出を控えていますか(〇はひ	(とつ)
1.	はい ⇒ <u>8−1</u> へ	2. いいえ ⇒ 9ヘ
	8で「1. はい」を回答された方の。 8-1 外出を控えている理由	み aは、次のどれですか(Oはいくつでも)
	1. 病気	2. 障害(脳卒中の後遺症など)
	3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)
	5. 耳の障害(聞こえの問題など)	6.目の障害
	7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
	9. 交通手段がない	10. その他 ( )
9	外出する際の移動手段は何です	<sup>-</sup> か (Oはいくつでも)
	外出する際の移動手段は何です <sup>徒歩</sup>	「か (Oはいくつでも) 2. 自転車
1.		, -
1. 3	徒歩	2. 自転車
1. 3 3. 4 5.	は歩 バイク	2. 自転車 4. 自動車(自分で運転)
1. 3 3. 4 5. 7. 1	 徒歩 バイク 自動車 (人に乗せてもらう) 路線バス 車いす	2. 自転車 4. 自動車(自分で運転) 6. 電車
1. 3 3. 4 5. 7. 8 9. 3	徒歩 バイク 自動車 (人に乗せてもらう) 路線バス 車いす 歩行器・シルバーカー	<ol> <li>2. 自転車</li> <li>4. 自動車(自分で運転)</li> <li>6. 電車</li> <li>8. 病院や施設のバス</li> </ol>
1. 3 3. 4 5. 7. 8 9. 3	 徒歩 バイク 自動車 (人に乗せてもらう) 路線バス 車いす	2. 自転車 4. 自動車(自分で運転) 6. 電車 8. 病院や施設のバス 10. 電動車いす(カート)
1. 3 3. 4 5. 7. 8 9. 3	徒歩 バイク 自動車 (人に乗せてもらう) 路線バス 車いす 歩行器・シルバーカー	2. 自転車 4. 自動車(自分で運転) 6. 電車 8. 病院や施設のバス 10. 電動車いす(カート)
1. 3 3. 4 5. 7. 8 9. 3	徒歩 バイク 自動車 (人に乗せてもらう) 路線バス 車いす 歩行器・シルバーカー	2. 自転車 4. 自動車(自分で運転) 6. 電車 8. 病院や施設のバス 10. 電動車いす(カート)
1. 3. 5. 7. 19. 11. 13. 4	徒歩 バイク 自動車 (人に乗せてもらう) 路線バス 車いす 歩行器・シルバーカー その他 ( )	<ol> <li>自転車</li> <li>自動車(自分で運転)</li> <li>電車</li> <li>病院や施設のバス</li> <li>電動車いす (カート)</li> <li>タクシー</li> </ol>

1. はい	2. いいえ
3 お茶や汁物等でむせることがな	ありますか (〇はひとつ)
1. はい	2. いいえ
4 口の渇きが気になりますか(	Oはひとつ)
1. はい	2. いいえ
5 歯磨き (人にやってもらう場合	合も含む) を毎日していますか (Oはひとつ)
1. はい	2. いいえ
6 歯の数と入れ歯の利用状況をる (成人の歯の総本数は、親知	
1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用	なし $\Rightarrow$ $7 \land$ 利用 $\Rightarrow$ $6-1 \land$
	れた方 (入れ歯を利用されている方) のみ をしていますか (○はひとつ)
1. はい	2. いいえ
7 噛み合わせは良いですか(OI	はひとつ)
1. はい	2. いいえ
8 6か月間で2~3kg以上の体	重減少がありましたか(Oはひとつ)
1. はい	2. いいえ

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(〇はひとつ)

9	どなたかと食事をともにする機会はありますか(〇はひとつ)
1.	毎日ある 2. 週に何度かある
	月に何度かある 4. 年に何度かある
ο.	ほとんどない
問4	毎日の生活について 
1	物忘れが多いと感じますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ
2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(〇はひとつ)
1.	はい 2. いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がありますか(〇はひとつ) 
1.	はい 2. いいえ
4	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可) (Oはひとつ)
1.	できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
5	自分で食品・日用品の買物をしていますか(〇はひとつ)
1.	できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
6	自分で食事の用意をしていますか(Oはひとつ)
1.	できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
7	自分で請求書の支払いをしていますか(Oはひとつ)
1.	できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

	日が (1)((1 並))日の((1 C C C C V C V ) ( C IC C C V )
1.	できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
9	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか(〇はひとつ)
1.	はい 2. いいえ
10	新聞を読んでいますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ
11	本や雑誌を読んでいますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ
12	健康についての記事や番組に関心がありますか(○はひとつ)
1.	はい 2. いいえ
13	友人の家を訪ねていますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ
14	家族や友人の相談にのっていますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ
15	病人を見舞うことができますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ
16	若い人に自分から話しかけることがありますか(Oはひとつ)
1.	はい 2. いいえ

自分で預貯金の出し入れをしていますか(Oはひとつ)

17	趣味はありますか(〇はひとつ)		
	趣味あり  せいつかない	(具体的に:	)

18	生きがいはありますか (Oはひとつ)	
	生きがいあり <b>→ (</b> 具体的に: 思いつかない	)

## 問5 地域での活動について

	会・グループ等にど <i>0</i> ぞれに回答してくだ		
① ボランティアの	1. 週4回以上		3. 週1回
グループ	4. 月1~3回		6. 参加していない
② スポーツ関係の	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
グループやクラブ	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
③趣味関係のグループ	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
④ 学習・教養サークル	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
⑤ 介護予防のための通い		2. 週2~3回	3. 週1回
の場や元気アップ教室		5. 年に数回	6. 参加していない
⑥ 老人クラブ	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
⑦町内会・自治会	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない
⑧ 収入のある仕事	1. 週4回以上	2. 週2~3回	3. 週1回
	4. 月1~3回	5. 年に数回	6. 参加していない

2	て、いきいきした地域で	iくりをi	がくり活動や趣味等のグループ活動を行っ 進めるとしたら、あなたはその活動に 思いますか(〇はひとつ)
1.	是非参加したい		2. 参加してもよい
3.	参加したくない		4.既に参加している
3	て、いきいきした地域づ	くりを進	がくり活動や趣味等のグループ活動を行っ めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・</u> てみたいと思いますか(〇はひとつ)
1.	是非参加したい		2. 参加してもよい
3.	参加したくない		4. 既に参加している
問6	たすけあいについて		
	あなたとまわりの人の	の「たす	「けあい」についておうかがいします
1	あなたの心配事や愚痴(	(ぐち) マ	を聞いてくれる人(〇はいくつでも)
		( , , ,	
	配偶者		2. 同居の子ども
	別居の子ども		4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
	近隣	\	6. 友人
1.	その他(	)	8. そのような人はいない
		か田庁	(ふた) た即いてナルフト
2	(○はいくつでも)	かる別	(ぐち)を聞いてあげる人
	配偶者		2. 同居の子ども
	別居の子ども		4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
	近隣	\	6. 友人
1.	その他(	)	8. そのような人はいない
	- おかたが底気で粉口問題	ごえん ナン	
3	のなだが病気で数ロ间接 ()はいくつでも)	ZXX/U/C	_ こに、 省内で出品でして入れる人
1.	配偶者		2. 同居の子ども
3.	別居の子ども		4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
_	\L134		0 41
э.	近隣		6. 友人

#### 反対に、看病や世話をしてあげる人(Oはいくつでも)

)

- 1. 配偶者
- 3. 別居の子ども
- 5. 近隣

5

7. その他(

- 2. 同居の子ども
- 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 6. 友人
- 8. そのような人はいない

### 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてくださ い(〇はいくつでも)

- 1. 自治会・町内会・老人クラブ
- 3. ケアマネジャー
- 5. 地域包括支援センター・市役所
- 7. そのような人はいない
- 2. 社会福祉協議会・民生委員
- 4. 医師・歯科医師・看護師
- 6. その他
- 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(Oはひとつ) 6
- 1. 毎日ある
- 3. 月に何度かある
- 5. ほとんどない

- 2. 週に何度かある
- 4. 年に何度かある
- この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(〇はひとつ) 7 ※同じ人には何度会っても1人と数えることとします
- 1.0人(いない)
- 3.3~5人
- 5.10人以上

- 2.1~2人
- 4.6~9人
- よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(Oはいくつでも)
- 1. 近所・同じ地域の人
- 3. 学生時代の友人
- 5. 趣味や関心が同じ友人
- 7. その他

- 2. 幼なじみ
- 4. 仕事での同僚・元同僚
- 6. ボランティア等の活動での友人
- 8. いない

# 問7 健康について

1. とてもよい       2. まあよい         3. あまりよくない       4. よくない         2 あなたは、現在どの程度幸せですか (Oはひとつ) (「とても不幸」を 0点、「とても幸せ」を 10点として、ご記入ください)         とても不幸	1	現在のあなたの健康状態はいかがですか(〇はひとつ)
ても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください) とても 不幸		
	2	
3 ありましたか (Oはひとつ) 1. はい 2. いいえ  4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (Oはひとつ) 1. はい 2. いいえ  5 お酒は飲みますか (Oはひとつ) 1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない  6 タバコは吸っていますか (Oはひとつ) 1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている	不幸	독대 (1987년 1987년 198 
4       この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(〇はひとつ)         1. はい       2. いいえ         5       お酒は飲みますか(〇はひとつ)         1. ほぼ毎日飲む       2. 時々飲む         3. ほとんど飲まない       4. もともと飲まない         6       タバコは吸っていますか(〇はひとつ)         1. ほぼ毎日吸っている       2. 時々吸っている	3	
4       楽しめない感じがよくありましたか (Oはひとつ)         1. はい       2. いいえ         5       お酒は飲みますか (Oはひとつ)         1. ほぼ毎日飲む       2. 時々飲む         3. ほとんど飲まない       4. もともと飲まない         6       タバコは吸っていますか (Oはひとつ)         1. ほぼ毎日吸っている       2. 時々吸っている	1. (	はい 2. いいえ
5       お酒は飲みますか (Oはひとつ)         1. ほぼ毎日飲む       2. 時々飲む         3. ほとんど飲まない       4. もともと飲まない         6       タバコは吸っていますか (Oはひとつ)         1. ほぼ毎日吸っている       2. 時々吸っている	4	
1. ほぼ毎日飲む       2. 時々飲む         3. ほとんど飲まない       4. もともと飲まない         6 タバコは吸っていますか (○はひとつ)         1. ほぼ毎日吸っている       2. 時々吸っている	1. (	<ol> <li>いいえ</li> </ol>
3. ほとんど飲まない       4. もともと飲まない         6 タバコは吸っていますか (○はひとつ)         1. ほぼ毎日吸っている       2. 時々吸っている	5	お酒は飲みますか(〇はひとつ)
1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている		
	6	タバコは吸っていますか (○はひとつ)

#### 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(〇はいくつでも)

- 1. ない
- 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
- 5. 糖尿病
- 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
- 9. 腎臓・前立腺の病気
- 11. 外傷(転倒・骨折等)
- 13. 血液・免疫の病気
- 15. 認知症(アルツハイマー病等)
- 17. 目の病気
- 19. その他( )

- 2. 高血圧
- 4. 心臓病
- 6. 高脂血症 (脂質異常)
- 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
- 12. がん (悪性新生物)
- 14. うつ病
- 16. パーキンソン病
- 18. 耳の病気

### 問8 認知症にかかる相談窓口の把握について

- 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか 1 (Oはひとつ)
- 1. はい 2. いいえ
- 2 認知症に関する相談窓口を知っていますか(Oはひとつ)
- 1. はい 2. いいえ
- 3 成年後見制度を知っていますか(〇はひとつ)
- 1. はい 2. いいえ
- ※成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な人の法律 行為(財産管理や契約の締結など)を、家庭裁判所が選任した成年後見人等が本人を代理し て契約を行ったり、同意なく結んだ不利益な契約を取り消すなどの保護や支援を行う民法の 制度です。

#### 問9 住み慣れた地域での暮らしについて

- 1 河内長野市では、市内3ケ所に地域包括支援センターを設置しています。 地域包括支援センターの役割を知っていますか(〇はひとつ)
- 1. 知っている
- 2. 名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない
- 3. 地域包括支援センターの存在を知らない
- ※地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく安心して生活できるように、心身の健康の保持や、介護・福祉・医療など生活の安定のために必要な援助や支援をする施設です。
- **2** あなたが介護が必要な状態となった場合、どこで介護を受けながら暮らしたいですか(〇はひとつ)
- 1. 家族などの介護を受けながら自宅で暮らしたい ⇒ 3へ
- 2. 在宅サービスを利用しながら自宅で暮らしたい ⇒ 3へ
- 3. 高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)で暮らしたい

⇒ 2-1

4. 介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)で暮らしたい

⇒ 2-1^

5. その他(

⇒ 3/

6. わからない ⇒ 3^

# 2で「3. 高齢者向け住宅で暮らしたい」「4. 介護保険施設で暮らしたい」 を回答された方のみ

- 2─1 自宅以外で暮らしたいと考える理由を教えてください (○はいくつでも)
  - 1. 介護してくれる家族がいない
  - 2. 介護してくれる家族に負担がかかる
  - 3. 24 時間相談に乗ってくれるところがない
  - 4. 病状が急変したときに不安
  - 5. 急変時に入院できるか不安
  - 6. 適切な介護(自分や家族が望む介護)が受けられるか不安
  - 7. 往診してくれる医師がいない
  - 8. 居住環境(階段や段差、手すり等)が整っていない
  - 9. 自宅で過ごすには経済的に負担が大きい
  - 10. その他 (

3	人生の最終段階における医療・ケア とがありますか(〇はひとつ)	(療養)	についてこれまでに考えたこ
---	------------------------------------	------	---------------

1. はい ⇒ 3-1へ

2. いいえ ⇒ 4∧

#### 3で「1. はい」を回答された方のみ

- 3—1 人生の最終段階において、受けたい医療・ケア(療養)や受けた くない医療・ケア(療養)についてご家族等や医療・ケア(療養) 関係者と話し合ったことがありますか(〇はひとつ)
  - 1. 詳しく話し合っている
- 2. 一応話し合っている
- 3. 話し合ったことはある
- 4. 話し合ったことはない

)

- あなたが人生の最後を迎えたい場所として、ご希望に最も近いものはどれですか(〇はひとつ)
- 1. 自宅

4

- 2. 子ども、親族の家
- 3. 高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等)
- 4. 介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)
- 5. 医療機関
- 6. その他(
- 7. わからない
- 5 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか(〇はひとつ)
- 1. 決してない

2. ほとんどない

3. たまにある

- 4. 時々ある
- 5. しばしばある・常にある

- 6 パソコン、スマホ、タブレット等を用いて、インターネットを利用していますか(〇はひとつ)
- 1. 自分一人で、ある程度利用している ⇒ アンケートは終了です
- 2. 利用しているが、誰かの手助けが必要 ⇒ アンケートは終了です
- 3. 利用していないが、興味や必要性を感じている ⇒ 6-1へ
- 4. 利用していない ⇒ 6-1へ

# 6で「3. 利用していないが、興味や必要性を感じている」「4. 利用していない」を回答された方のみ

6─1 利用していない理由について教えてください (○はいくつでも)

- 1. 自分の生活には必要ないと思っている
- 2. 必要があれば家族に任せればよいと思っている
- 3. 使い方が分からない、難しい
- 4. 通信環境が整っていない
- 5. パソコン・スマホ等を持っていない
- 6. 困ったときの相談先が分からない
- 7. 購入や利用にかかる料金など金銭的負担の増加
- 8. 詐欺被害や情報漏えいなどトラブルやセキュリティー面の不安
- 9. その他()

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。 記入済みの調査票を同封の返信用封筒に入れて(切手不要)、

令和5年1月27日(金)までに郵便ポストに投函してください。

# 河内長野市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書 令和 5(2023)年3月

編集·発行:河内長野市 福祉部 地域福祉高齢課 〒586-8501 大阪府河内長野市原町一丁目 1 番 1 号 TEL 0721-53-1111(代表) https://www.city.kawachinagano.lg.jp/